

2022年度 倉吉市民意識調査報告書

<目次>

I 質問一覧	1~2
II 調査の概要	3
III 集計分析結果	
1 集計結果	4~110
(1) 生活環境や日常生活で感じていることについて（問1~問23）	4~37
(2) 子育て環境について（問24~問27）	38~43
(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28~問39）	44~80
(4) 人権について（問40~問46）	81~93
(5) 生活に関する総合満足度について（問47~問48）	94~102
2 調査回答者の属性（問49~問59）	103~110
IV 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）	111
V 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する主な意見	112~134
VI 調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの	135
VII 回答の推移	136~139

2022年
倉吉市

(1) 生活環境や日常生活で感じていることについて		
問1	あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	4
問2	あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいますか。	5
問3	あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	7
問4	65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。	9
問5	あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	10
問6	倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いませんか。	12
問7	あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いませんか。	13
問8	あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	14
問9	あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	16
問10	あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	17
問11	あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いませんか。	19
問12	あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	20
問13	あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いませんか。	22
問14	あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。	23
問15	あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いませんか。	25
問16	あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いませんか。	26
問17	あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いませんか。	28
問18	あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか。	29
問19	あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	31
問20	あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いませんか。	32
問21	あなたは、お住まいの地域まちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと思いませんか。	33
問22	あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いませんか。	35
問23	あなたは、倉吉市は「暮らしよし」まちだと思いませんか。	36

(2) 子育て環境について		
問24	あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。	38
問25	中学生以下のお子さんがいる方にお聞きします。あなたの世帯では、子育てと仕事とうまく両立できていますか。	39
問26	中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。倉吉市は、子育てと仕事両立しやすい環境が整っていると思いませんか。	40
問27	中学生以下のお子さんがある方にお聞きします。あなたは、子育てに不安を感じていますか。	41
	「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。	42

(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組への重要度について		
問28	倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。	44
	また、この取組は今後も重要だと思いませんか。	45
問29	倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。	47
	また、この取組は今後も重要だと思いませんか。	48
問30	倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。	50
	また、この取組は今後も重要だと思いませんか。	51
問31	倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	53
	また、この取組は今後も重要だと思いませんか。	54
問32	倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。	56
	また、この取組は今後も重要だと思いませんか。	57
問33	倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。	59
	また、この取組は今後も重要だと思いませんか。	60

問34	倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。	62
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	63
問35	倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	65
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	66
問36	倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。	68
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	69
問37	倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。	71
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	72
問38	倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。	74
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	75
問39	倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。	77
	また、この取組は今後も重要だと思いますか。	78

(4) 人権について

問40	あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	81
問41	あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	82
問42	2人以上の世帯の方にお伺いします。あなたの世帯では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると思いますか。	84
問43	あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたことがありますか。	86
	「2. 差別や人権侵害を受けたことがある」という方に質問です。どのような人に相談しましたか。	88
問44	あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。	89
問45	あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。	91
問46	あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実（就職・結婚差別・差別発言・落書き・インターネット上の書き込み）についてどのくらい知っていますか。	92

(5) 生活に関する総合満足度について

問47	あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。	94
	「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	96
	「3. どちらかと言えば満足していない」「4. 満足していない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	97
問48	あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。	99
	「3. いずれは市外に引っ越したい」「4. すぐにでも市外に引っ越したい」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	100

調査回答者の属性

問49	あなたの性別について	103
問50	あなたの年齢について	103
問51	あなたの職業について	103
問52	あなたのご家族の構成について	104
問53	あなたが同居するご家族について	104
問54	あなたの婚姻状況について	104
問55	あなたの世帯全体の年間収入について	105
問56	あなたのお住まいの形態について	105
問57	倉吉市に何年住んでいるか	105
問58	あなたのお住まいの地区について	106
問59	あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に加入していますか。	106
	「1. 加入している」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	108
	「2. 加入していない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。	109
★倉吉市の行う地方創生に関する取組、まちづくりや行政サービスについて、ご意見・ご提案等がありましたら自由にご記入ください。		

Ⅱ 2022年度倉吉市民意識調査結果の概要

1 調査の目的

倉吉市では、より効率的で質の高い行政サービスの実現をめざし、各施策に成果指標を設定しています。このアンケートは、その達成度を測定するためのものです。また、アンケートを実施することにより、皆さんの生活実態、問題意識や行動実態などの現状値を把握し、今後の市政運営の参考とするものです。

2 調査の期間

調査の期間は、2022年5月6日（金）から6月6日（月）まで

3 調査の内容

(1) 調査項目

- ①生活環境や日常生活で感じていることについて（問1～問23）
- ②子育て環境について（問24～問27）
- ③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28～問39）
- ④人権について（問40～問46）
- ⑤生活に関する総合満足度について（問47～問48）

(2) 調査回答者の属性（問49～問59）

4 調査の方法

調査にあたっては、2022年4月15日現在、本市に住所を有し、かつ2022年4月15日現在で20歳以上の方（準世帯は除く）から2,503人を年齢層ごとの人口比率に応じて無作為に抽出し、郵送等によるアンケート調査票の配布・回収の方法で実施しました。

5 回収結果

全体

対象者数	有効回答数	有効回収率
2,503人	1,075人	42.95%

※2021年度：43.95%（対象者数：2,505人）

※2020年度：50.24%（対象者数：2,500人）

性別

	男	女	無回答	不明
対象者数	1,220人	1,283人	-	-
有効回答数	455人	573人	34人	13人
構成比	42.3%	53.3%	3.2%	1.2%

年代別

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
対象者数	308人	357人	461人	402人	359人	616人	-
有効回答数	78人	104人	142人	165人	191人	345人	50人
構成比	7.3%	9.7%	13.2%	15.3%	17.8%	32.1%	4.7%

地区別

	上北条	上井	西郷	上灘	成徳	明倫	灘手	社	北谷	高城	小鴨	上小鴨	関金	不明
対象者数	135人	383人	265人	298人	149人	184人	48人	281人	66人	103人	339人	79人	173人	-
有効回答数	56人	153人	106人	107人	65人	72人	22人	117人	30人	40人	147人	31人	66人	63人
構成比	5.2%	14.2%	9.9%	10.0%	6.0%	6.7%	2.0%	10.9%	2.8%	3.7%	13.7%	2.9%	6.1%	5.9%

6 その他

- (1) 集計分析結果は、「1. 集計結果」については、各設問ごとに回答が不明なものを除いた実回答数を分母とした構成比とし、「2. 調査回答者の属性」については、有効回答数の1,075人（不明含む）を分母として全体の構成比としています。
- (2) 各設問においては、基本的に「性別」「年代別」「地区別」の3項目のクロス集計を記載していますが、特に差が見られなかった項目などは、省略している場合があります。また、集計は小数点第2位を四捨五入しています。従って、集計表の内訳の合計が100%と一致していないことがあります。
- (3) 各設問において、集計結果のうち〔全体〕の結果については、今年集計数値の後に昨年の集計数値を（ ）で記載しています。

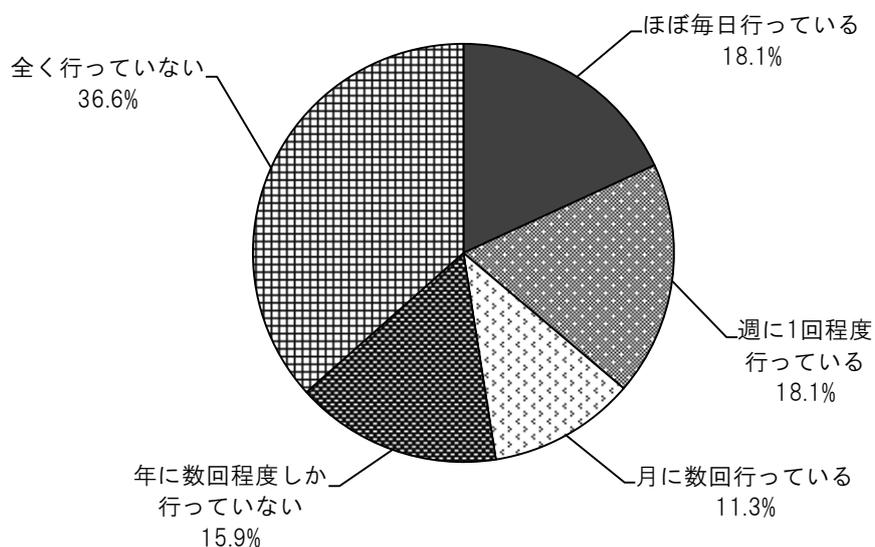
2 集計結果

(1) 生活環境や日常生活で感じていること

問1	あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。
1.	ほぼ毎日行っている
2.	週に1回程度行っている
3.	月に数回程度行っている
4.	年に数回程度しか行っていない
5.	全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は47.5%（昨年48.2%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は52.5%（昨年51.8%）という結果になっています。



[性別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、男性が48.9%、女性が47.7%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
男	18.0%	18.7%	12.2%	19.6%	31.5%	計1053人 450人
女	18.6%	17.9%	11.2%	12.5%	39.8%	570人
性別不明	9.1%	21.2%	3.0%	24.3%	42.4%	33人

[年代別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、年代ごとに30%～50%台とバラつきがあり、70歳以上が59.3%と最も高く、次いで60歳代が51.8%であるのに対し、30歳代は31.7%という結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1016人
20～29	11.5%	20.5%	14.1%	16.7%	37.2%	78人
30～39	5.8%	16.3%	9.6%	23.1%	45.2%	104人
40～49	7.8%	19.0%	9.9%	22.5%	40.8%	142人
50～59	12.8%	13.4%	12.2%	19.5%	42.1%	164人
60～69	19.6%	20.6%	11.6%	13.8%	34.4%	189人
70～	28.9%	18.3%	12.1%	9.1%	31.6%	339人

[地区別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、地区ごとに20%～60%台とバラつきがあり、成徳地区が最も高く61.0%、次いで西郷地区が60.0%であるのに対し、高城地区は27.5%という結果になっています。

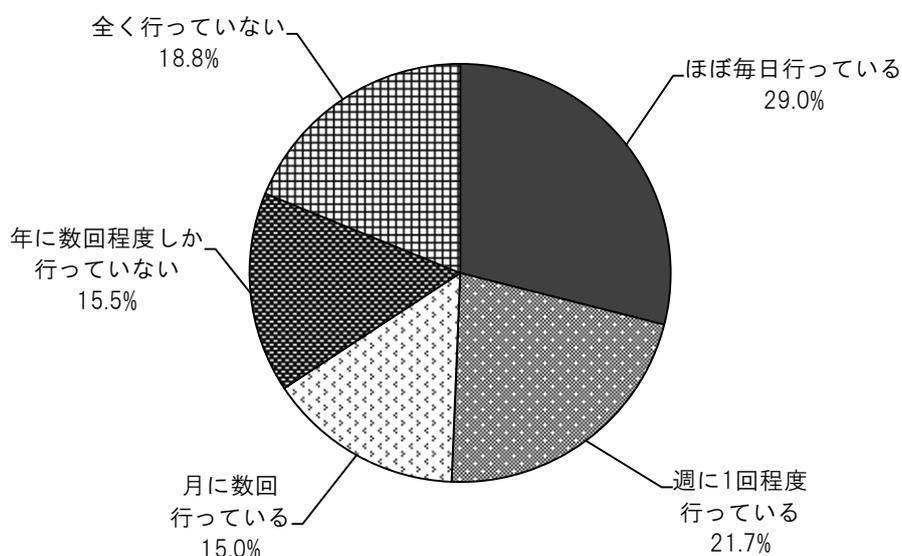
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1004人
上北条	16.1%	10.7%	16.1%	26.8%	30.3%	56人
上井	18.6%	18.5%	12.6%	15.2%	35.1%	151人
西郷	20.0%	21.9%	18.1%	13.3%	26.7%	105人
上灘	13.1%	21.5%	6.5%	16.8%	42.1%	107人
成徳	21.9%	28.1%	11.0%	15.6%	23.4%	64人
明倫	18.0%	16.7%	11.1%	16.7%	37.5%	72人
灘手	13.7%	22.7%	18.2%	22.7%	22.7%	22人
社	16.2%	22.2%	9.4%	14.6%	37.6%	117人
北谷	10.4%	27.6%	10.3%	13.8%	37.9%	29人
高城	12.5%	7.5%	7.5%	22.5%	50.0%	40人
小鴨	20.7%	15.2%	8.9%	13.1%	42.1%	145人
上小鴨	29.0%	9.7%	16.1%	12.9%	32.3%	31人
関金	16.9%	10.8%	9.2%	16.9%	46.2%	65人

問2 あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は65.7%（昨年60.9%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は34.3%（昨年39.1%）という結果になっています。



[性別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいると答えた人は、男性は66.9%、女性が65.9%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
男	23.9%	26.6%	16.4%	15.1%	18.0%	計1057人 451人
女	32.5%	18.4%	15.0%	15.6%	18.5%	572人
性別不明	38.2%	17.7%	2.9%	17.7%	23.5%	34人

[年代別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいると答えた人は、20代が85.9%と最も高い一方、他の年代はいずれも60%台でほぼ差のない結果となっています。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
20～29	53.8%	23.1%	9.0%	6.4%	7.7%	計1020人 78人
30～39	25.0%	22.1%	21.2%	16.3%	15.4%	104人
40～49	18.3%	28.9%	17.6%	16.9%	18.3%	142人
50～59	26.1%	22.4%	13.3%	21.8%	16.4%	165人
60～69	32.6%	21.0%	13.2%	15.3%	17.9%	190人
70～	29.6%	17.9%	16.4%	13.5%	22.6%	341人

[地区別]

日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味に取り組んでいると答えた人は、多くの地区が60%～70%台であるのに対し、灘手地区は59.1%、高城地区が45.0%という結果になっています。

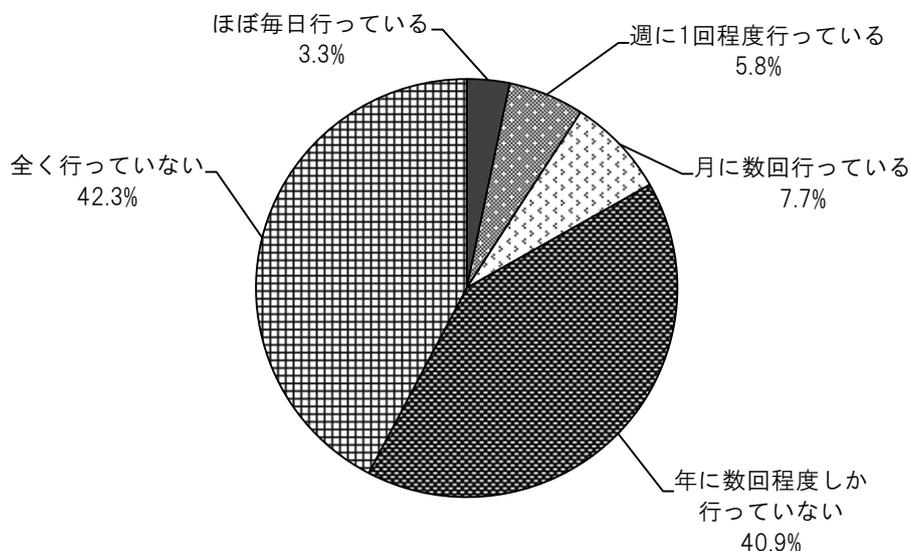
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1009人
上北条	38.2%	16.3%	18.2%	20.0%	7.3%	55人
上井	34.2%	17.1%	17.8%	13.8%	17.1%	152人
西郷	34.9%	23.6%	13.2%	15.1%	13.2%	106人
上灘	27.1%	23.4%	11.2%	16.8%	21.5%	107人
成徳	36.9%	18.5%	15.4%	20.0%	9.2%	65人
明倫	26.4%	25.0%	16.7%	15.3%	16.6%	72人
灘手	27.3%	22.7%	9.1%	22.7%	18.2%	22人
社	23.9%	21.4%	17.1%	17.9%	19.7%	117人
北谷	33.3%	20.0%	6.7%	13.3%	26.7%	30人
高城	17.5%	17.5%	10.0%	15.0%	40.0%	40人
小鴨	26.7%	26.0%	13.0%	14.4%	19.9%	146人
上小鴨	25.8%	16.1%	25.8%	12.9%	19.4%	31人
関金	22.7%	28.8%	16.7%	9.1%	22.7%	66人

問3 あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は16.8%（昨年16.8%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は83.2%（昨年83.2%）という結果になっています。



[性別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、男性が16.6%、女性が16.8%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1053人
男	3.5%	6.0%	7.1%	38.8%	44.6%	453人
女	3.0%	6.0%	7.8%	43.6%	39.6%	566人
性別不明	2.9%	2.9%	14.7%	32.4%	47.1%	34人

[年代別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70代が20.2%、60代が19.5%であるのに対し、40代は8.4%という結果になっています。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1016人
20～29	10.2%	1.3%	7.7%	30.8%	50.0%	78人
30～39	2.9%	3.8%	4.8%	31.7%	56.7%	104人
40～49	3.5%	3.5%	1.4%	46.5%	45.1%	142人
50～59	1.8%	6.1%	5.5%	43.6%	43.0%	165人
60～69	2.1%	6.9%	10.5%	47.9%	32.6%	190人
70～	3.0%	8.0%	9.2%	40.0%	39.8%	337人

[地区別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、いずれの地区も10%～20%台となっており、上北条地区は最も高く25.5%、次いで上小鴨地区が22.6%となっています。

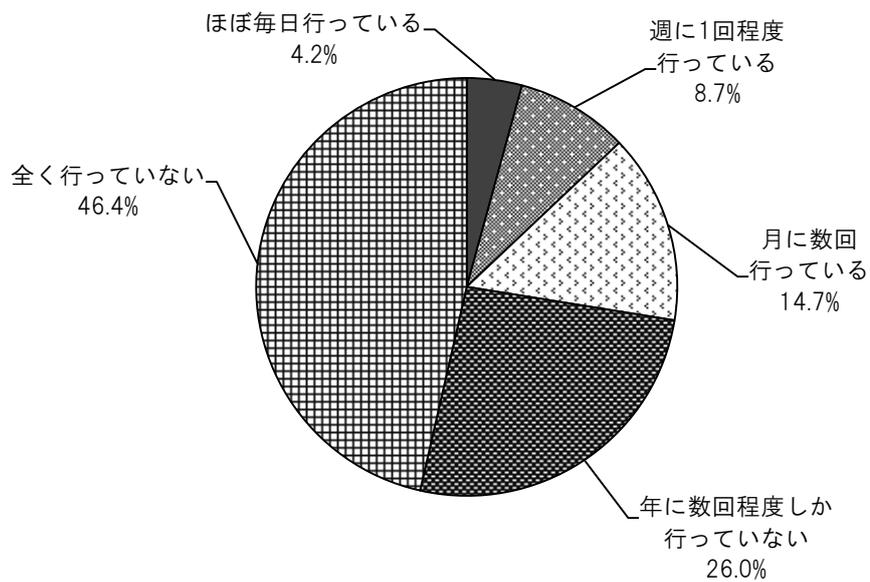
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
						計1004人
上北条	3.7%	10.9%	10.9%	43.6%	30.9%	55人
上井	3.3%	5.9%	6.5%	43.8%	40.5%	153人
西郷	4.8%	4.7%	8.6%	43.8%	38.1%	105人
上灘	1.9%	5.6%	3.7%	42.1%	46.7%	107人
成徳	1.5%	3.1%	13.8%	55.4%	26.2%	65人
明倫	4.2%	6.9%	4.2%	40.3%	44.4%	72人
灘手	4.8%	0.0%	14.3%	38.1%	42.8%	21人
社	1.7%	6.9%	9.5%	37.1%	44.8%	116人
北谷	10.0%	0.0%	6.7%	30.0%	53.3%	30人
高城	0.0%	5.4%	8.1%	43.3%	43.2%	37人
小鴨	2.0%	7.5%	7.5%	39.5%	43.5%	147人
上小鴨	6.5%	12.9%	3.2%	35.5%	41.9%	31人
関金	3.1%	4.6%	6.2%	40.0%	46.1%	65人

問4 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人は27.6%（昨年28.7%）で、「4. 年に数回程度しか行っていない」「5. 全く行っていない」と答えた人は72.4%（昨年71.3%）という結果になっています。



[性別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は、男性が26.4%であるのに対し、女性は28.6%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度しか行っていない	全く行っていない	
男	5.7%	7.2%	13.5%	31.6%	42.0%	計475人 205人
女	3.1%	9.8%	15.7%	22.0%	49.4%	265人
性別不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	5人

[地区別]

地域において老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等、何か活動をしていると答えた人は10%~40%と地区ごとにバラつきがあり、上北条地区で最も高く47.8%、次いで成徳地区の37.0%となっています。

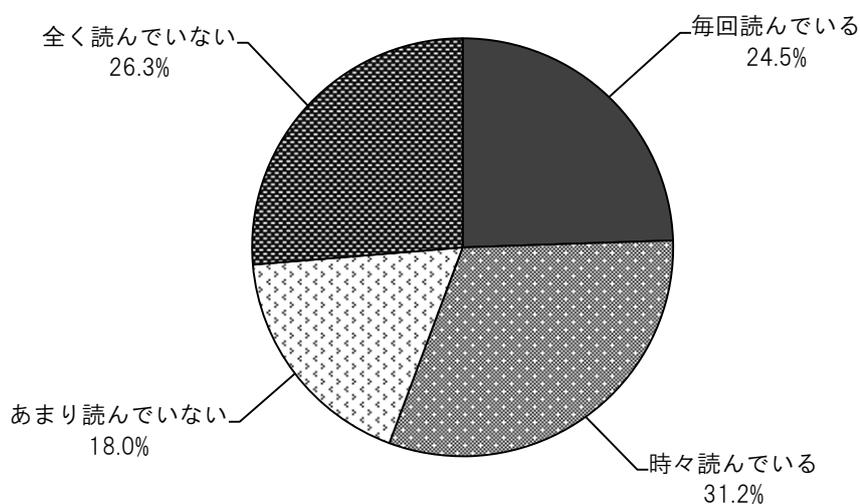
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年に数回程度 しか 行っていない	全く 行っていない	
上北条	4.4%	13.0%	30.4%	26.1%	26.1%	計422人 23人
上井	3.5%	1.8%	14.0%	21.1%	59.6%	57人
西郷	4.8%	7.1%	16.7%	19.0%	52.4%	42人
上灘	12.5%	5.0%	0.0%	40.0%	42.5%	40人
成徳	3.7%	3.7%	29.6%	18.5%	44.5%	27人
明倫	12.9%	3.2%	19.4%	29.0%	35.5%	31人
灘手	0.0%	7.7%	15.4%	38.5%	38.4%	13人
社	2.0%	16.3%	12.3%	22.5%	46.9%	49人
北谷	0.0%	8.3%	8.3%	16.7%	66.7%	12人
高城	0.0%	5.9%	29.4%	11.8%	52.9%	17人
小鴨	4.8%	11.3%	8.1%	32.3%	43.5%	62人
上小鴨	0.0%	18.8%	12.5%	18.7%	50.0%	16人
関金	0.0%	15.2%	21.2%	30.3%	33.3%	33人

問5 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。

1. 毎回読んでいる
2. 時々読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 全く読んでいない

[全体]

「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人は55.7%（昨年51.5%）で、「3. あまり読んでいない」「4. 全く読んでいない」と答えた人は44.3%（昨年48.5%）という結果になっています。



[性別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、男性は51.3%であるのに対し、女性が60.0%と女性がやや高い結果になっています。

	毎回 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない	
男	21.6%	29.7%	16.4%	32.3%	計1042人 445人
女	26.6%	33.4%	18.7%	21.3%	563人
性別不明	29.4%	14.7%	20.6%	35.3%	34人

[年代別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、多くの年代で50%～60%台となっているのに対し、20代は16.7%、30代は36.9%という結果になっています。

	毎回 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない	
20～29	7.7%	9.0%	15.4%	67.9%	計1005人 78人
30～39	22.3%	14.6%	22.3%	40.8%	103人
40～49	38.7%	23.2%	10.6%	27.5%	142人
50～59	16.7%	33.9%	18.5%	30.9%	162人
60～69	20.5%	37.4%	23.2%	18.9%	190人
70～	29.7%	40.0%	16.4%	13.9%	330人

[地区別]

地区の学校が出している『学校だより』などを読まれると答えた人は、多くの地区で50%～60%台となっているのに対し、北谷地区は76.7%、灘手地区は75.0%という結果になっています。

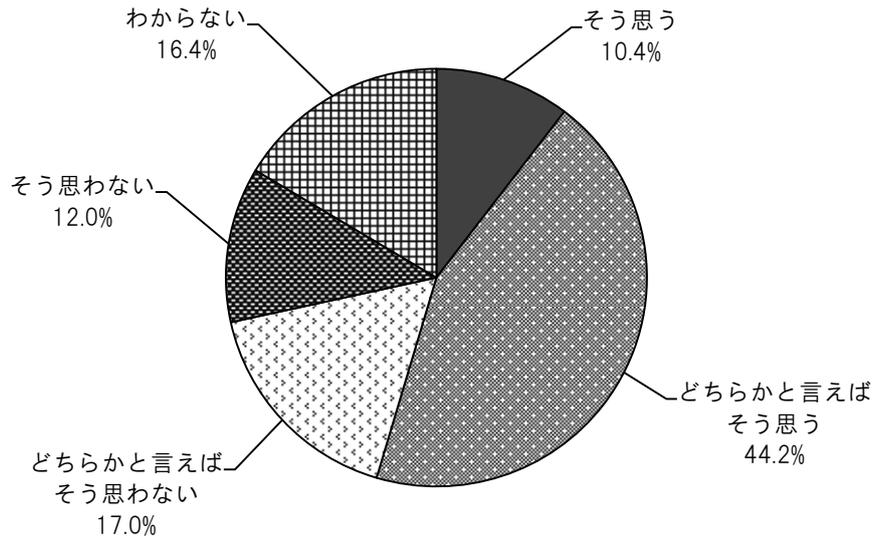
	毎回 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない	
上北条	32.1%	30.4%	19.6%	17.9%	計994人 56人
上井	15.2%	27.8%	11.3%	45.7%	151人
西郷	31.1%	32.0%	8.7%	28.2%	103人
上灘	24.5%	32.1%	18.9%	24.5%	106人
成徳	32.8%	25.0%	23.4%	18.8%	64人
明倫	24.7%	30.4%	23.2%	21.7%	69人
灘手	30.0%	45.0%	15.0%	10.0%	20人
社	16.5%	38.3%	26.9%	18.3%	115人
北谷	40.0%	36.7%	3.3%	20.0%	30人
高城	25.6%	33.3%	18.0%	23.1%	39人
小鴨	22.6%	25.4%	26.0%	26.0%	146人
上小鴨	26.7%	33.3%	13.3%	26.7%	30人
関金	36.9%	29.3%	16.9%	16.9%	65人

問6 倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は54.6%（昨年55.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は29.0%（昨年28.4%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、男性が55.0%、女性が56.2%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
男	11.2%	43.8%	16.6%	13.4%	15.0%	計1047人
女	10.4%	45.8%	17.0%	10.4%	16.4%	447人
性別不明	0.0%	23.5%	23.5%	17.7%	35.3%	566人
						34人

[年代別]

倉吉市は、高齢期になっても安心して暮らせるまちだと答えた人は、多くの年代で40%～50%台という結果になっているのに対し、70歳以上は66.2%、30代は37.5%という結果になっています。

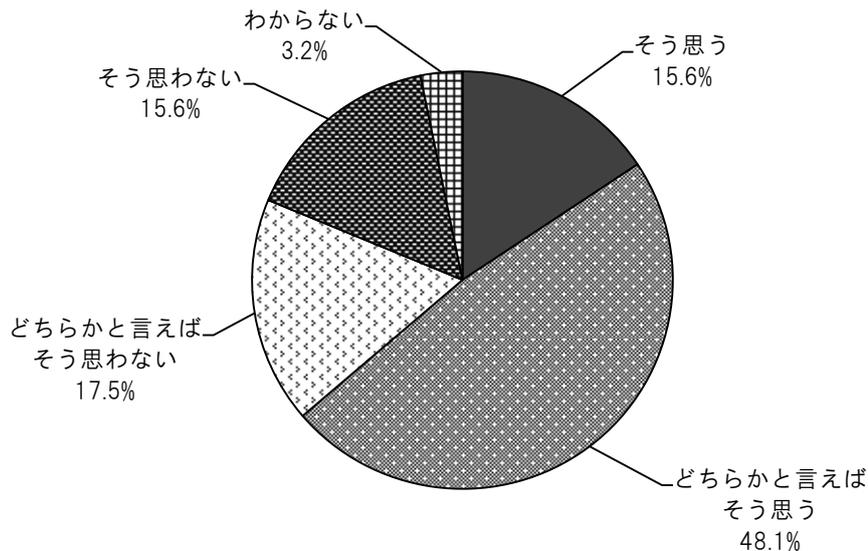
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	16.7%	37.2%	17.9%	9.0%	19.2%	計1010人
30～39	8.7%	28.8%	25.0%	14.4%	23.1%	78人
40～49	11.2%	45.1%	15.5%	14.1%	14.1%	104人
50～59	4.9%	41.2%	20.6%	12.7%	20.6%	142人
60～69	11.1%	41.3%	18.0%	13.7%	15.9%	165人
70～	11.4%	54.8%	11.8%	9.6%	12.4%	189人
						332人

問7 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は63.7%（昨年65.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. 全くそう思わない」と答えた人は33.1%（昨年32.1%）という結果になっています。



[性別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、男性は60.9%であるのに対し、女性が66.4%と女性がやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1048人
男	16.0%	44.9%	20.1%	16.3%	2.7%	443人
女	15.6%	50.8%	15.8%	14.5%	3.3%	571人
性別不明	14.7%	41.2%	14.7%	23.5%	5.9%	34人

[年代別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、年代ごとに50%~70%台バラつきがあり、30代が70.9%であるのに対して70代は59.3%という結果になっています。

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1011人
20~29	20.8%	44.1%	16.9%	14.3%	3.9%	77人
30~39	17.5%	53.4%	9.7%	13.6%	5.8%	103人
40~49	18.3%	52.1%	16.9%	10.6%	2.1%	142人
50~59	12.7%	47.3%	21.8%	15.2%	3.0%	165人
60~69	17.3%	49.5%	15.8%	15.8%	1.6%	190人
70~	12.9%	46.4%	20.3%	17.4%	3.0%	334人

[地区別]

ご自身が心身ともに健康だと答えた人は、地区ごとに40%~70%台とバラつきがあり、灘手地区が76.2%、上井地区が73.7%という結果になっています。

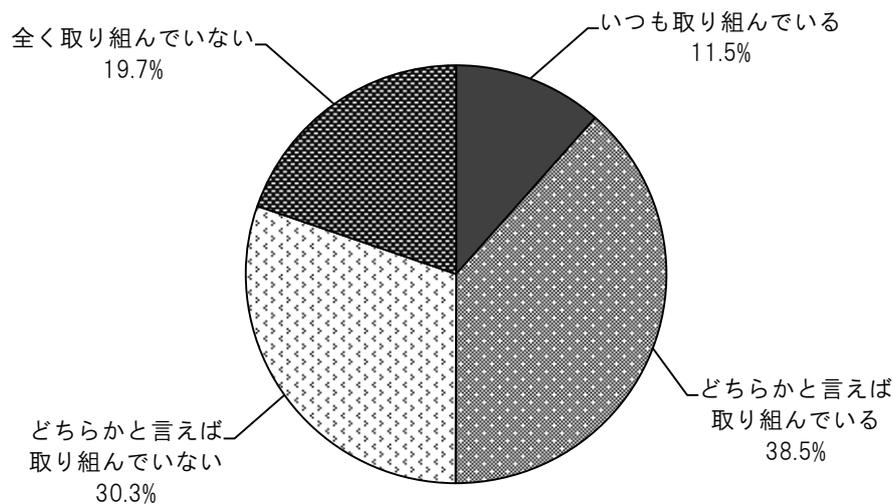
	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	12.5%	46.4%	17.9%	19.6%	3.6%	計1000人 56人
上井	18.4%	55.3%	9.2%	15.1%	2.0%	152人
西郷	20.2%	48.1%	18.2%	10.6%	2.9%	104人
上灘	14.1%	55.7%	17.0%	11.3%	1.9%	106人
成徳	15.4%	53.8%	10.8%	15.4%	4.6%	65人
明倫	12.7%	52.1%	21.1%	11.3%	2.8%	71人
灘手	23.8%	52.4%	0.0%	23.8%	0.0%	21人
社	18.1%	42.2%	22.4%	14.7%	2.6%	116人
北谷	26.7%	40.0%	16.7%	13.3%	3.3%	30人
高城	17.9%	35.9%	23.1%	12.8%	10.3%	39人
小鴨	9.6%	48.6%	19.9%	18.5%	3.4%	146人
上小鴨	16.7%	30.0%	26.7%	23.3%	3.3%	30人
関金	10.9%	34.4%	25.0%	26.6%	3.1%	64人

問8 あなたは、自らが自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。

1. いつも取り組んでいる
2. どちらかと言え
ば取り組んでいる
3. どちらかと言え
ば取り組んでいない
4. 全く取り組んでいない

[全体]

「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言え
ば取り組んでいる」と答えた人は50.0%
(昨年47.5%)で、「3. どちらかと言え
ば取り組んでいない」「4. 全く取り組んでいない」と答えた人は50.0% (昨年52.5%)という結果になっています。



[性別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、男性が49.5%、女性が51.1%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
男	12.6%	36.9%	30.4%	20.1%	計1048人 444人
女	10.6%	40.5%	29.8%	19.1%	570人
性別不明	14.7%	26.5%	32.3%	26.5%	34人

[年代別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの世代が30%～40%台であるのに対し、60歳以上が55.0%、70歳以上が60.5%という結果になっています。

	いつも取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
20～29	11.5%	37.2%	32.1%	19.2%	計1011人 78人
30～39	9.6%	27.9%	33.7%	28.8%	104人
40～49	9.9%	27.7%	36.9%	25.5%	141人
50～59	5.5%	37.6%	31.5%	25.4%	165人
60～69	16.4%	38.6%	24.4%	20.6%	189人
70～	12.9%	47.6%	27.8%	11.7%	334人

[地区別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、多くの地区で40%～50%台であるのに対し、西郷地区は64.5%という結果になっています。

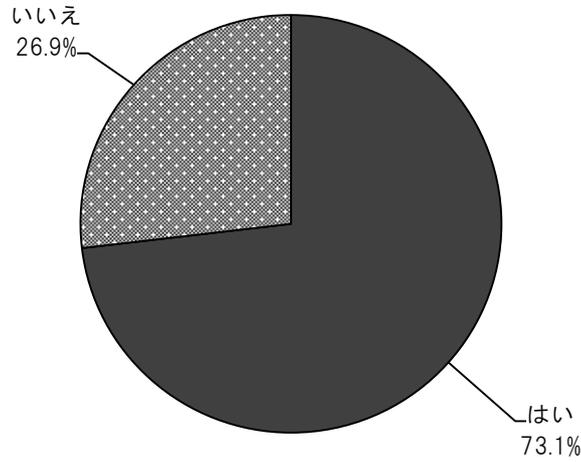
	いつも取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいる	どちらかと言えば取り組んでいない	全く取り組んでいない	
上北条	12.5%	32.2%	32.1%	23.2%	計999人 56人
上井	17.9%	35.8%	27.8%	18.5%	151人
西郷	16.4%	48.1%	24.0%	11.5%	104人
上灘	7.5%	42.5%	28.3%	21.7%	106人
成徳	12.3%	44.6%	29.2%	13.9%	65人
明倫	12.5%	34.7%	30.6%	22.2%	72人
灘手	10.0%	40.0%	45.0%	5.0%	20人
社	8.7%	39.1%	28.7%	23.5%	115人
北谷	10.4%	41.4%	31.0%	17.2%	29人
高城	12.8%	35.9%	25.7%	25.6%	39人
小鴨	6.1%	37.4%	32.7%	23.8%	147人
上小鴨	10.0%	46.7%	26.7%	16.6%	30人
関金	9.2%	32.3%	40.0%	18.5%	65人

問9 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

1. はい
2. いいえ

[全体]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は73.1%（昨年68.1%）で、持っていないと答えた人は26.9%（昨年31.9%）という結果になっています。



[性別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、男性が68.0%、女性が77.6%と女性がやや高い結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1052人
男	68.0%	32.0%	447人
女	77.6%	22.4%	571人
性別不明	70.6%	29.4%	34人

[年代別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、多くの年代で50%～60%台であるのに対し、70歳以上が92.9%、60代が77.9%という結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1015人
20～29	52.6%	47.4%	78人
30～39	51.9%	48.1%	104人
40～49	57.7%	42.3%	142人
50～59	65.5%	34.5%	165人
60～69	77.9%	22.1%	190人
70～	92.9%	7.1%	336人

[地区別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、地区ごとに60%~80%台とバラつきがあり、上小鴨地区が83.3%、関金地区が81.5%という結果になっています。

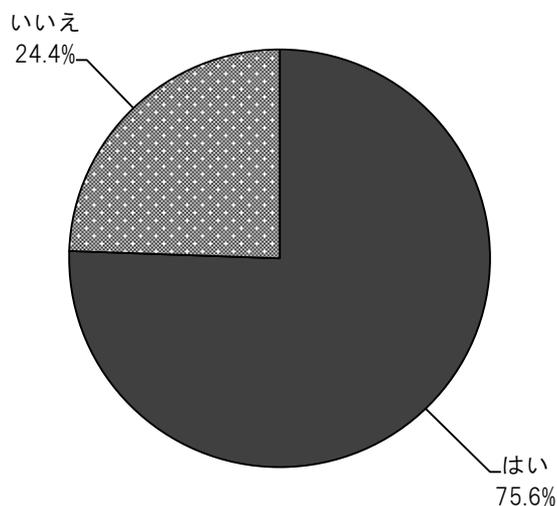
	はい	いいえ	
			計987人
上北条	71.4%	28.6%	55人
上井	65.1%	34.9%	178人
西郷	76.9%	23.1%	93人
上灘	71.7%	28.3%	117人
成徳	73.8%	26.2%	64人
明倫	75.0%	25.0%	70人
灘手	81.0%	19.0%	15人
社	67.2%	32.8%	101人
北谷	76.7%	23.3%	27人
高城	69.2%	30.8%	39人
小鴨	75.5%	24.5%	122人
上小鴨	83.3%	16.7%	36人
関金	81.5%	18.5%	70人

問10 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。

1. はい
2. いいえ

[全体]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は75.6%（昨年72.7%）、受診していないと答えた人は24.4%（昨年27.3%）という結果になっています。



[性別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、男性が78.0%、女性が74.8%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	はい	いいえ	
			計1043人
男	78.0%	22.0%	445人
女	74.8%	25.2%	564人
性別不明	67.6%	32.4%	34人

[年代別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、多くの年代が70%~80%台であるのに対し、70歳以上は69.5%という結果になっています。

	はい	いいえ	
			計1006人
20~29	71.8%	28.2%	78人
30~39	78.8%	21.2%	104人
40~49	81.0%	19.0%	142人
50~59	78.2%	21.8%	165人
60~69	81.0%	19.0%	189人
70~	69.5%	30.5%	328人

[地区別]

年に1回は健康診査を受診していると答えた人は、地区ごとに60%~80%台とバラつきがあり、西郷地区は85.4%と最も高く、次いで関金地区が83.1%という結果になっています。

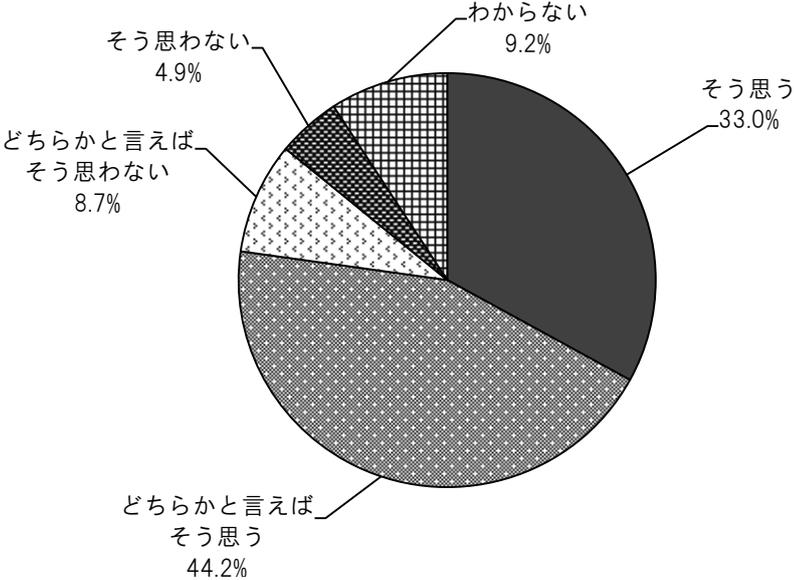
	はい	いいえ	
			計987人
上北条	78.6%	21.4%	55人
上井	82.6%	17.4%	178人
西郷	85.4%	14.6%	94人
上灘	74.3%	25.7%	117人
成徳	65.6%	34.4%	64人
明倫	70.8%	29.2%	70人
灘手	80.0%	20.0%	15人
社	80.2%	19.8%	101人
北谷	67.9%	32.1%	27人
高城	61.5%	38.5%	39人
小鴨	70.7%	29.3%	122人
上小鴨	76.7%	23.3%	36人
関金	83.1%	16.9%	69人

問11 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は77.2%（昨年78.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は13.6%（昨年14.0%）という結果になっています。



[性別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、男性が81.7%、女性が75.4%と男性がやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1047人
男	35.9%	45.8%	8.3%	4.1%	5.9%	443人
女	32.1%	43.3%	8.6%	5.1%	10.9%	570人
性別不明	11.8%	44.1%	17.6%	5.9%	20.6%	34人

[年代別]

身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、全ての年代が70%～80%台という結果になっています。

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1010人
20～29	28.2%	52.6%	6.4%	5.1%	7.7%	78人
30～39	38.8%	40.8%	8.8%	5.8%	5.8%	103人
40～49	30.3%	43.0%	12.7%	4.9%	9.1%	142人
50～59	24.3%	49.7%	10.3%	4.8%	10.9%	165人
60～69	31.6%	43.1%	7.9%	7.4%	10.0%	190人
70～	39.2%	42.8%	6.3%	3.6%	8.1%	332人

[地区別]

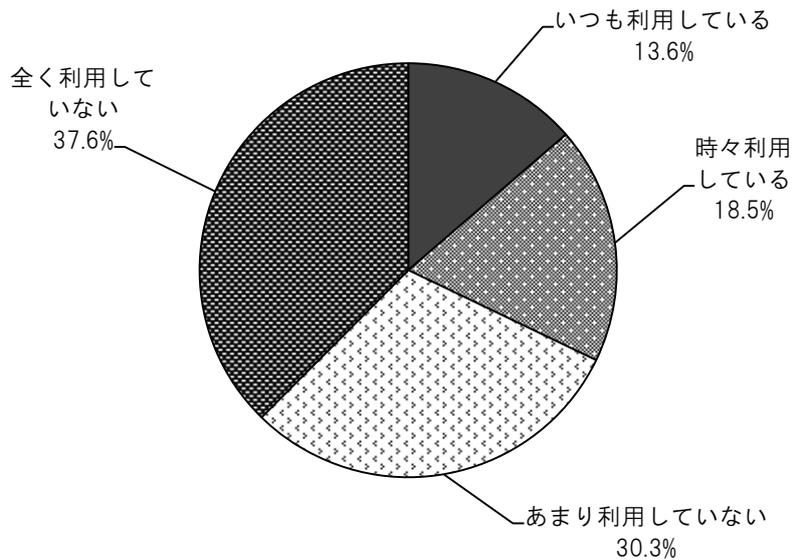
身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると答えた人は、多くの地区が70%~80%台となっているのに対し、高城地区は66.6%、関金地区は64.6%、灘手地区は61.9%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計997人
上北条	25.0%	55.4%	5.3%	0.0%	14.3%	56人
上井	40.7%	41.3%	6.7%	3.3%	8.0%	150人
西郷	40.2%	41.2%	7.8%	5.9%	4.9%	102人
上灘	30.5%	44.7%	13.3%	4.8%	6.7%	105人
成徳	43.1%	44.6%	3.1%	3.1%	6.1%	65人
明倫	32.4%	52.1%	7.1%	1.4%	7.0%	71人
灘手	14.3%	47.6%	9.5%	9.5%	19.1%	21人
社	35.4%	41.4%	8.6%	1.7%	12.9%	116人
北谷	40.0%	36.7%	10.0%	13.3%	0.0%	30人
高城	33.3%	33.3%	10.3%	7.7%	15.4%	39人
小鴨	26.5%	48.3%	8.2%	6.1%	10.9%	147人
上小鴨	30.0%	40.0%	20.0%	6.7%	3.3%	30人
関金	26.1%	38.5%	10.8%	15.4%	9.2%	65人

問12	あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。
1.	いつも利用している
2.	時々利用している
3.	あまり利用していない
4.	全く利用していない

[全体]

「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人は32.1%（昨年31.9%）で、「3. あまり利用していない」「4. 全く利用していない」と答えた人は67.9%（昨年68.1%）という結果になっています。



[性別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、男性が30.7%、女性が33.6%と男女間に差は見られませんでした。

	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用して いない	全く 利用して いない	
					計1051人
男	12.8%	17.9%	31.2%	38.1%	446人
女	14.7%	18.9%	30.0%	36.4%	571人
性別不明	5.9%	14.7%	29.4%	50.0%	34人

[年代別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、多くの年代で20%~30%台となっていますが、70代以上では43.0%という結果になっています。

	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用して いない	全く 利用して いない	
					計1014人
20~29	9.0%	23.1%	28.2%	39.7%	78人
30~39	10.6%	9.6%	20.2%	59.6%	104人
40~49	7.8%	19.7%	21.1%	51.4%	142人
50~59	7.9%	15.8%	34.5%	41.8%	165人
60~69	13.1%	17.9%	33.7%	35.3%	190人
70~	21.2%	21.8%	33.4%	23.6%	335人

[地区別]

買い物をする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していると答えた人は、地区ごとに10%~40%台とバラつきがあり、西郷地区は48.1%と最も高く、次いで成徳地区が44.6%という結果になっています。

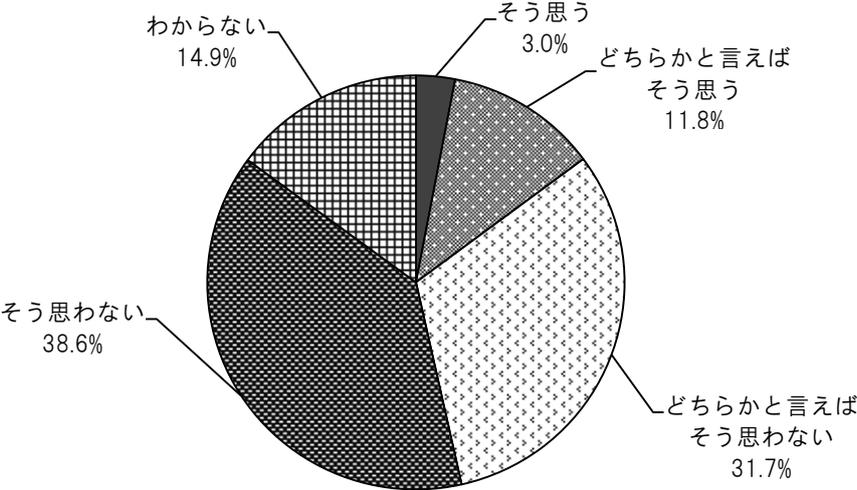
	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用して いない	全く 利用して いない	
					計1002人
上北条	10.7%	21.4%	39.3%	28.6%	56人
上井	23.8%	17.9%	27.8%	30.5%	151人
西郷	28.9%	19.2%	23.1%	28.8%	104人
上灘	8.5%	14.2%	33.0%	44.3%	106人
成徳	18.5%	26.1%	38.5%	16.9%	65人
明倫	12.5%	19.5%	34.7%	33.3%	72人
灘手	9.5%	4.8%	28.6%	57.1%	21人
社	8.6%	12.1%	29.3%	50.0%	116人
北谷	10.0%	23.3%	30.0%	36.7%	30人
高城	7.7%	18.0%	25.6%	48.7%	39人
小鴨	6.8%	21.1%	33.3%	38.8%	147人
上小鴨	10.0%	13.3%	26.7%	50.0%	30人
関金	4.6%	20.0%	35.4%	40.0%	65人

問13 あなたは、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は14.8%（昨年20.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は70.3%（昨年68.8%）という結果になっています。



[性別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、男性が13.0%、女性が16.7%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
男	2.5%	10.5%	28.0%	42.9%	16.1%	計1051人 447人
女	3.5%	13.2%	34.7%	34.6%	14.0%	570人
性別不明	3.0%	5.9%	29.4%	52.9%	8.8%	34人

[年代別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70歳以上は23.2%であるのに対して50代は8.0%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	3.8%	15.4%	25.6%	44.9%	10.3%	計1014人 78人
30～39	1.0%	9.6%	25.9%	43.3%	20.2%	104人
40～49	2.1%	6.3%	28.2%	54.9%	8.5%	142人
50～59	2.5%	5.5%	32.9%	45.7%	13.4%	164人
60～69	1.6%	8.9%	33.7%	41.1%	14.7%	190人
70～	5.4%	17.8%	34.8%	24.7%	17.3%	336人

[地区別]

倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると答えた人は、多くの地区で10%～20%台であるのに対し、社地区は9.5%、上北条地区が8.9%、明倫地区が7.0%という結果になっています。

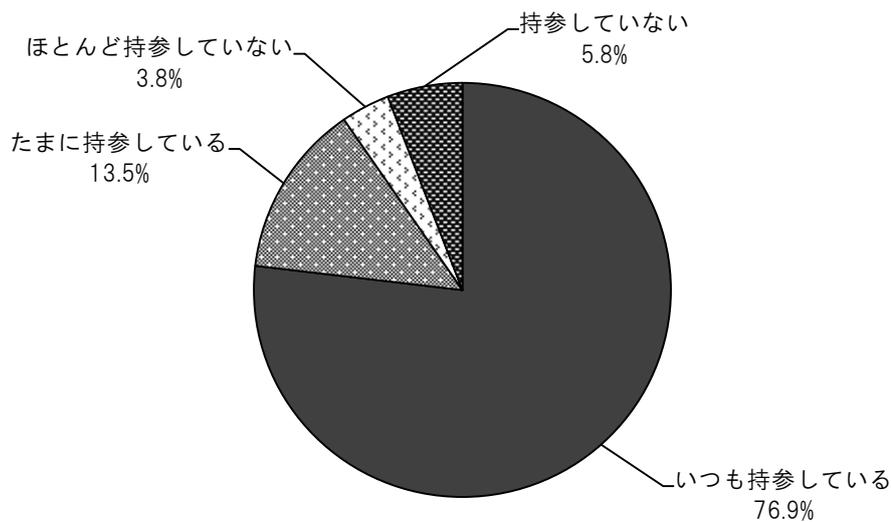
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1002人
上北条	3.6%	5.3%	35.7%	39.3%	16.1%	56人
上井	4.6%	17.1%	27.0%	33.5%	17.8%	152人
西郷	6.7%	13.5%	34.6%	35.6%	9.6%	104人
上灘	2.8%	7.6%	36.8%	37.7%	15.1%	106人
成徳	4.6%	17.0%	36.9%	36.9%	4.6%	65人
明倫	0.0%	7.0%	36.1%	37.5%	19.4%	72人
灘手	9.5%	14.3%	14.3%	38.1%	23.8%	21人
社	0.0%	9.5%	26.7%	50.0%	13.8%	116人
北谷	3.4%	10.0%	33.3%	43.3%	10.0%	30人
高城	2.6%	17.9%	28.2%	35.9%	15.4%	39人
小鴨	1.4%	10.3%	36.3%	33.5%	18.5%	146人
上小鴨	0.0%	16.7%	26.7%	53.3%	3.3%	30人
関金	3.1%	10.8%	27.7%	38.4%	20.0%	65人

問14 あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。

1. いつも持参している
2. たまに持参している
3. ほとんど持参していない
4. 持参していない

[全体]

「1. いつも持参している」「2. たまに持参している」と答えた人は90.4%（昨年91.2%）で、「3. ほとんど持参していない」「4. 持参していない」と答えた人は9.6%（昨年8.8%）という結果になっています。



[性別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、男性が82.7%に対し、女性は96.3%と女性が高い結果になっています。

	いつも持参している	たまに持参している	どちらかと言えば持参していない	持参していない	
男	62.9%	19.8%	6.7%	10.6%	計1050人 445人
女	87.4%	8.9%	1.4%	2.3%	571人
性別不明	85.3%	5.9%	2.9%	5.9%	34人

[年代別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、全ての年代で80%以上と高い結果になっています。

	いつも持参している	たまに持参している	どちらかと言えば持参していない	持参していない	
20～29	66.7%	23.1%	2.5%	7.7%	計1013人 78人
30～39	60.6%	24.0%	5.8%	9.6%	104人
40～49	68.3%	15.5%	9.2%	7.0%	142人
50～59	76.4%	15.7%	1.2%	6.7%	165人
60～69	82.7%	8.4%	2.6%	6.3%	190人
70～	85.3%	8.4%	3.0%	3.3%	334人

[地区別]

マイバッグを持参するようにしていると答えた人は、全ての地区で80%以上と高い結果になっています。

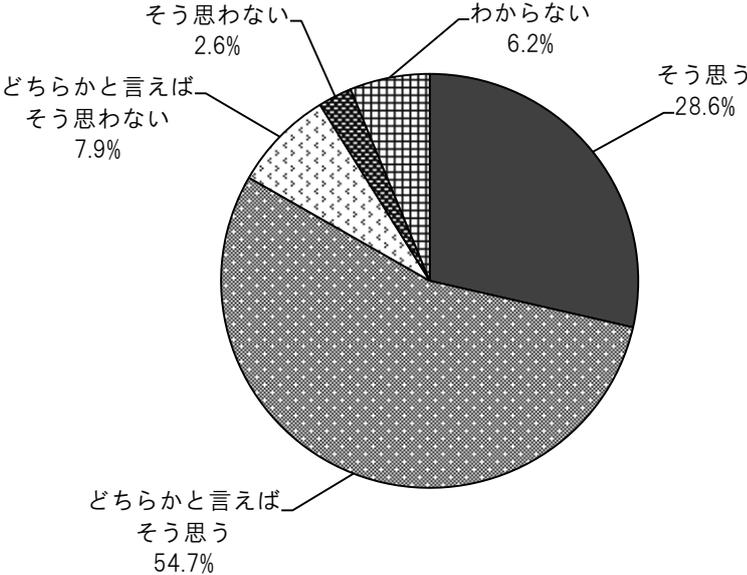
	いつも持参している	たまに持参している	どちらかと言えば持参していない	持参していない	
上北条	73.2%	14.3%	3.6%	8.9%	計1002人 56人
上井	75.5%	13.9%	5.3%	5.3%	151人
西郷	81.7%	11.5%	3.0%	3.8%	104人
上灘	81.0%	8.6%	2.8%	7.6%	105人
成徳	83.1%	12.3%	3.1%	1.5%	65人
明倫	79.2%	15.3%	1.4%	4.1%	72人
灘手	61.9%	23.8%	9.5%	4.8%	21人
社	78.5%	12.9%	3.4%	5.2%	116人
北谷	66.7%	16.7%	6.6%	10.0%	30人
高城	72.5%	17.5%	2.5%	7.5%	40人
小鴨	76.2%	12.9%	3.4%	7.5%	147人
上小鴨	80.0%	10.0%	3.3%	6.7%	30人
関金	73.8%	15.4%	4.6%	6.2%	65人

問15 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は83.3%（昨年81.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は10.5%（昨年12.2%）という結果になっています。



[性別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、男性が83.3%、女性が84.2%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
計						1053人
男	28.0%	55.3%	8.7%	2.9%	5.1%	447人
女	29.7%	54.5%	7.0%	2.3%	6.5%	572人
性別不明	17.7%	52.9%	8.8%	2.9%	17.7%	34人

[年代別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、多くの年代で80%以上という高い結果になっていますが、20代は69.3%、30代は70.2%となっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
計						1016人
20～29	18.0%	51.3%	12.8%	5.1%	12.8%	78人
30～39	24.0%	46.2%	13.5%	6.7%	9.6%	104人
40～49	22.5%	57.8%	9.2%	5.6%	4.9%	142人
50～59	24.2%	60.6%	7.3%	2.4%	5.5%	165人
60～69	26.8%	60.5%	7.9%	1.6%	3.2%	190人
70～	39.8%	49.9%	4.7%	0.6%	5.0%	337人

[地区別]

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけていると答えた人は、いずれの地区も70%～80%台という高い結果になっています。

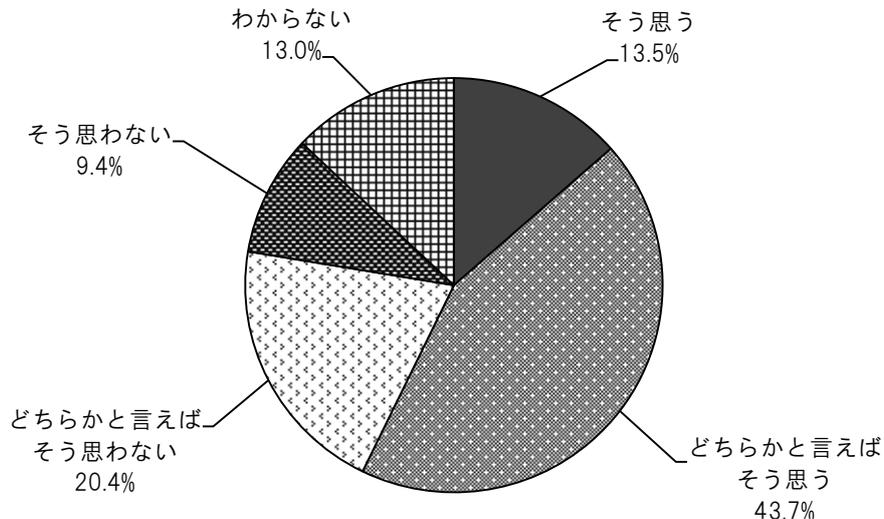
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1004人
上北条	28.6%	53.6%	12.5%	1.7%	3.6%	56人
上井	32.9%	44.7%	11.2%	3.3%	7.9%	152人
西郷	26.9%	61.5%	8.7%	1.0%	1.9%	104人
上灘	26.4%	57.6%	7.5%	3.8%	4.7%	106人
成徳	26.1%	63.1%	7.7%	3.1%	0.0%	65人
明倫	29.2%	59.7%	4.2%	1.4%	5.5%	72人
灘手	23.8%	71.4%	4.8%	0.0%	0.0%	21人
社	30.2%	55.2%	3.4%	3.4%	7.8%	116人
北谷	33.3%	40.0%	20.0%	0.0%	6.7%	30人
高城	37.5%	45.0%	7.5%	2.5%	7.5%	40人
小鴨	31.3%	53.7%	5.5%	2.0%	7.5%	147人
上小鴨	26.7%	60.0%	10.0%	3.3%	0.0%	30人
関金	16.9%	60.0%	10.8%	3.1%	9.2%	65人

問16 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は57.2%（昨年53.6%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は29.8%（昨年31.2%）という結果になっています。



[性別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、男性が57.5%、女性が58.3%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1051人
男	14.3%	43.2%	21.8%	9.8%	10.9%	449人
女	13.3%	45.0%	19.0%	8.6%	14.1%	569人
性別不明	9.1%	33.3%	27.3%	15.2%	15.1%	33人

[年代別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、多くの年代で40%~50%台であるのに対し、70歳以上では67.7%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1015人
20~29	6.5%	40.2%	24.7%	15.6%	13.0%	77人
30~39	9.6%	36.6%	24.0%	15.4%	14.4%	104人
40~49	7.0%	47.9%	26.8%	7.7%	10.6%	142人
50~59	10.4%	41.1%	23.9%	12.3%	12.3%	163人
60~69	13.2%	43.9%	22.2%	9.6%	11.1%	189人
70~	21.5%	46.2%	13.8%	5.3%	13.2%	340人

[地区別]

消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると答えた人は、いずれの地区も50%~60%台という結果になっています。

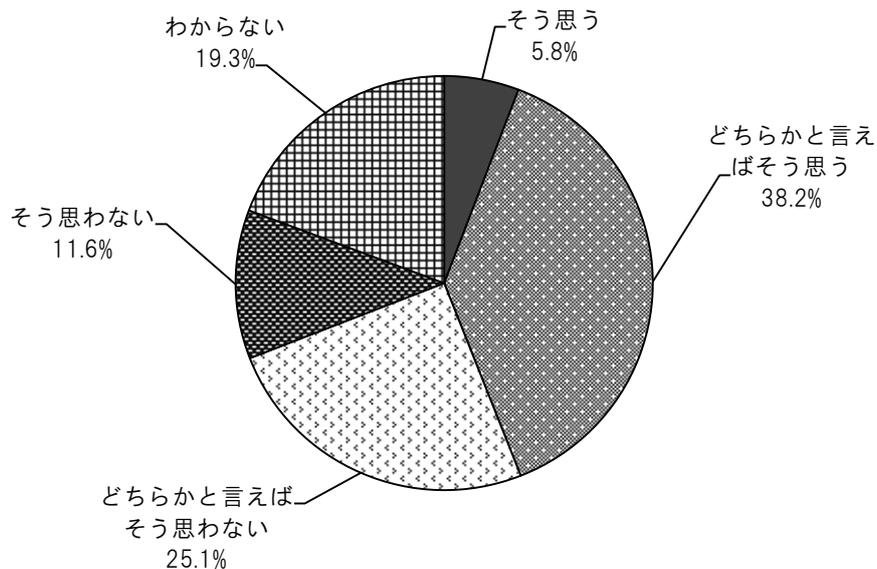
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1001人
上北条	17.9%	46.4%	17.9%	5.3%	12.5%	56人
上井	14.7%	40.7%	18.7%	13.3%	12.6%	150人
西郷	8.6%	47.6%	22.9%	7.6%	13.3%	105人
上灘	14.3%	40.9%	26.7%	8.6%	9.5%	105人
成徳	12.3%	47.7%	23.1%	9.2%	7.7%	65人
明倫	12.7%	54.9%	15.5%	5.6%	11.3%	71人
灘手	9.5%	47.6%	14.3%	4.8%	23.8%	21人
社	13.8%	46.6%	16.4%	8.6%	14.6%	116人
北谷	10.0%	43.4%	23.3%	10.0%	13.3%	30人
高城	25.0%	35.0%	25.0%	0.0%	15.0%	40人
小鴨	17.8%	39.7%	19.2%	9.6%	13.7%	146人
上小鴨	6.4%	45.2%	25.8%	19.4%	3.2%	31人
関金	10.8%	41.5%	30.8%	6.2%	10.7%	65人

問17 あなたの住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は44.0%（昨年44.5%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は36.7%（昨年36.2%）という結果になっています。



[性別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、男性が45.7%、女性が44.0%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
男	6.7%	39.0%	27.5%	13.1%	13.7%	計1056人
女	5.1%	38.9%	23.1%	10.5%	22.4%	451人
性別不明	2.9%	17.7%	32.4%	8.8%	38.2%	571人
						34人

[年代別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、多くの年代で30%~40%台となっているのに対し、70歳以上は53.4%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
20~29	1.3%	31.2%	27.3%	9.1%	31.1%	計1019人
30~39	3.8%	32.7%	17.3%	15.4%	30.8%	77人
40~49	5.6%	35.2%	26.1%	14.8%	18.3%	104人
50~59	3.0%	39.4%	27.3%	11.5%	18.8%	142人
60~69	5.8%	35.8%	29.5%	14.7%	14.2%	165人
70~	9.1%	44.3%	22.9%	9.1%	14.6%	190人
						341人

[地区別]

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、多くの地区で30%~40%台となっているのに対し、上北条地区が51.8%という結果になっています。

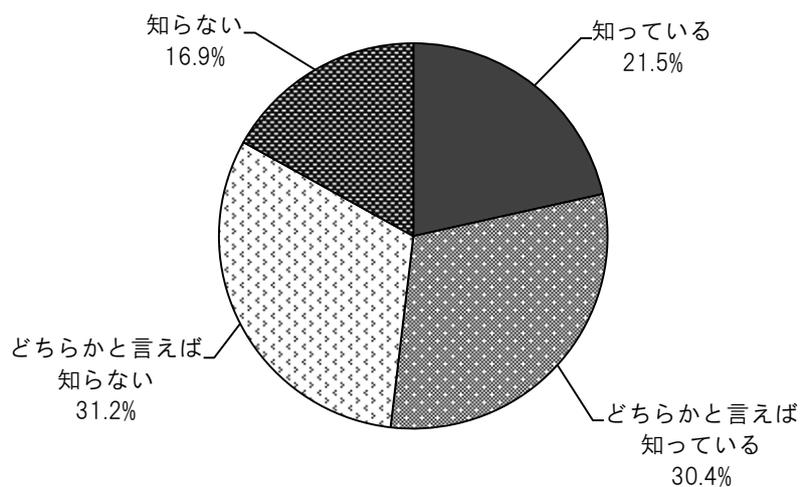
	そう思う	どちらかと言え ば そう思う	どちらかと言え ば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	12.5%	39.3%	21.4%	7.1%	19.7%	計1005人 56人
上井	4.0%	39.3%	22.7%	13.3%	20.7%	150人
西郷	1.9%	36.8%	27.3%	10.4%	23.6%	106人
上灘	3.8%	39.6%	18.9%	14.1%	23.6%	106人
成徳	1.5%	36.9%	32.3%	10.8%	18.5%	65人
明倫	4.2%	44.5%	22.2%	8.3%	20.8%	72人
灘手	9.1%	36.4%	31.8%	4.5%	18.2%	22人
社	9.5%	39.7%	21.5%	12.1%	17.2%	116人
北谷	3.4%	33.3%	30.0%	13.3%	20.0%	30人
高城	15.0%	32.5%	22.5%	12.5%	17.5%	40人
小鴨	7.5%	41.1%	27.4%	9.6%	14.4%	146人
上小鴨	3.2%	29.0%	35.5%	19.4%	12.9%	31人
関金	4.6%	32.3%	32.3%	15.4%	15.4%	65人

問18 あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか。

1. 知っている
2. どちらかと言え
ば
知っている
3. どちらかと言え
ば
知らない
4. 知らない

[全体]

「1. 知っている」「2. どちらかと言え
ば
知っている」と答えた人は51.9%（昨年50.3%）
で、「3. どちらかと言え
ば
知らない」「4. 知らない」と答えた人は48.1%（昨年49.7%）
という結果になっています。



[性別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、男性が57.4%、女性が49.0%と男性がやや高い結果になっています。

	知っている	どちらかと言え ば知っている	どちらかと言え ば知らない	知らない	
					計1057人
男	24.3%	33.1%	25.8%	16.8%	453人
女	19.3%	29.7%	34.7%	16.3%	570人
性別不明	23.5%	5.9%	41.2%	29.4%	34人

[年代別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70歳以上では70.9%と高い結果になっている一方、30代では32.7%という結果になっています。

	知っている	どちらかと言え ば知っている	どちらかと言え ば知らない	知らない	
					計1020人
20～29	24.4%	14.1%	25.6%	35.9%	78人
30～39	12.5%	20.2%	31.7%	35.6%	104人
40～49	15.5%	28.9%	34.5%	21.1%	142人
50～59	13.3%	24.9%	41.2%	20.6%	165人
60～69	22.5%	32.5%	37.2%	7.8%	191人
70～	29.7%	41.2%	20.9%	8.2%	340人

[地区別]

倉吉市の文化財を知っていると答えた人は、地区ごとに40%～70%台とバラつきがあり、成徳地区が75.0%と最も高く、次いで灘手地区では68.2%という結果になっています。

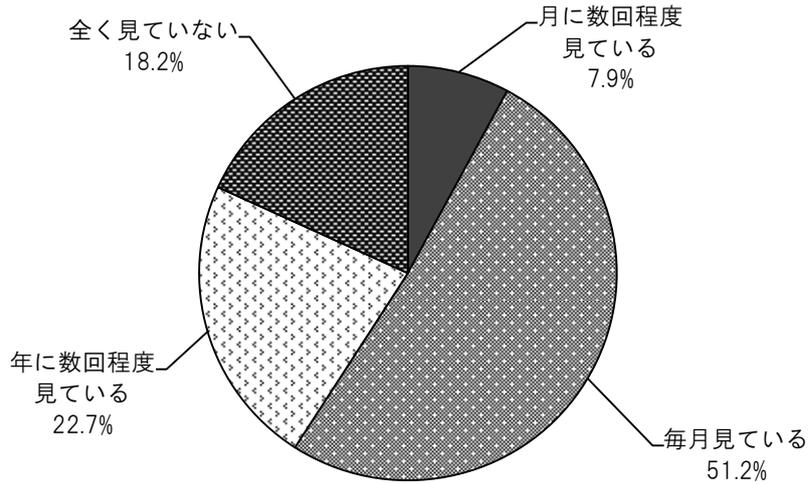
	知っている	どちらかと言え ば知っている	どちらかと言え ば知らない	知らない	
					計1007人
上北条	19.6%	41.1%	21.4%	17.9%	56人
上井	17.8%	27.0%	34.2%	21.0%	152人
西郷	19.8%	24.5%	39.6%	16.1%	106人
上灘	18.7%	29.9%	29.0%	22.4%	107人
成徳	35.9%	39.1%	18.8%	6.2%	64人
明倫	30.6%	36.1%	25.0%	8.3%	72人
灘手	22.7%	45.5%	22.7%	9.1%	22人
社	22.4%	28.4%	32.8%	16.4%	116人
北谷	20.0%	23.3%	50.0%	6.7%	30人
高城	22.5%	25.0%	35.0%	17.5%	40人
小鴨	22.6%	28.1%	35.6%	13.7%	146人
上小鴨	9.7%	45.2%	25.8%	19.3%	31人
関金	23.1%	29.2%	30.8%	16.9%	65人

問19 あなたは、倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。

1. 月に数回程度見ている
2. 毎月見ている
3. 年に数回程度見ている
4. 全く見ていない

[全体]

「1. 月に数回程度見ている」「2. 毎月見ている」と答えた人は59.1%（昨年52.3%）、「3. 年に数回程度見ている」「4. 全く見ていない」と答えた人は40.9%（昨年47.7%）という結果になっています。



[性別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、男性が53.6%、女性が65.2%と女性が高い結果になっています。

	月に数回程度見ている	毎月見ている	年に数回程度見ている	全く見ていない	
					計1055人
男	7.7%	45.9%	26.1%	20.3%	453人
女	8.3%	56.9%	19.0%	15.8%	568人
性別不明	2.9%	32.4%	41.2%	23.5%	34人

[年代別]

日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていると答えた人は、年代ごとにバラつきがあり、70歳以上が79.6%、60代が71.2%であるのに対し、20代は20.5%という結果になっています。

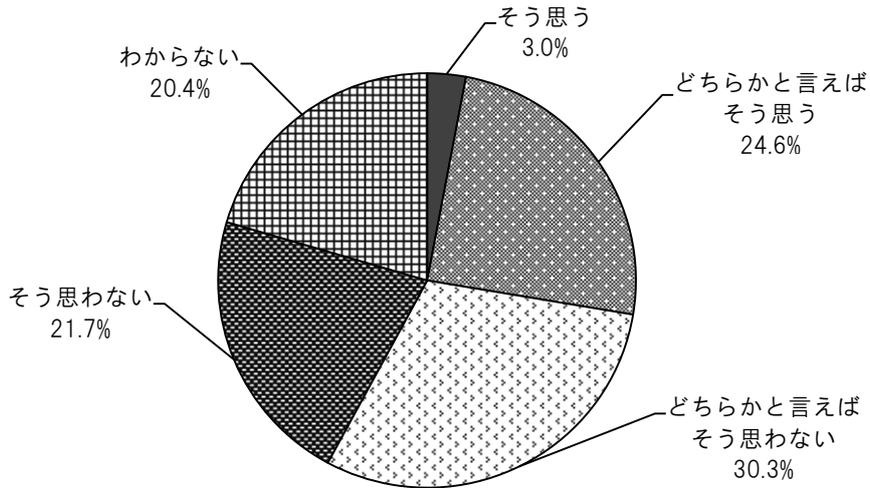
	月に数回程度見ている	毎月見ている	年に数回程度見ている	全く見ていない	
					計1018人
20～29	3.8%	16.7%	32.1%	47.4%	78人
30～39	8.6%	26.0%	32.7%	32.7%	104人
40～49	6.3%	40.2%	31.0%	22.5%	142人
50～59	6.7%	43.6%	30.3%	19.4%	165人
60～69	7.3%	63.9%	17.8%	11.0%	191人
70～	10.4%	69.2%	11.5%	8.9%	338人

問20 あなたは、倉吉市全体が、自然・商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は27.6%（昨年32.2%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は52.0%（昨年46.5%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、男性が28.3%、女性が28.7%と男女間に差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1058人
男	2.2%	26.1%	32.2%	24.7%	14.8%	453人
女	3.7%	25.0%	28.5%	17.9%	24.9%	571人
性別不明	2.9%	5.9%	32.4%	44.1%	14.7%	34人

[年代別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、全ての年代で20～30%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1021人
20～29	2.6%	28.2%	23.1%	19.2%	26.9%	78人
30～39	4.8%	21.2%	18.3%	26.9%	28.8%	104人
40～49	2.8%	21.8%	33.1%	30.3%	12.0%	142人
50～59	3.0%	20.0%	37.0%	20.0%	20.0%	165人
60～69	1.6%	24.1%	33.0%	24.6%	16.7%	191人
70～	3.2%	30.5%	28.2%	16.4%	21.7%	341人

[地区別]

倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思うと答えた人は、多くの地区で20%~30%台であるのに対し、上小鴨地区は19.3%、関金地区が18.2%という結果になっています。

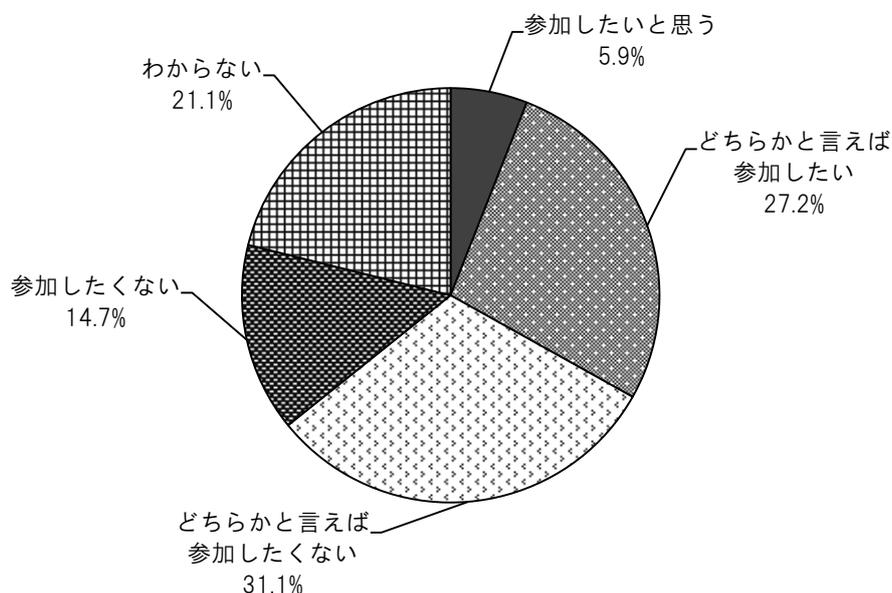
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	1.8%	25.0%	26.8%	21.4%	25.0%	計1008人 56人
上井	2.0%	30.9%	28.3%	13.1%	25.7%	152人
西郷	3.8%	27.3%	31.1%	20.8%	17.0%	106人
上灘	1.9%	31.8%	22.4%	24.3%	19.6%	107人
成徳	4.7%	29.7%	32.8%	18.7%	14.1%	64人
明倫	1.4%	26.4%	40.3%	15.3%	16.6%	72人
灘手	0.0%	31.8%	18.2%	13.6%	36.4%	22人
社	1.7%	23.3%	25.0%	23.3%	26.7%	116人
北谷	3.3%	30.0%	36.7%	20.0%	10.0%	30人
高城	5.1%	15.4%	17.9%	30.8%	30.8%	39人
小鴨	3.4%	19.1%	36.7%	24.5%	16.3%	147人
上小鴨	3.2%	16.1%	32.3%	38.7%	9.7%	31人
関金	6.1%	12.1%	39.4%	27.3%	15.1%	66人

問21 あなたは、地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思いますか。

1. 参加したいと思う
2. どちらかと言えば参加したい
3. どちらかと言えば参加したくない
4. 参加したくない
5. わからない

[全体]

「1. 参加したいと思う」「2. どちらかと言えば参加したい」と答えた人は33.1%（昨年30.9%）、「3. どちらかと言うと参加したくない」「4. 参加したくない」と答えた人は45.8%（昨年51.6%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、男性が44.1%、女性が25.7%と男性が高い結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	わからない	
男	7.5%	36.6%	25.3%	12.9%	17.7%	計1049人 451人
女	5.0%	20.7%	36.0%	15.1%	23.2%	564人
性別不明	0.0%	11.8%	32.4%	32.3%	23.5%	34人

[年代別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、多くの年代が30%台であるのに対し、60代は28.8%という結果になっています。

	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	わからない	
20～29	5.1%	29.5%	24.4%	23.1%	17.9%	計1013人 78人
30～39	3.8%	33.6%	23.1%	26.0%	13.5%	104人
40～49	9.9%	26.0%	28.9%	14.8%	20.4%	142人
50～59	6.7%	26.2%	32.3%	15.3%	19.5%	164人
60～69	2.7%	26.1%	35.6%	11.7%	23.9%	188人
70～	7.1%	26.7%	33.5%	9.2%	23.5%	337人

[地区別]

住んでいる地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動にも参加したりしたいと思うと答えた人は、20%～40%台と地区ごとにバラつきがあり、北谷地区44.9%と最も高く、次いで成徳地区が43.7%という結果になっています。

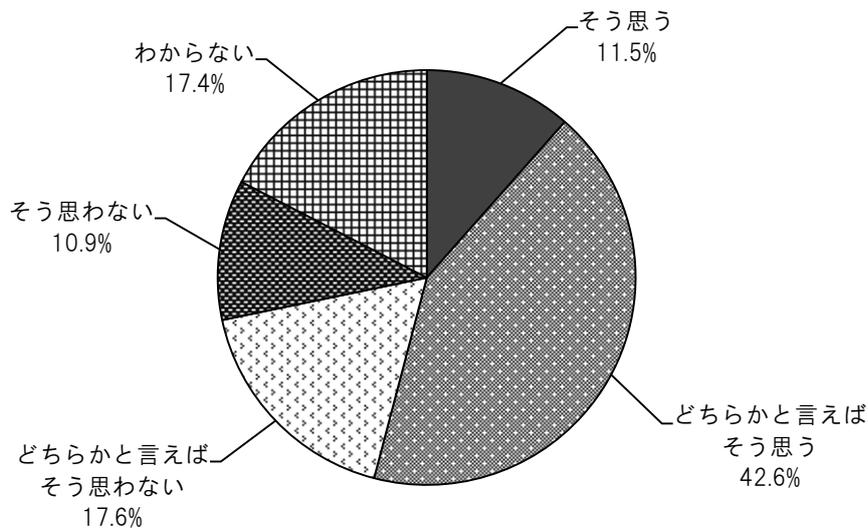
	参加したいと思う	どちらかと言えば参加したい	どちらかと言うと参加したくない	参加したくない	わからない	
上北条	9.1%	27.3%	23.6%	10.9%	29.1%	計1000人 55人
上井	5.3%	23.2%	31.1%	17.2%	23.2%	151人
西郷	3.8%	31.7%	33.7%	12.5%	18.3%	104人
上灘	7.5%	26.4%	35.9%	16.0%	14.2%	106人
成徳	6.3%	37.4%	34.4%	7.8%	14.1%	64人
明倫	5.6%	33.3%	30.6%	12.5%	18.0%	72人
灘手	13.6%	18.2%	31.8%	0.0%	36.4%	22人
社	6.0%	30.2%	28.5%	11.2%	24.1%	116人
北谷	3.5%	41.4%	17.2%	10.3%	27.6%	29人
高城	5.1%	20.5%	35.9%	12.8%	25.7%	39人
小鴨	4.1%	23.3%	28.8%	19.2%	24.6%	146人
上小鴨	6.7%	30.0%	30.0%	16.7%	16.6%	30人
関金	9.1%	22.7%	45.5%	12.1%	10.6%	66人

問22 あなたの住まいの地域では、自治公民館活動などを通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は54.1%（昨年55.3%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は28.5%（昨年27.3%）という結果になっています。



[性別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、男性が56.7%、女性が53.3%と男女間に大きな案差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
計						1059人
男	13.7%	43.0%	19.2%	10.4%	13.7%	453人
女	10.3%	43.0%	15.6%	10.8%	20.3%	572人
性別不明	0.0%	35.3%	26.5%	17.6%	20.6%	34人

[年代別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、いずれの年代も40～50%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
計						1022人
20～29	7.7%	33.4%	12.8%	12.8%	33.3%	78人
30～39	5.8%	43.3%	9.5%	13.5%	27.9%	104人
40～49	12.0%	45.1%	19.7%	9.8%	13.4%	142人
50～59	10.3%	42.4%	14.0%	12.7%	20.6%	165人
60～69	6.3%	47.6%	22.0%	10.5%	13.6%	191人
70～	17.3%	41.2%	19.0%	10.2%	12.3%	342人

[地区別]

住んでいる地域で市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思うと答えた人は、多くの地区で50%~60%台であるのに対し、上井地区が49.0%という結果になっています。

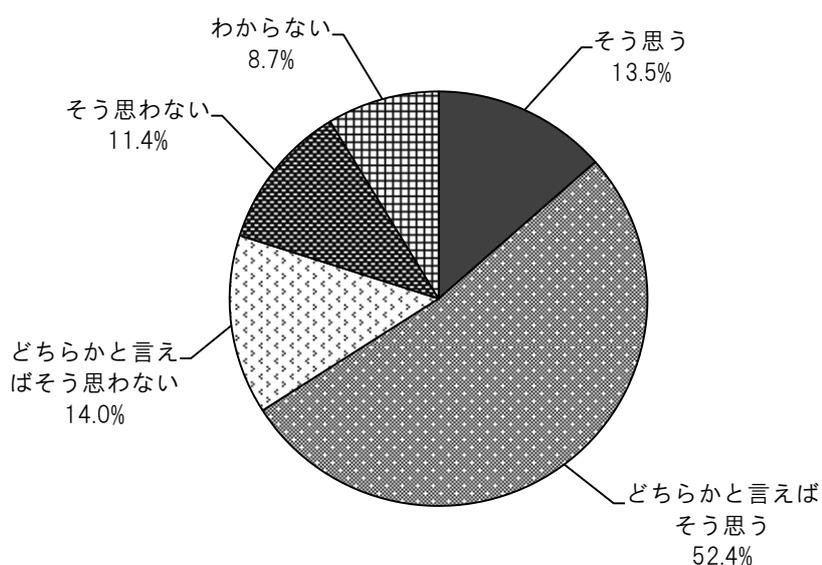
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	14.3%	37.5%	16.1%	10.7%	21.4%	計1008人 56人
上井	12.6%	36.4%	16.5%	9.3%	25.2%	151人
西郷	8.5%	44.3%	20.8%	8.5%	17.9%	106人
上灘	9.3%	43.9%	17.8%	15.0%	14.0%	107人
成徳	7.7%	52.3%	18.5%	13.8%	7.7%	65人
明倫	13.9%	43.1%	19.4%	6.9%	16.7%	72人
灘手	18.2%	45.5%	4.5%	9.1%	22.7%	22人
社	12.1%	48.3%	11.2%	10.3%	18.1%	116人
北谷	13.3%	46.7%	26.7%	6.7%	6.6%	30人
高城	12.8%	38.5%	23.1%	5.1%	20.5%	39人
小鴨	10.9%	44.9%	17.7%	8.8%	17.7%	147人
上小鴨	6.4%	48.4%	22.6%	12.9%	9.7%	31人
関金	12.1%	42.4%	18.2%	15.2%	12.1%	66人

問23 あなたは、倉吉市は「暮らしよし」まちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は65.9%（昨年70.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は25.4%（昨年21.7%）という結果になっています。



〔性別〕

倉吉市が「暮らしよし」まちだと思つたと答えた人は、男性が64.9%、女性が68.3%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1059人
男	13.0%	51.9%	15.7%	11.5%	7.9%	453人
女	14.3%	54.0%	12.9%	10.2%	8.6%	572人
性別不明	11.8%	32.3%	14.7%	26.5%	14.7%	34人

〔年代別〕

倉吉市が「暮らしよし」まちだと思つたと答えた人は、多くの年代で60%~70%台であるのに対し、30代は58.6%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1022人
20~29	19.2%	48.7%	14.1%	7.7%	10.3%	78人
30~39	11.5%	47.1%	13.5%	16.4%	11.5%	104人
40~49	14.8%	52.8%	18.3%	8.5%	5.6%	142人
50~59	7.9%	56.4%	13.9%	12.1%	9.7%	165人
60~69	9.4%	54.5%	13.6%	15.2%	7.3%	191人
70~	17.8%	53.2%	12.9%	8.8%	7.3%	342人

〔地区別〕

倉吉市が「暮らしよし」まちだと思つたと答えた人は、多くの地区で50%~70%台であるのに対し、上小鴨地区は48.4%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない	わからない	
						計1009人
上北条	7.2%	64.3%	12.5%	8.9%	7.1%	56人
上井	15.8%	51.3%	13.8%	5.9%	13.2%	152人
西郷	11.3%	54.7%	18.9%	8.5%	6.6%	106人
上灘	9.4%	59.8%	9.3%	13.1%	8.4%	107人
成徳	18.5%	56.9%	9.2%	9.2%	6.2%	65人
明倫	20.8%	54.2%	13.9%	9.7%	1.4%	72人
灘手	18.2%	36.4%	9.1%	13.6%	22.7%	22人
社	19.0%	50.0%	15.5%	8.6%	6.9%	116人
北谷	13.3%	46.7%	16.7%	13.3%	10.0%	30人
高城	15.4%	51.3%	12.8%	15.4%	5.1%	39人
小鴨	13.6%	49.7%	13.6%	12.2%	10.9%	147人
上小鴨	6.5%	41.9%	22.6%	29.0%	0.0%	31人
関金	7.6%	47.0%	21.2%	18.2%	6.0%	66人

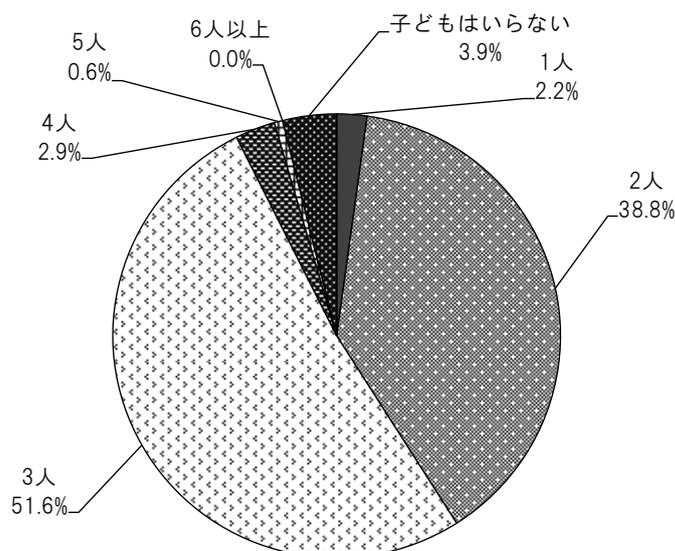
(2) 子育てについて

問24 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。

1. 1人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人
6. 6人
7. 子供はいらない

[全体]

理想とする子どもの数については、平均2.49人（昨年度2.43人）という結果になっています。



[性別]

理想とする子どもの数の平均について、男性が2.49人、女性が2.51人という結果になっています。

	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	子供はいらない	
男	1.9%	38.6%	52.5%	1.6%	1.2%	0.0%	4.2%	計991人 430人
女	2.2%	38.2%	52.2%	3.8%	0.2%	0.0%	3.4%	529人
性別不明	6.2%	50.0%	31.3%	3.1%	0.0%	0.0%	9.4%	32人

[年代別]

理想とする子どもの数の平均について、70歳以上が2.67人と最も多く、20代が1.99人と最も低い結果になっています。

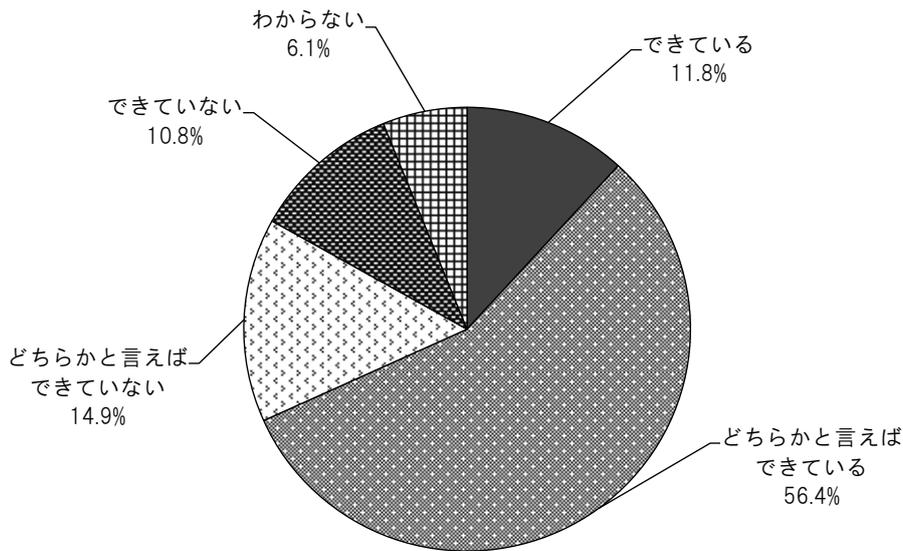
	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	子供はいらない	
20～29	6.8%	56.8%	24.3%	1.3%	0.0%	0.0%	10.8%	計957人 74人
30～39	2.9%	44.7%	34.0%	5.8%	0.0%	0.0%	12.6%	103人
40～49	5.0%	41.0%	44.6%	2.9%	0.7%	0.0%	5.8%	139人
50～59	2.5%	39.5%	51.0%	3.2%	0.6%	0.0%	3.2%	157人
60～69	0.6%	35.2%	60.3%	2.8%	0.5%	0.0%	0.6%	179人
70～	0.6%	32.8%	62.6%	2.0%	1.0%	0.0%	1.0%	305人

問25 中学生以下のお子さんがある方にお聞きます。あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

1. できている
2. どちらかと言えばできている
3. どちらかと言えばできていない
4. できていない
5. わからない

[全体]

「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人は68.2%（昨年64.8%）で、「3. どちらかと言えばできていない」「4. できていない」と答えた人は25.7%（昨年28.5%）という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、男性が70.1%、女性が67.7%と男女間に差は見られませんでした。

	できている	どちらかと言えばできている	どちらかと言えばできていない	できていない	わからない	
男	6.9%	63.2%	11.5%	11.5%	6.9%	計186人 87人
女	16.2%	51.5%	17.2%	10.1%	5.0%	99人
性別不明	12.5%	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	8人

[年代別]

子育てと仕事がうまく両立できていると答えた人は、いずれの年代も50～70%台とバラつきがあり、40代は72.9%という結果になっています。

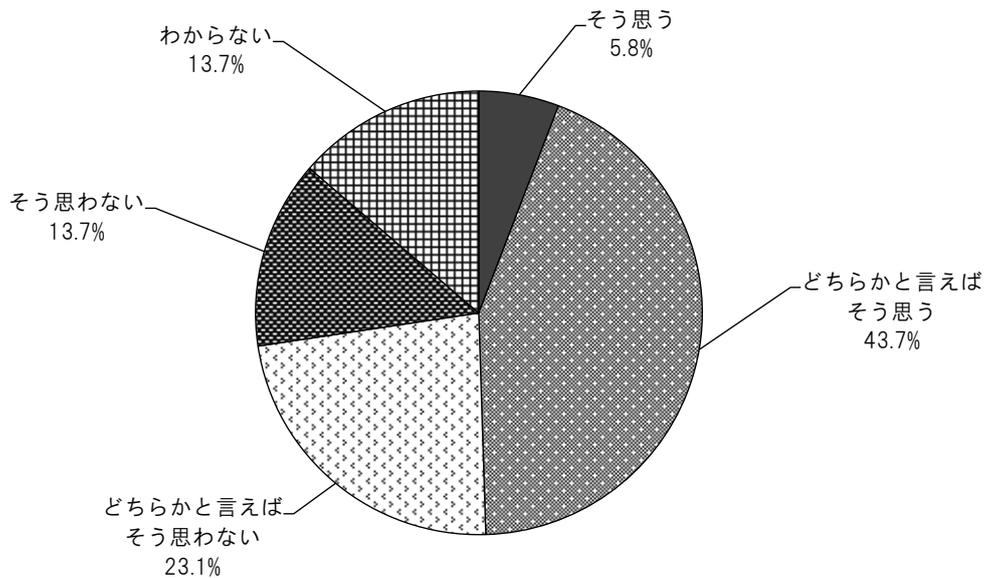
	できている	どちらかと言えばできている	どちらかと言えばできていない	できていない	わからない	
20～29	21.5%	42.9%	21.4%	7.1%	7.1%	計186人 14人
30～39	4.6%	63.1%	12.3%	13.8%	6.2%	65人
40～49	15.7%	57.1%	14.3%	8.6%	4.3%	70人
50～59	0.0%	58.8%	11.8%	23.5%	5.9%	17人
60～69	11.1%	44.5%	33.3%	0.0%	11.1%	9人
70～	36.4%	36.3%	9.1%	0.0%	18.2%	11人

問26 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は49.5%（昨年44.1%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は36.8%（昨年39.0%）という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、男性が53.5%、女性が46.8%と男性がやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
男	5.8%	47.7%	22.1%	13.9%	10.5%	計189人 86人
女	5.3%	41.5%	24.5%	12.8%	15.9%	94人
性別不明	11.1%	22.3%	22.2%	22.2%	22.2%	9人

[年代別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、30%~60%台と年代ごとにバラつきがあり、40代は61.9%であるのに対して、30代は37.9%という結果になっています。

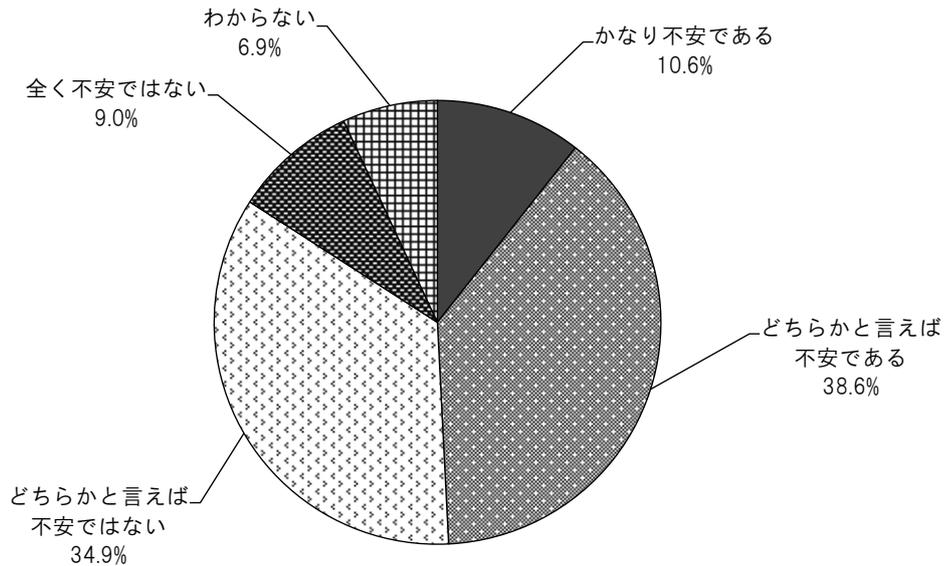
	そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそう思わない	そう思わない	わからない	
20~29	7.1%	42.9%	14.3%	14.3%	21.4%	計180人 14人
30~39	1.5%	36.4%	25.7%	18.2%	18.2%	66人
40~49	8.4%	53.5%	25.4%	11.3%	1.4%	71人
50~59	6.7%	40.0%	20.0%	13.3%	20.0%	15人
60~69	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	40.0%	5人
70~	11.1%	44.5%	0.0%	11.1%	33.3%	9人

問27 あなたは、子育てに不安を感じていますか。

1. かなり不安である
2. どちらかと言えば不安である
3. どちらかと言えば不安でない
4. 全く不安でない
5. わからない

[全体]

「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人は49.2%（昨年54.9%）で、「3. どちらかと言えば不安でない」「4. 全く不安でない」と答えた人は43.9%（昨年39.4%）という結果になっています。



[性別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、男性が46.4%、女性が51.6%と女性がやや高い結果になっています。

	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	わからない	
男	13.1%	33.3%	39.3%	10.7%	3.6%	計188人 84人
女	8.4%	43.2%	33.7%	6.3%	8.4%	95人
性別不明	11.1%	44.5%	11.1%	22.2%	11.1%	9人

[年代別]

子育てに不安を感じていると答えた人は、20代～60代で40%～50%台であるのに対して、70歳以上は25.0%という結果になっています。

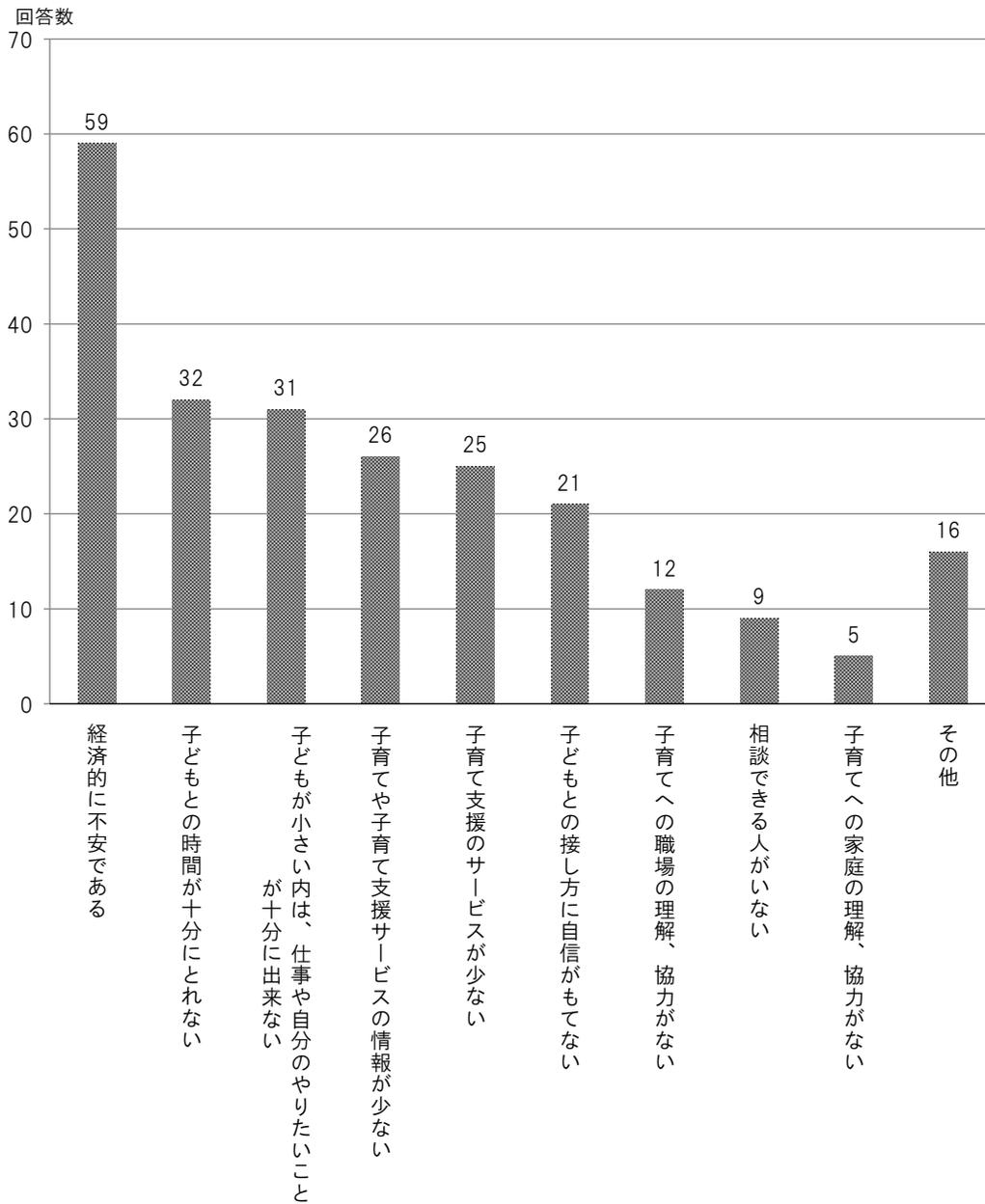
	かなり不安である	どちらかと言えば不安である	どちらかと言えば不安でない	全く不安でない	わからない	
20～29	7.7%	46.1%	38.5%	7.7%	0.0%	計179人 13人
30～39	10.6%	45.4%	27.3%	10.6%	6.1%	66人
40～49	8.6%	34.3%	44.3%	10.0%	2.8%	70人
50～59	23.5%	29.4%	35.3%	0.0%	11.8%	17人
60～69	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	5人
70～	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	8人

問27-② 問27で「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」とお答えの方にお伺いします。あなたが感じている不安の内容はどのようなものですか。（複数選択可）

1. 子どもとの時間が十分にとれない	2. 子どもとの接し方に自信がもてない
3. 相談できる人がいない	4. 子育てへの職場の理解、協力ががない
5. 子どもが小さいうちは、仕事や自分のやりたいことが十分にできない	6. 子育てや子育て支援サービスの情報が少ない
7. 子育て支援のサービスが少ない	8. 子育てへの家庭の理解、協力ががない
9. 経済的に不安である	10. その他

[全体]

子育てに対する不安の内容として、延べ回答数236件中最も多い回答だったのは「経済的に不安である」との答えが59件、次いで「子どもとの時間が十分にとれない」との答えが32件という結果になっています。



～ 子育てに不安を感じていると答えた人の主な意見以外のその他 ～

子供時間や家族との時間を増やそうと思うと収入が少ない職になり、給料を優先すると不規則だったり家族子供時間が減る。
教育方法について何が正解がわからない。
仕事上、働き方改革が不十分な環境。子供の体調で簡単に仕事が休めない、休むとほかのスタッフに負担がかかる。残業が当たり前のブラックな職場（医療従事者）。
子供に障がいがあり、学校卒業後にどうなるか不安。
子供がメディアに触れる時間が増え（学校・家庭）、体と心の育ちのバランスが崩れている気がする。遊び場が少ない。体験の場の不足。
実家が遠方のため、気軽に実母に頼ることが出来ない。
子育て世帯より高齢者への待遇が手厚いと感じる。子供を外で遊ばせる場所が少なく、合っても老人のグラウンドゴルフなどで占拠されている。子供が遊んでいてもどけると言われてしまう。
今は勤務していない（コロナ感染が怖くて保育園へ入れることができない）ので子どもとの時間ももしっかり取れているが、仕事を始めれば子どもとの時間は取れなくなる。また親同士の関係性、PTA活動にウエイトが置かれ過ぎていて関わりがめんどう。PTA活動のために仕事後の子どもとの時間がさらに制限されるし、活動自体がボランティアであるため元気も出ないし、皆役員をやりたがらない。その上PTA活動の頻度が高く、本当に苦痛だった。結果的にお金さえ払えば活動最小限なので私立の中高一貫校へ入学させた経験がある。倉吉（というか中部）に私立、国立の小学校がないのが非常に残念。公立イコールPTA親同士の関わり。仕事でも沢山の我慢や忍耐、プライベートもいって、喜んでいる親って沢山いるんですか？働き盛りの人達のPTA役員。しかも過疎地で、もう少し見直せないですか？
子供が小学生になったとたん、コロナで児童クラブが午後から急に閉級になった時、「家で一人で留守番できないか？」と年配の職場の人に言われた。田舎は働く人が年配が多く自分たちも子育てをしてきたはずなのに子育て世代への理解がない。小学1、2年生が一人で留守番するのは難しいことがわかっていない年配が多い。
大学進学時の学費が不安。市町村行政問題以前の話だと思います。
男性側の育休や有給は制度してあるのに、結局使いづらいまま。職場の雰囲気や本人の意識の低さで毎回ゴタゴタする。会社・組織として足並みをそろえてほしい。
障がいのある子は倉吉養護学校へ、という意識が親に根強い。行政が通常校を勧めても子供が行きたがらない。「迷惑をかけているのによくいられるよね」という声で肩身も狭い。
仕事の時間と保育園の利用時間が合わず、毎月保育料に2,000円前後の延長料金を払わなければならなくなりました。週の勤務時間が足りず、短時間のみでしか対応されず負担が大きかったです。もう少し臨機応変に対応してほしいです。
市役所が非協力的。職員は何もしない姿勢が強い。質問には答えるが相談には乗ってくれない。倉吉市は出産に向かない。支援は少なく職もない。病院も少ない。特に産婦人科。打吹クリニックに断られたら厚生病院だが、NICUがないため他県に行くことになる。
子どもと遊べるような施設が少ない。
現在ひとり親なので、子どもが大きくなって行動半径が広がっても、自分の仕事の関係でなかなか付き合うことが出来ず、子どもに制限をかけてしまわないか不安。

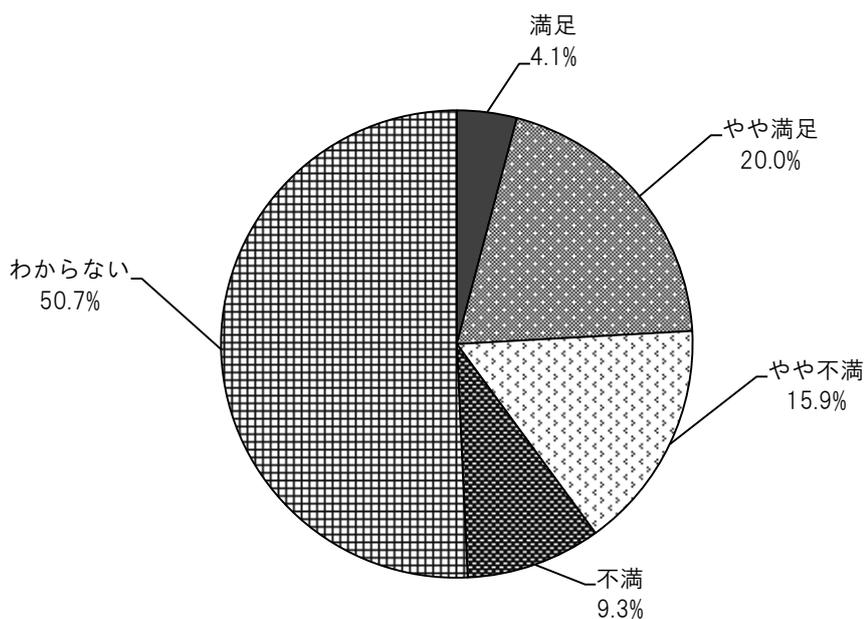
(3) 倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組の重要度についてお伺いします

問28 倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は24.1%（昨年27.0%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は25.2%（昨年19.3%）という結果になっています。



[性別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、男性が20.8%、女性が27.7%と、女性がやや高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	3.6%	17.2%	21.1%	14.8%	43.3%	計1035人 446人
女	4.9%	22.8%	12.2%	4.5%	55.6%	556人
性別不明	0.0%	15.1%	9.1%	6.1%	69.7%	33人

[年代別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も20%台という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
20～29	6.4%	23.1%	6.4%	7.7%	56.4%	計998人 78人
30～39	4.9%	20.4%	6.8%	8.7%	59.2%	103人
40～49	2.2%	18.7%	16.5%	10.1%	52.5%	139人
50～59	5.6%	17.4%	14.9%	8.1%	54.0%	161人
60～69	2.6%	19.7%	20.2%	9.6%	47.9%	188人
70～	4.6%	22.2%	19.1%	9.7%	44.4%	329人

[地区別]

農業が持続的に発展していく取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も10%~20%台という結果になっています。

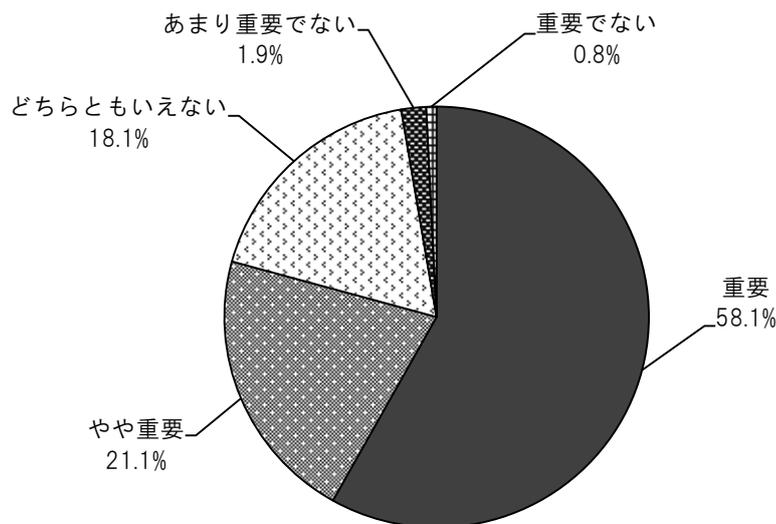
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計987人
上北条	3.7%	18.5%	14.8%	9.3%	53.7%	54人
上井	5.3%	22.4%	12.5%	4.6%	55.2%	152人
西郷	3.8%	22.1%	15.4%	7.7%	51.0%	104人
上灘	4.8%	16.3%	13.5%	9.6%	55.8%	104人
成徳	6.3%	20.6%	15.9%	3.2%	54.0%	63人
明倫	5.9%	19.1%	16.2%	5.9%	52.9%	68人
灘手	0.0%	19.1%	23.8%	9.5%	47.6%	21人
社	4.4%	24.6%	16.7%	5.2%	49.1%	114人
北谷	6.9%	20.7%	27.6%	13.8%	31.0%	29人
高城	2.6%	23.7%	15.8%	13.2%	44.7%	38人
小鴨	2.8%	17.9%	15.9%	11.7%	51.7%	145人
上小鴨	0.0%	12.9%	35.5%	19.3%	32.3%	31人
関金	0.0%	20.3%	17.2%	18.8%	43.7%	64人

問28-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は79.2%（昨年76.2%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は20.9%（昨年23.8%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が77.6%、女性が81.3%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	56.3%	21.3%	18.8%	2.7%	0.9%	計1014人 437人
女	59.8%	21.5%	16.5%	1.5%	0.7%	545人
性別不明	50.0%	18.8%	31.2%	0.0%	0.0%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で70%台であるのに対し、60代は84.9%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20～29	52.6%	23.1%	21.8%	0.0%	2.5%	計977人 78人
30～39	54.0%	23.0%	21.0%	2.0%	0.0%	100人
40～49	49.6%	25.2%	20.9%	1.4%	2.9%	139人
50～59	58.8%	20.0%	18.1%	2.5%	0.6%	160人
60～69	62.2%	22.7%	14.0%	1.1%	0.0%	185人
70～	60.0%	19.0%	17.8%	3.2%	0.0%	315人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も70%～80%台という結果になっています。

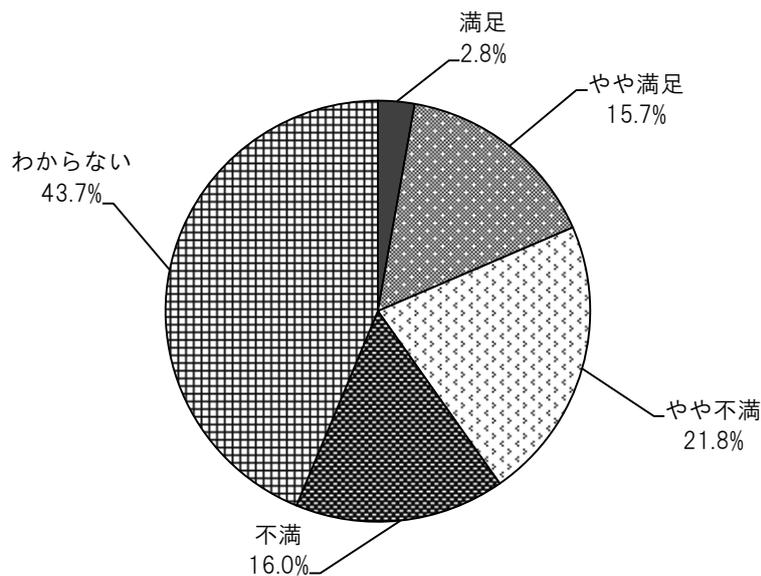
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	54.7%	22.7%	22.6%	0.0%	0.0%	計967人 53人
上井	59.2%	25.2%	12.9%	2.0%	0.7%	147人
西郷	53.4%	27.2%	16.5%	1.0%	1.9%	103人
上灘	62.7%	15.7%	20.6%	1.0%	0.0%	102人
成徳	51.6%	25.8%	21.0%	1.6%	0.0%	62人
明倫	56.9%	13.8%	26.2%	3.1%	0.0%	65人
灘手	55.0%	25.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20人
社	62.5%	24.1%	11.6%	0.9%	0.9%	112人
北谷	60.7%	10.7%	25.0%	3.6%	0.0%	28人
高城	54.1%	16.2%	21.6%	5.4%	2.7%	37人
小鴨	61.4%	20.0%	16.5%	1.4%	0.7%	145人
上小鴨	56.7%	20.0%	20.0%	3.3%	0.0%	30人
関金	61.9%	20.6%	15.9%	1.6%	0.0%	63人

問29 倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は18.5%（昨年23.2%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は37.8%（昨年32.2%）という結果になっています。



[性別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、男性が16.8%に対し、女性は20.6%と男女間に大きな差は見られませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1033人
男	2.2%	14.6%	25.6%	22.9%	34.7%	446人
女	3.3%	17.3%	18.2%	10.5%	50.7%	554人
性別不明	3.0%	9.1%	24.2%	15.2%	48.5%	33人

[年代別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も10%~20%台という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計996人
20~29	3.8%	21.8%	14.1%	18.0%	42.3%	78人
30~39	4.9%	15.5%	13.6%	17.5%	48.5%	103人
40~49	2.2%	10.9%	25.5%	18.2%	43.1%	137人
50~59	3.7%	11.1%	22.2%	19.1%	43.8%	162人
60~69	1.6%	12.8%	28.2%	17.0%	40.4%	188人
70~	2.1%	20.1%	20.7%	12.8%	44.2%	328人

[地区別]

地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組に満足していると答えた人は、多くの地区が10%~20%台となっているのに対して、上小鴨地区は6.4%という結果になっています。

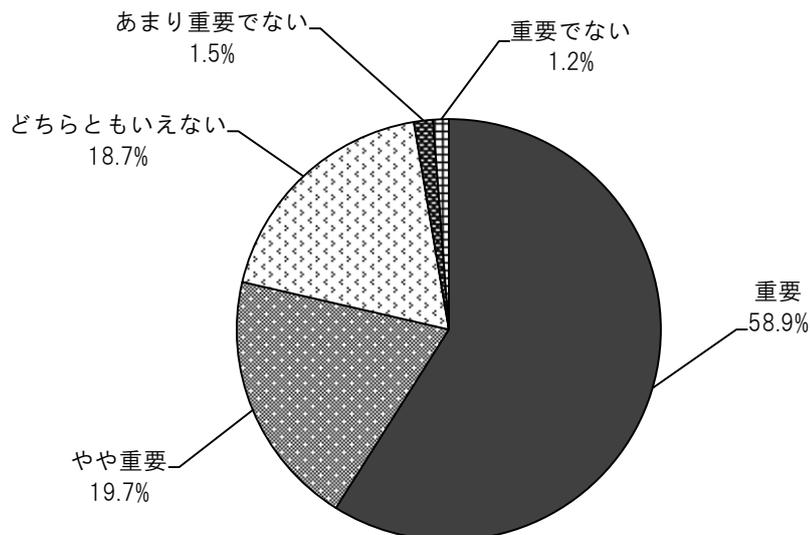
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計988人
上北条	3.7%	21.8%	23.6%	10.9%	40.0%	55人
上井	1.3%	14.5%	19.7%	13.2%	51.3%	152人
西郷	1.9%	16.3%	21.2%	15.4%	45.2%	104人
上灘	3.8%	20.0%	23.8%	15.2%	37.1%	105人
成徳	4.7%	20.3%	18.8%	23.4%	32.8%	64人
明倫	4.4%	21.7%	13.1%	15.9%	44.9%	69人
灘手	4.6%	18.2%	9.1%	13.6%	54.5%	22人
社	2.7%	16.8%	23.0%	15.0%	42.5%	113人
北谷	6.9%	10.4%	20.7%	10.3%	51.7%	29人
高城	5.3%	7.9%	26.3%	13.1%	47.4%	38人
小鴨	1.4%	11.2%	22.4%	15.4%	49.6%	143人
上小鴨	0.0%	6.4%	35.5%	19.4%	38.7%	31人
関金	0.0%	14.3%	31.7%	19.1%	34.9%	63人

問29-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は78.6%（昨年75.5%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は21.4%（昨年24.5%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が78.2%、女性が79.6%と、男女間で差は見られませんでした。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	59.6%	18.6%	18.6%	1.6%	1.6%	計1011人 441人
女	58.8%	20.8%	18.4%	1.3%	0.7%	539人
性別不明	54.9%	16.1%	22.6%	3.2%	3.2%	31人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で70%台であるのに対し、50代は80.8%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20～29	62.8%	15.4%	17.9%	2.6%	1.3%	計974人 78人
30～39	58.6%	19.2%	18.2%	1.0%	3.0%	99人
40～49	56.2%	22.3%	18.7%	1.4%	1.4%	139人
50～59	58.4%	22.4%	16.1%	1.9%	1.2%	161人
60～69	58.6%	21.0%	18.3%	1.6%	0.5%	186人
70～	59.5%	18.3%	20.6%	1.0%	0.6%	311人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、60%～80%台と地区ごとにバラつきがあり、社地区では83.9%と最も高く、次いで上小鴨地区が83.3%という結果になっています。

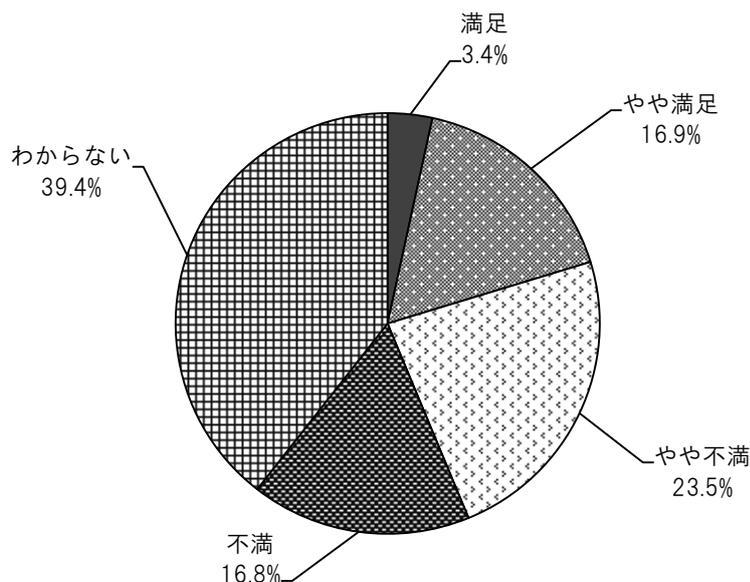
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	49.0%	19.6%	27.5%	0.0%	3.9%	計963人 51人
上井	64.4%	18.5%	15.0%	0.7%	1.4%	146人
西郷	57.3%	24.3%	15.5%	1.9%	1.0%	103人
上灘	64.1%	14.6%	19.4%	0.0%	1.9%	103人
成徳	50.0%	32.3%	14.5%	3.2%	0.0%	62人
明倫	56.5%	14.5%	27.6%	1.4%	0.0%	69人
灘手	52.6%	21.1%	21.0%	0.0%	5.3%	19人
社	62.5%	21.4%	15.2%	0.9%	0.0%	112人
北谷	37.1%	22.2%	37.0%	3.7%	0.0%	27人
高城	59.5%	13.5%	16.2%	8.1%	2.7%	37人
小鴨	61.3%	17.6%	20.4%	0.0%	0.7%	142人
上小鴨	63.3%	20.0%	16.7%	0.0%	0.0%	30人
関金	58.1%	22.6%	16.1%	3.2%	0.0%	62人

問30 倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は20.3%（昨年23.1%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は40.3%（昨年23.1%）という結果になっています。



[性別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、男性が21.2%、女性が20.6%と、男女間で差は見られませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	3.1%	18.1%	28.0%	20.8%	30.0%	計1034人 447人
女	4.0%	16.6%	20.9%	12.8%	45.7%	554人
性別不明	0.0%	6.1%	12.1%	21.2%	60.6%	33人

[年代別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も10%~20%台という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
20~29	7.7%	16.7%	19.2%	15.4%	41.0%	計997人 78人
30~39	2.9%	21.5%	18.4%	15.5%	41.7%	103人
40~49	2.9%	14.4%	24.5%	20.1%	38.1%	139人
50~59	4.3%	12.4%	19.1%	27.8%	36.4%	162人
60~69	1.6%	17.0%	30.9%	18.1%	32.4%	188人
70~	3.4%	18.9%	24.8%	10.4%	42.5%	327人

[地区別]

安定した雇用を確保する取組に満足していると答えた人は、いずれの地区も10%~20%台という結果になっています。

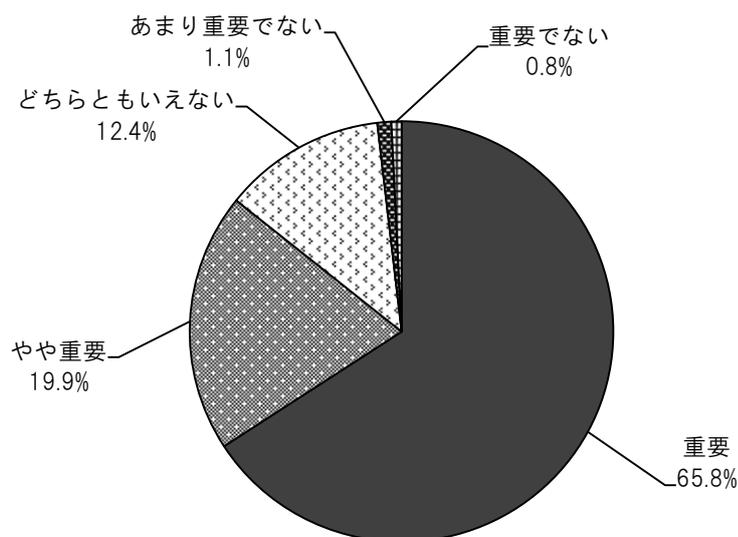
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
上北条	0.0%	21.8%	25.5%	14.5%	38.2%	計988人
上井	4.0%	15.9%	25.1%	12.6%	42.4%	55人
西郷	1.9%	17.3%	21.2%	25.0%	34.6%	151人
上灘	4.8%	19.0%	21.0%	16.2%	39.0%	104人
成徳	4.7%	15.6%	32.8%	21.9%	25.0%	105人
明倫	5.8%	15.9%	20.3%	11.6%	46.4%	64人
灘手	4.8%	23.8%	14.3%	9.5%	47.6%	69人
社	3.5%	24.6%	17.5%	15.8%	38.6%	21人
北谷	3.5%	20.7%	20.7%	3.4%	51.7%	114人
高城	5.3%	13.2%	15.8%	21.0%	44.7%	29人
小鴨	2.8%	13.1%	22.7%	21.4%	40.0%	38人
上小鴨	0.0%	12.9%	48.4%	16.1%	22.6%	145人
関金	0.0%	12.9%	35.5%	11.3%	40.3%	31人
						62人

問30-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は85.7%（昨年82.2%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は14.3%（昨年17.8%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が86.3%、女性が85.9%と、男女間で差は見られませんでした。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	66.4%	19.9%	11.7%	0.7%	1.3%	計1020人 443人
女	66.1%	19.8%	12.8%	0.9%	0.4%	546人
性別不明	54.8%	22.6%	16.1%	6.5%	0.0%	31人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も80%台という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20～29	67.9%	15.4%	15.4%	0.0%	1.3%	計984人 78人
30～39	64.3%	21.8%	10.9%	1.0%	2.0%	101人
40～49	66.2%	19.4%	12.2%	0.7%	1.4%	139人
50～59	65.4%	23.5%	9.3%	0.6%	1.2%	162人
60～64	66.7%	23.1%	9.1%	1.1%	0.0%	186人
65～69	65.7%	18.2%	14.5%	1.3%	0.3%	318人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、70%～90%台と地区ごとにバラつきがあり、灘手地区は94.7%という結果になっています。

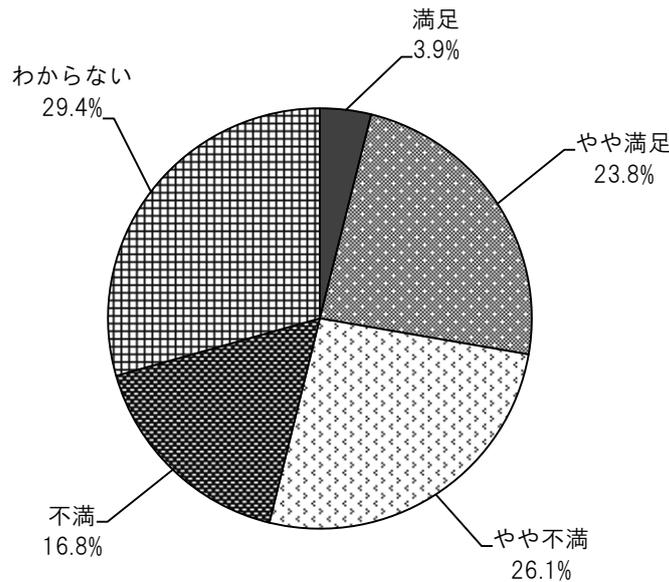
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	63.5%	19.2%	15.4%	0.0%	1.9%	計973人 52人
上井	73.0%	16.2%	9.5%	0.0%	1.4%	148人
西郷	66.3%	22.1%	10.6%	0.0%	1.0%	104人
上灘	67.3%	18.3%	12.5%	1.0%	1.0%	104人
成徳	62.5%	25.0%	10.9%	1.6%	0.0%	64人
明倫	60.3%	17.6%	20.6%	1.5%	0.0%	68人
灘手	63.1%	31.6%	5.3%	0.0%	0.0%	19人
社	70.8%	16.8%	10.6%	0.9%	0.9%	113人
北谷	40.8%	29.6%	25.9%	3.7%	0.0%	27人
高城	67.6%	16.2%	8.1%	2.7%	5.4%	37人
小鴨	64.8%	23.5%	10.3%	1.4%	0.0%	145人
上小鴨	66.7%	16.7%	16.6%	0.0%	0.0%	30人
関金	61.3%	24.2%	14.5%	0.0%	0.0%	62人

問31 倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は27.7%（昨年31.0%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は42.9%（昨年39.1%）という結果になっています。



[性別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、男性が25.0%、女性が30.6%と女性がやや高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
男	2.7%	22.3%	29.2%	22.1%	23.7%
女	5.0%	25.6%	24.0%	12.2%	33.2%
性別不明	5.9%	14.7%	20.6%	14.7%	44.1%

計1052人
452人
566人
34人

[年代別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、多くの年代で20%～30%台であるのに対し、60代は19.9%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
20～29	10.3%	29.5%	19.2%	11.5%	29.5%
30～39	5.8%	27.9%	13.5%	13.4%	39.4%
40～49	4.3%	19.9%	26.9%	24.1%	24.8%
50～59	3.0%	26.1%	22.4%	18.8%	29.7%
60～69	2.1%	17.8%	34.6%	19.9%	25.6%
70～	3.0%	25.6%	28.6%	13.1%	29.7%

計1015人
78人
104人
141人
165人
191人
336人

[地区別]

地域資源を活かして観光客を増やす取組に満足していると答えた人は、地区ごとに大きなバラつきがあり、灘手地区は42.9%、成徳地区は40.0%であるのに対して、上小鴨地区は19.4%、関金地区では18.2%という結果になっています。

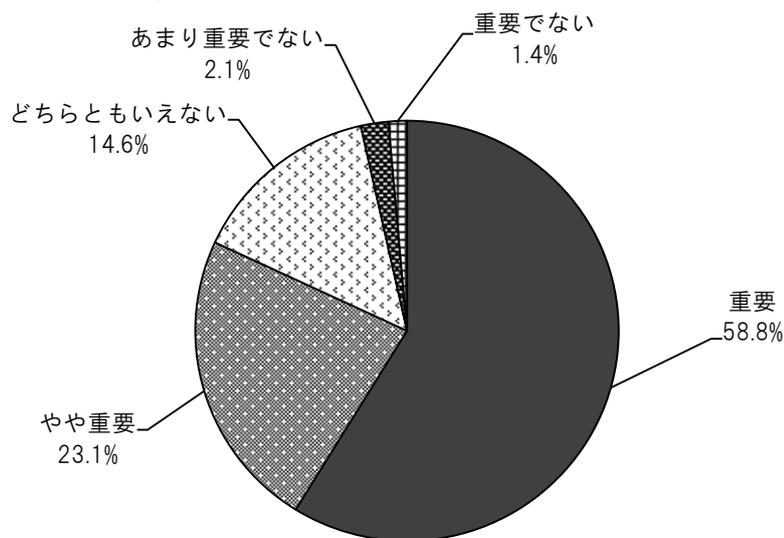
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1002人
上北条	1.8%	26.8%	35.7%	5.4%	30.3%	56人
上井	4.0%	26.3%	28.3%	9.2%	32.2%	152人
西郷	3.8%	21.9%	21.9%	21.9%	30.5%	105人
上灘	3.7%	26.2%	24.3%	17.8%	28.0%	107人
成徳	7.7%	32.3%	26.2%	16.9%	16.9%	65人
明倫	1.4%	31.0%	16.9%	15.5%	35.2%	71人
灘手	9.5%	33.3%	23.8%	9.6%	23.8%	21人
社	6.1%	22.8%	29.0%	17.5%	24.6%	114人
北谷	6.7%	20.0%	20.0%	26.7%	26.6%	30人
高城	2.6%	23.1%	23.1%	10.2%	41.0%	39人
小鴨	4.8%	18.0%	31.7%	13.8%	31.7%	145人
上小鴨	0.0%	19.4%	29.0%	29.0%	22.6%	31人
関金	0.0%	18.2%	21.2%	36.4%	24.2%	66人

問31-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は81.9%（昨年81.9%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は18.1%（昨年18.1%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が80.8%、女性が83.7%と、男女間で大きな差はみられませんでした。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない
男	57.9%	22.9%	15.7%	2.2%	1.3%
女	59.8%	23.9%	13.0%	2.0%	1.3%
性別不明	51.5%	18.2%	24.3%	3.0%	3.0%

計1032人
446人
553人
33人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も80%台という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない
20～29	60.2%	24.4%	11.5%	1.3%	2.6%
30～39	56.4%	23.8%	14.8%	3.0%	2.0%
40～49	61.7%	21.3%	12.8%	2.1%	2.1%
50～59	58.9%	22.7%	14.7%	1.2%	2.5%
60～69	54.8%	28.7%	14.4%	2.1%	0.0%
70～	59.6%	22.5%	15.1%	2.2%	0.6%

計995人
78人
101人
141人
163人
188人
324人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、70%～90%台と地区ごとにバラつきがあり、社地区は92.0%、灘手地区は90.0%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない
上北条	50.9%	28.3%	18.9%	1.9%	0.0%
上井	64.7%	22.7%	10.7%	0.6%	1.3%
西郷	52.4%	24.8%	18.1%	1.9%	2.8%
上灘	59.5%	21.7%	16.0%	0.9%	1.9%
成徳	49.2%	33.3%	12.7%	4.8%	0.0%
明倫	56.4%	21.1%	21.1%	1.4%	0.0%
灘手	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%	0.0%
社	67.9%	24.1%	6.2%	1.8%	0.0%
北谷	48.3%	31.0%	17.2%	3.5%	0.0%
高城	56.8%	18.9%	16.2%	5.4%	2.7%
小鴨	58.3%	22.9%	13.2%	2.8%	2.8%
上小鴨	66.7%	10.0%	20.0%	3.3%	0.0%
関金	70.8%	18.4%	10.8%	0.0%	0.0%

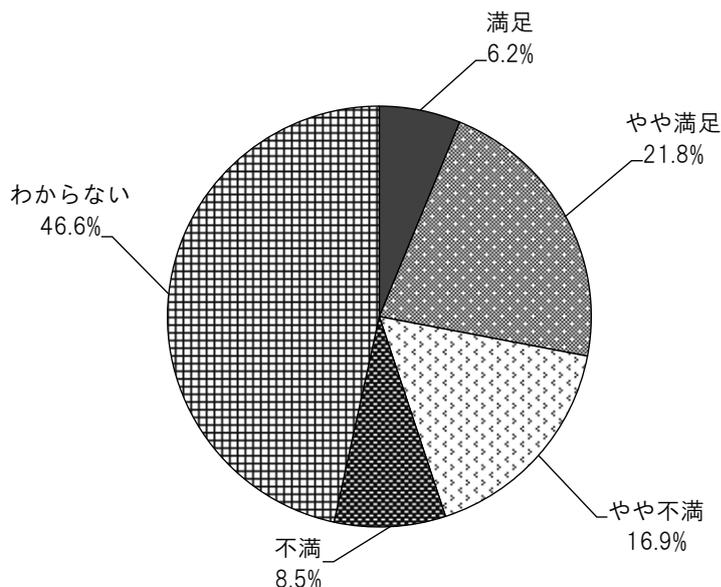
計985人
53人
150人
105人
106人
63人
71人
20人
112人
29人
37人
144人
30人
65人

問32 倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は28.0%（昨年32.9%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は25.4%（昨年22.4%）という結果になっています。



[性別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、男性が27.6%、女性が29.7%と、男女間に差は見られませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1024人
男	4.3%	23.3%	20.1%	10.0%	42.3%	442人
女	8.2%	21.5%	14.7%	7.1%	48.5%	550人
性別不明	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	62.5%	32人

[年代別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、多くの年代で20%台であるのに対し、20代では42.3%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計989人
20～29	16.7%	25.6%	11.5%	7.7%	38.5%	78人
30～39	6.7%	23.1%	14.4%	15.4%	40.4%	104人
40～49	7.9%	20.0%	25.0%	17.1%	30.0%	140人
50～59	6.7%	23.2%	15.9%	8.5%	45.7%	164人
60～69	4.3%	17.0%	20.2%	6.4%	52.1%	188人
70～	4.1%	24.8%	14.3%	4.4%	52.4%	315人

[地区別]

子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組に満足していると答えた人は、10%～40%台と地区ごとにバラつきがあり、上北条地区は最も高く45.5%、灘手地区が次いで36.8%という結果になっています。

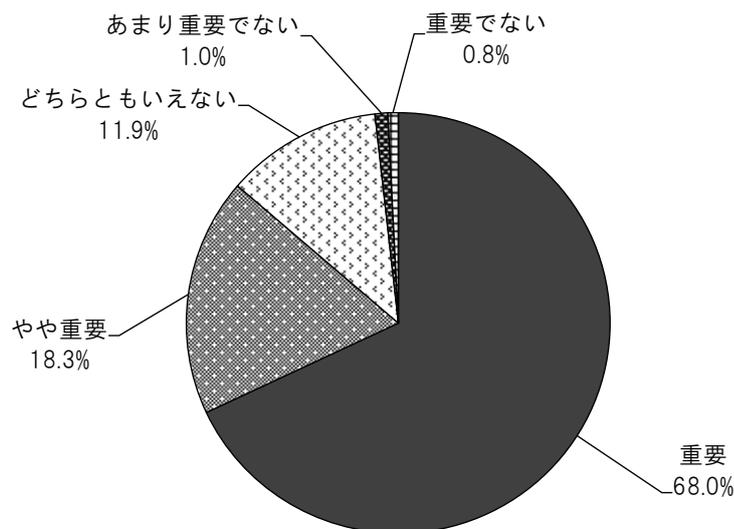
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計976人
上北条	10.9%	34.6%	14.5%	7.3%	32.7%	55人
上井	8.8%	21.6%	14.2%	8.1%	47.3%	148人
西郷	6.8%	15.5%	17.5%	9.7%	50.5%	103人
上灘	6.5%	23.4%	17.7%	7.5%	44.9%	107人
成徳	8.2%	27.9%	21.3%	8.2%	34.4%	61人
明倫	5.7%	24.3%	11.4%	15.7%	42.9%	70人
灘手	10.5%	26.3%	15.8%	5.3%	42.1%	19人
社	7.2%	23.4%	17.1%	9.0%	43.3%	111人
北谷	6.7%	16.7%	20.0%	3.3%	53.3%	30人
高城	0.0%	29.0%	15.8%	10.5%	44.7%	38人
小鴨	4.9%	17.5%	17.5%	7.7%	52.4%	143人
上小鴨	0.0%	12.9%	35.5%	9.7%	41.9%	31人
関金	1.7%	18.3%	16.7%	5.0%	58.3%	60人

問32-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は86.3%（昨年85.6%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は13.7%（昨年14.4%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が87.2%、女性が86.2%と、男女間に差は見られませんでした。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	67.2%	20.0%	11.2%	0.5%	1.1%	計1012人 436人
女	69.2%	17.0%	11.9%	1.5%	0.4%	545人
性別不明	61.3%	16.1%	19.4%	0.0%	3.2%	31人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で80%台であるのに対し、30代は90.2%という高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20～29	70.5%	16.7%	9.0%	2.5%	1.3%	計977人 78人
30～39	75.5%	14.7%	7.8%	0.0%	2.0%	102人
40～49	72.6%	15.1%	10.1%	0.0%	2.2%	139人
50～59	65.0%	20.3%	12.9%	1.2%	0.6%	163人
60～69	65.6%	23.6%	9.7%	1.1%	0.0%	186人
70～	64.7%	18.1%	15.5%	1.4%	0.3%	309人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も80%以上という結果になっています。

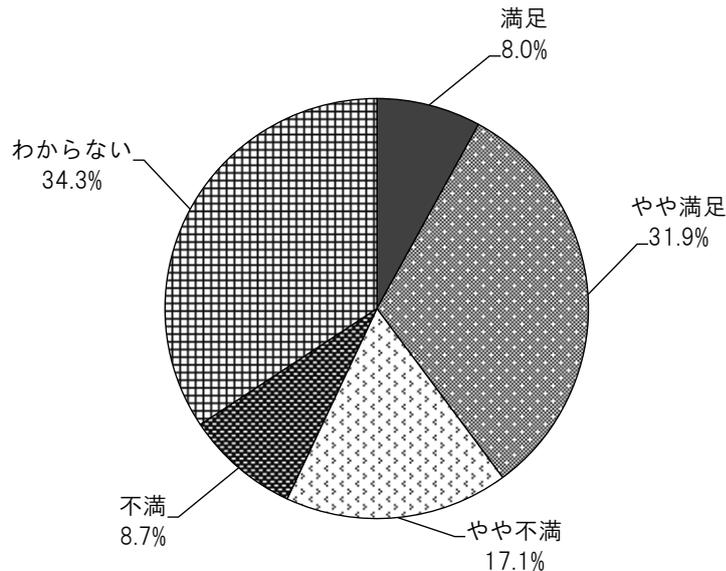
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	73.1%	17.3%	7.7%	1.9%	0.0%	計964人 52人
上井	75.2%	12.4%	9.6%	2.1%	0.7%	145人
西郷	61.5%	17.3%	18.3%	0.0%	2.9%	104人
上灘	74.5%	16.1%	9.4%	0.0%	0.0%	106人
成徳	65.0%	23.3%	6.7%	5.0%	0.0%	60人
明倫	67.6%	14.1%	18.3%	0.0%	0.0%	71人
灘手	84.2%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	19人
社	75.4%	18.2%	6.4%	0.0%	0.0%	110人
北谷	60.7%	21.4%	17.9%	0.0%	0.0%	28人
高城	62.2%	18.9%	13.5%	0.0%	5.4%	37人
小鴨	58.4%	26.1%	13.4%	1.4%	0.7%	142人
上小鴨	70.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	30人
関金	63.4%	18.3%	18.3%	0.0%	0.0%	60人

問33 倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は39.9%（昨年39.4%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は25.8%（昨年22.0%）という結果になっています。



[性別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、男性が37.5%、女性が42.8%と、女性がやや高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1054人
男	5.5%	32.0%	20.8%	10.6%	31.1%	453人
女	10.2%	32.6%	14.6%	7.1%	35.5%	567人
性別不明	3.0%	23.5%	8.8%	11.8%	52.9%	34人

[年代別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、多くの年代が30%～40%台であるのに対し、30代は25.9%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1017人
20～29	12.8%	32.1%	6.4%	5.1%	43.6%	78人
30～39	3.8%	22.1%	8.7%	8.7%	56.7%	104人
40～49	7.7%	25.4%	19.0%	9.9%	38.0%	142人
50～59	6.7%	32.7%	15.2%	10.3%	35.1%	165人
60～69	5.8%	30.4%	23.0%	8.9%	31.9%	191人
70～	10.7%	38.6%	19.6%	8.6%	22.5%	337人

[地区別]

高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組に満足していると答えた人は、地区ごとに大きなバラつきがあり、灘手地区は52.4%であるのに対して、上小鴨地区は25.8%という結果になっています。

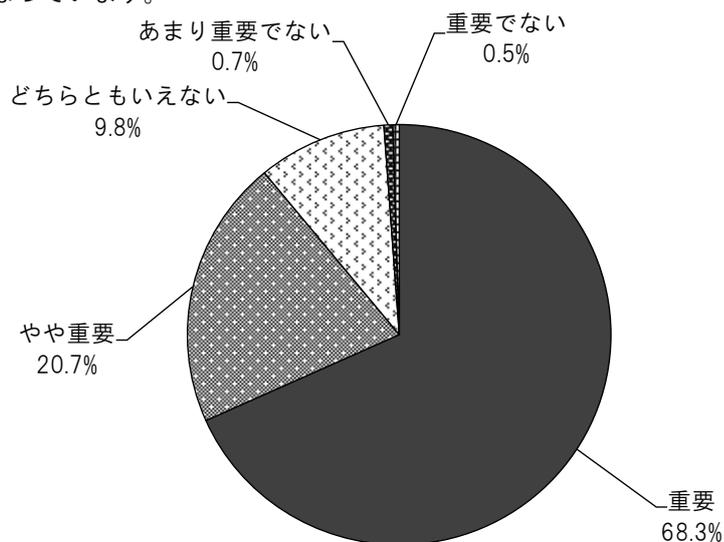
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1004人
上北条	5.4%	41.1%	8.9%	7.1%	37.5%	56人
上井	8.5%	28.3%	14.5%	6.6%	42.1%	152人
西郷	9.6%	23.8%	25.7%	9.5%	31.4%	105人
上灘	10.3%	30.9%	11.2%	11.2%	36.4%	107人
成徳	13.8%	33.8%	23.1%	6.2%	23.1%	65人
明倫	7.0%	33.8%	12.7%	11.3%	35.2%	71人
灘手	14.3%	38.1%	14.3%	14.3%	19.0%	21人
社	7.0%	36.0%	18.4%	6.1%	32.5%	114人
北谷	6.7%	23.3%	20.0%	3.3%	46.7%	30人
高城	7.7%	35.9%	12.8%	10.3%	33.3%	39人
小鴨	8.2%	36.7%	17.7%	9.5%	27.9%	147人
上小鴨	0.0%	25.8%	32.3%	16.1%	25.8%	31人
関金	4.5%	27.3%	21.2%	12.1%	34.9%	66人

問33-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は89.0%（昨年85.5%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は11.0%（昨年14.5%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が86.1%、女性が91.6%と、女性がやや高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	64.6%	21.5%	12.1%	0.7%	1.1%	計1037人 447人
女	71.5%	20.1%	7.7%	0.7%	0.0%	557人
性別不明	66.7%	21.2%	12.1%	0.0%	0.0%	33人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も80%~90%台と高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20~29	68.0%	19.2%	11.5%	0.0%	1.3%	計1000人 78人
30~39	60.8%	23.5%	13.7%	1.0%	1.0%	102人
40~49	69.7%	16.9%	10.6%	1.4%	1.4%	142人
50~59	67.5%	20.3%	11.0%	0.6%	0.6%	163人
60~69	69.0%	24.1%	6.4%	0.5%	0.0%	187人
70~	69.5%	20.1%	9.8%	0.6%	0.0%	328人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も80%以上という結果になっています。

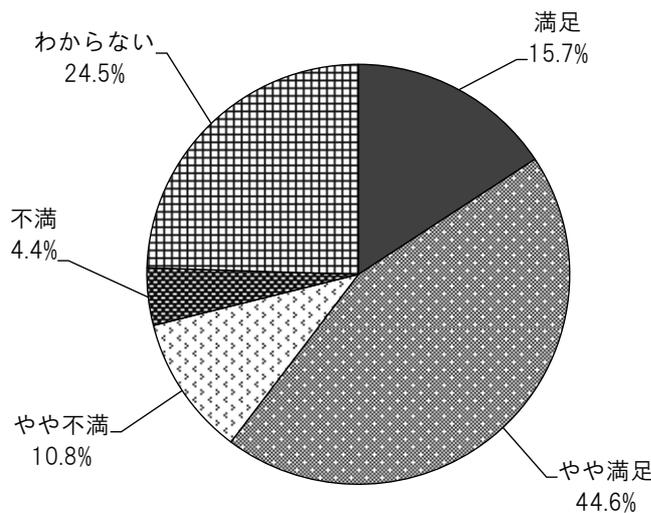
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	69.8%	22.6%	7.6%	0.0%	0.0%	計988人 53人
上井	75.2%	15.4%	8.0%	0.0%	1.3%	149人
西郷	61.9%	24.8%	12.4%	0.0%	0.9%	105人
上灘	73.6%	17.0%	8.5%	0.9%	0.0%	106人
成徳	64.1%	21.9%	12.5%	1.5%	0.0%	64人
明倫	69.0%	19.7%	11.3%	0.0%	0.0%	71人
灘手	85.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20人
社	75.2%	15.9%	8.0%	0.9%	0.0%	113人
北谷	57.1%	25.0%	17.9%	0.0%	0.0%	28人
高城	52.7%	34.2%	10.5%	0.0%	2.6%	38人
小鴨	64.4%	23.3%	9.6%	2.0%	0.7%	146人
上小鴨	70.0%	23.3%	6.7%	0.0%	0.0%	30人
関金	72.3%	20.0%	7.7%	0.0%	0.0%	65人

問34 倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は60.3%（昨年54.2%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は15.2%（昨年16.0%）という結果になっています。



[性別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、男性が57.7%、女性が64.1%と、女性がやや高い結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	13.7%	44.0%	12.6%	6.2%	23.5%	計1051人 452人
女	17.9%	46.2%	9.0%	2.7%	24.2%	565人
性別不明	11.8%	32.3%	14.7%	5.9%	35.3%	34人

[年代別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、多くの年代で40%～50%台であるのに対し、60代は62.3%、70歳以上は74.3%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
20～29	11.5%	46.2%	10.3%	5.1%	26.9%	計1014人 78人
30～39	11.5%	30.8%	6.7%	5.8%	45.2%	104人
40～49	16.9%	35.9%	15.5%	7.8%	23.9%	142人
50～59	12.2%	43.9%	13.4%	4.3%	26.2%	164人
60～69	14.7%	47.6%	10.5%	4.7%	22.5%	191人
70～	20.6%	53.7%	8.1%	2.7%	14.9%	335人

[地区別]

健康づくりを推進する取組に満足していると答えた人は、多くの地区で50～60%台であるのに対し、北谷地区は46.7%という結果になっています。

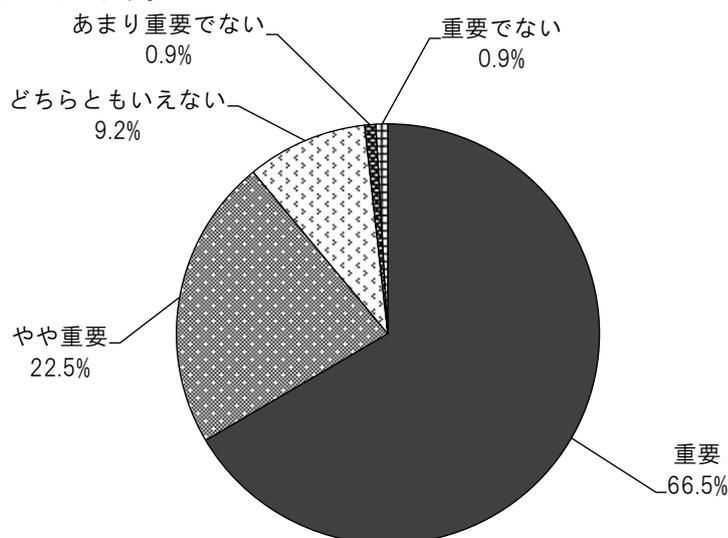
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
上北条	10.7%	53.6%	12.5%	1.8%	21.4%	計1003人 56人
上井	18.4%	38.8%	7.2%	4.0%	31.6%	152人
西郷	16.2%	46.7%	10.5%	6.6%	20.0%	105人
上灘	13.1%	54.2%	5.6%	4.7%	22.4%	107人
成徳	20.3%	37.5%	15.6%	6.3%	20.3%	64人
明倫	19.7%	42.3%	12.7%	5.6%	19.7%	71人
灘手	19.0%	42.9%	14.3%	0.0%	23.8%	21人
社	16.5%	46.1%	7.0%	5.2%	25.2%	115人
北谷	16.7%	30.0%	10.0%	0.0%	43.3%	30人
高城	17.9%	38.5%	10.2%	2.6%	30.8%	39人
小鴨	11.6%	51.4%	10.3%	4.8%	21.9%	146人
上小鴨	12.9%	42.0%	29.0%	3.2%	12.9%	31人
関金	9.1%	43.9%	19.7%	4.6%	22.7%	66人

問34-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は89.0%（昨年85.8%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は11.0%（昨年14.2%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が86.2%、女性が91.7%と、女性がやや高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	63.5%	22.7%	10.7%	1.3%	1.8%	計1055人 449人
女	68.7%	23.0%	7.5%	0.4%	0.4%	573人
性別不明	66.7%	12.1%	18.2%	3.0%	0.0%	33人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で80~90%台であるのに対し、30代は78.6%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20~29	65.4%	25.6%	6.4%	1.3%	1.3%	計1004人 78人
30~39	55.3%	23.3%	16.5%	2.0%	2.9%	103人
40~49	66.0%	17.7%	12.1%	1.4%	2.8%	141人
50~59	63.4%	25.0%	9.2%	1.8%	0.6%	164人
60~69	66.5%	24.5%	9.0%	0.0%	0.0%	188人
70~	71.2%	21.5%	7.0%	0.3%	0.0%	330人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で80%~90%台であるのに対し、北谷地区は78.6%という結果になっています。

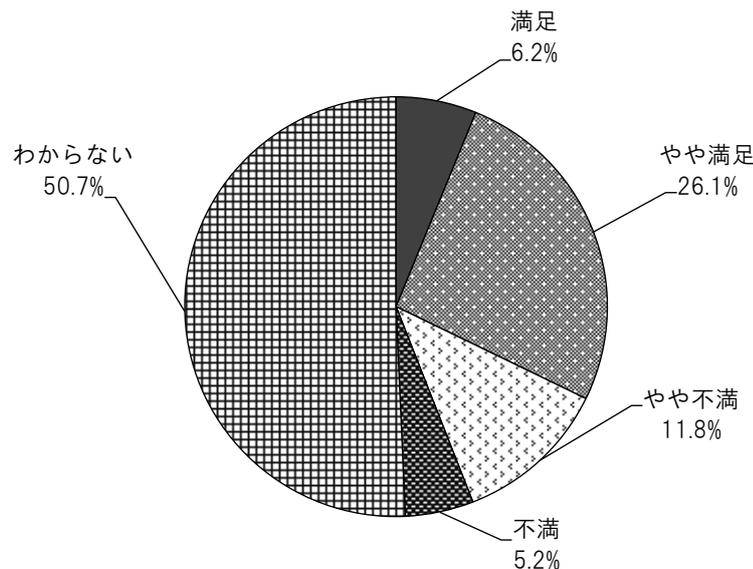
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	64.8%	27.8%	7.4%	0.0%	0.0%	計993人 54人
上井	68.0%	24.7%	6.0%	0.0%	1.3%	150人
西郷	64.4%	22.1%	9.6%	1.0%	2.9%	104人
上灘	66.0%	23.6%	6.6%	2.8%	1.0%	106人
成徳	59.4%	28.1%	12.5%	0.0%	0.0%	64人
明倫	67.6%	21.1%	9.9%	1.4%	0.0%	71人
灘手	80.9%	14.3%	4.8%	0.0%	0.0%	21人
社	74.6%	17.5%	7.9%	0.0%	0.0%	114人
北谷	64.3%	14.3%	17.8%	3.6%	0.0%	28人
高城	59.0%	23.1%	15.4%	0.0%	2.5%	39人
小鴨	62.6%	23.1%	11.6%	1.4%	1.3%	147人
上小鴨	66.7%	23.3%	6.7%	3.3%	0.0%	30人
関金	67.7%	24.6%	7.7%	0.0%	0.0%	65人

問35 倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は32.3%（昨年35.3%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は17.0%（昨年14.9%）という結果になっています。



[性別]

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、男性が34.6%、女性が31.7%と、男女間で差は見られませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1045人
男	6.6%	28.0%	16.1%	6.8%	42.5%	453人
女	6.1%	25.6%	8.4%	3.9%	56.0%	559人
性別不明	3.1%	9.1%	12.1%	3.0%	72.7%	33人

[年代別]

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も20%～30%台という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1008人
20～29	10.3%	25.6%	3.9%	6.4%	53.8%	78人
30～39	4.8%	16.4%	9.6%	3.8%	65.4%	104人
40～49	7.8%	19.8%	13.5%	6.4%	52.5%	141人
50～59	7.3%	27.5%	12.8%	2.4%	50.0%	164人
60～69	4.2%	24.7%	19.0%	7.4%	44.7%	190人
70～	5.5%	33.5%	10.0%	4.5%	46.5%	331人

[地区別]

人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組に満足していると答えた人は、20%~40%台と
いずれの地区もバラつきがあり、灘手地区は47.6%、成徳地区は46.9%という結果になって
います。

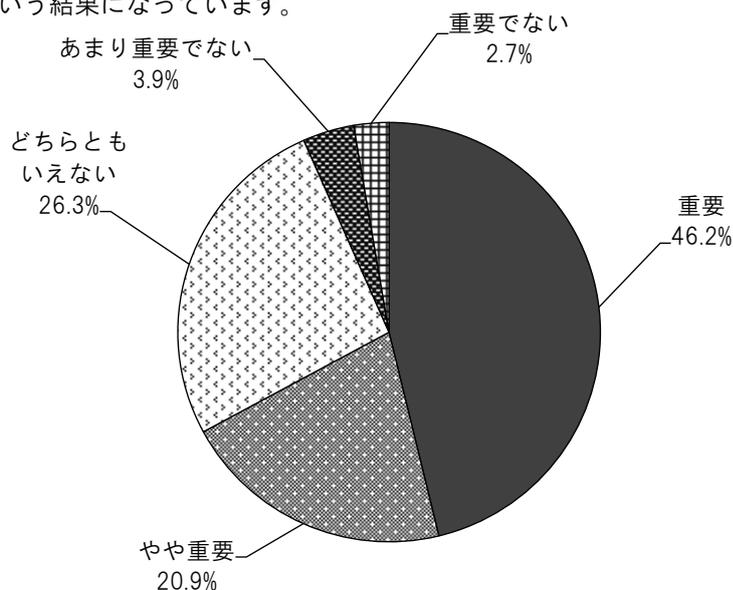
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計996人
上北条	3.6%	38.2%	9.1%	3.6%	45.5%	55人
上井	5.9%	23.0%	8.6%	2.6%	59.9%	152人
西郷	7.7%	24.0%	10.6%	5.8%	51.9%	104人
上灘	8.5%	34.9%	9.5%	2.8%	44.3%	106人
成徳	9.4%	37.5%	9.4%	9.4%	34.3%	64人
明倫	2.8%	25.3%	15.5%	11.3%	45.1%	71人
灘手	9.5%	38.1%	4.8%	4.7%	42.9%	21人
社	6.1%	21.1%	14.9%	4.4%	53.5%	114人
北谷	6.7%	20.0%	13.3%	10.0%	50.0%	30人
高城	10.5%	29.0%	10.5%	5.3%	44.7%	38人
小鴨	4.8%	19.1%	12.9%	6.1%	57.1%	147人
上小鴨	3.2%	19.4%	32.3%	6.4%	38.7%	31人
関金	4.8%	31.7%	19.0%	1.6%	42.9%	63人

問35-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は67.1%（昨年70.7%）で、
「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は32.9%（昨年
29.3%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が64.2%、女性が69.7%と、女性がやや高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	42.1%	22.1%	26.2%	5.8%	3.8%	計1033人 447人
女	49.1%	20.6%	26.0%	2.7%	1.6%	554人
性別不明	46.9%	12.5%	34.4%	0.0%	6.2%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も60%台という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20～29	53.9%	11.5%	26.9%	3.9%	3.8%	計996人 78人
30～39	45.1%	20.6%	27.5%	3.9%	2.9%	102人
40～49	51.1%	15.6%	23.4%	6.4%	3.5%	141人
50～59	43.0%	23.9%	27.0%	1.8%	4.3%	163人
60～69	42.0%	26.6%	26.1%	3.2%	2.1%	188人
70～	45.1%	22.8%	27.2%	3.7%	1.2%	324人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で60%～70%台であるのに対して、小鴨地区が59.2%という結果になっています。

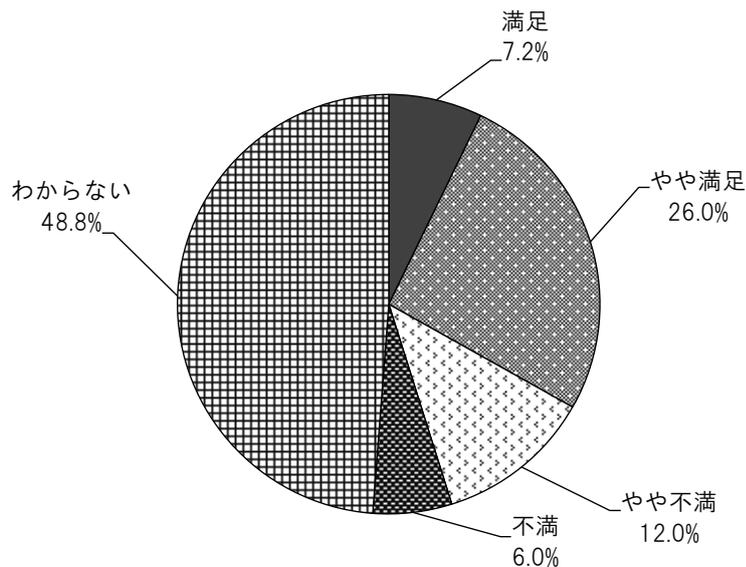
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	45.3%	28.3%	20.7%	3.8%	1.9%	計986人 53人
上井	51.3%	20.3%	20.3%	5.4%	2.7%	148人
西郷	43.3%	21.1%	30.8%	1.9%	2.9%	104人
上灘	51.4%	21.9%	22.9%	2.9%	0.9%	105人
成徳	45.3%	17.2%	29.7%	7.8%	0.0%	64人
明倫	43.7%	22.5%	24.0%	7.0%	2.8%	71人
灘手	47.6%	14.3%	33.3%	0.0%	4.8%	21人
社	52.2%	18.6%	27.4%	1.8%	0.0%	113人
北谷	46.4%	28.6%	17.9%	7.1%	0.0%	28人
高城	47.4%	23.7%	18.4%	5.3%	5.2%	38人
小鴨	41.5%	17.7%	31.3%	4.8%	4.7%	147人
上小鴨	36.7%	36.7%	20.0%	3.3%	3.3%	30人
関金	46.9%	21.9%	29.7%	0.0%	1.5%	64人

問36 倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は33.2%（昨年35.1%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は18.0%（昨年16.1%）という結果になっています。



[性別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、男性が32.9%、女性が35.4%と、男女間に差は見られませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	5.4%	27.5%	16.3%	7.6%	43.2%	計1033人
女	9.0%	26.4%	8.9%	4.3%	51.4%	447人
性別不明	3.0%	6.1%	6.1%	12.1%	72.7%	553人
						33人

[年代別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も20～40%台という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
20～29	10.3%	21.8%	10.2%	9.0%	48.7%	計997人
30～39	7.7%	19.2%	5.8%	5.8%	61.5%	78人
40～49	9.3%	25.7%	18.6%	11.4%	35.0%	104人
50～59	4.3%	26.8%	11.6%	6.7%	50.6%	140人
60～69	4.2%	25.4%	13.8%	6.3%	50.3%	164人
70～	9.3%	30.7%	11.2%	2.8%	46.0%	189人
						322人

[地区別]

生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組に満足していると答えた人は、20%~50%台と地区ごとにバラつきがあり、灘手地区は57.1%という結果になっています。

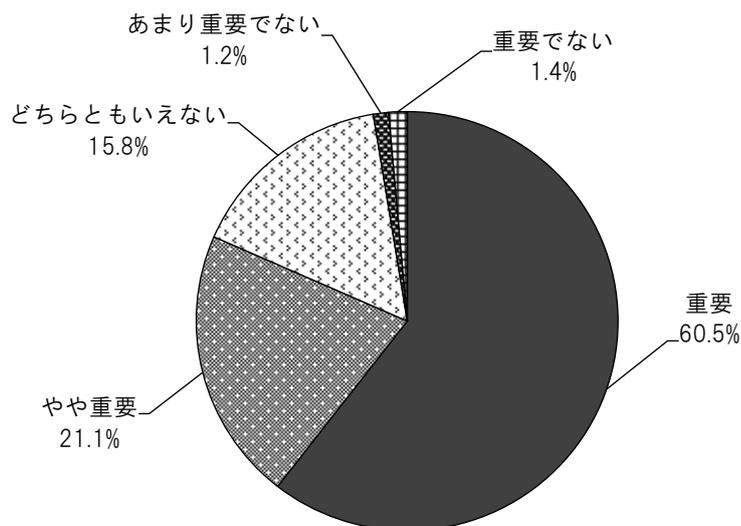
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計987人
上北条	3.6%	30.3%	25.0%	0.0%	41.1%	56人
上井	8.0%	21.5%	10.7%	5.4%	54.4%	149人
西郷	6.9%	27.4%	15.7%	4.9%	45.1%	102人
上灘	6.6%	34.0%	8.5%	7.5%	43.4%	106人
成徳	7.9%	30.2%	19.1%	7.9%	34.9%	63人
明倫	8.5%	19.7%	12.7%	7.0%	52.1%	71人
灘手	14.3%	42.8%	0.0%	4.8%	38.1%	21人
社	13.4%	25.9%	8.9%	6.3%	45.5%	112人
北谷	3.4%	16.7%	3.3%	13.3%	63.3%	30人
高城	7.9%	26.3%	5.3%	13.1%	47.4%	38人
小鴨	3.4%	20.7%	9.0%	6.9%	60.0%	145人
上小鴨	6.5%	29.0%	22.6%	3.2%	38.7%	31人
関金	6.3%	31.7%	17.5%	3.2%	41.3%	63人

問36-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は81.6%（昨年79.8%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は18.4%（昨年20.3%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が78.3%、女性が84.8%と、女性がやや高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	56.2%	22.1%	17.4%	1.8%	2.5%	計1021人 443人
女	64.3%	20.5%	13.9%	0.6%	0.7%	546人
性別不明	56.3%	15.6%	25.0%	3.1%	0.0%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も70%~80%台という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20~29	57.7%	20.5%	15.4%	3.8%	2.6%	計985人 78人
30~39	57.3%	22.3%	16.5%	0.0%	3.9%	103人
40~49	63.6%	19.3%	14.3%	0.7%	2.1%	140人
50~59	56.1%	21.4%	20.1%	0.6%	1.8%	164人
60~69	56.2%	27.3%	14.4%	1.6%	0.5%	187人
70~	64.2%	19.5%	14.4%	1.3%	0.6%	313人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も70%~90%台という結果になっています。

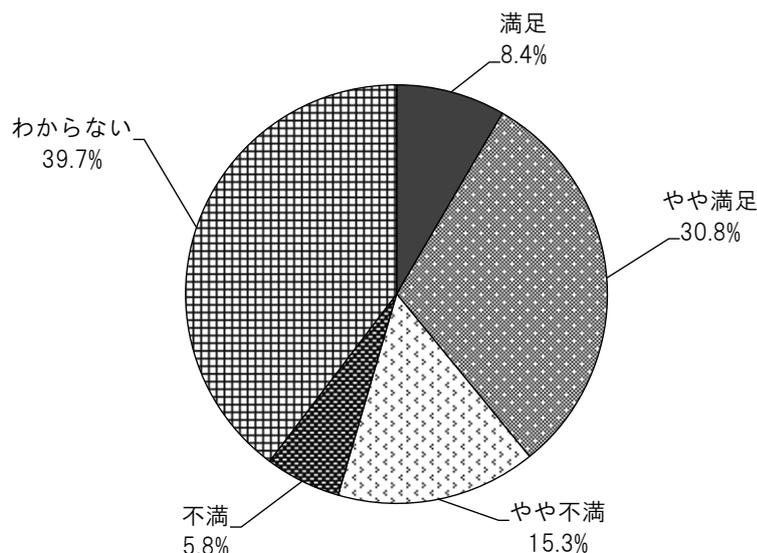
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	57.4%	20.4%	20.4%	1.8%	0.0%	計973人 54人
上井	58.9%	22.6%	14.4%	2.1%	2.0%	146人
西郷	58.2%	20.4%	20.4%	0.0%	1.0%	103人
上灘	63.5%	21.1%	14.4%	1.0%	0.0%	104人
成徳	51.6%	25.0%	21.9%	0.0%	1.5%	64人
明倫	60.0%	17.1%	22.9%	0.0%	0.0%	70人
灘手	75.0%	20.0%	5.0%	0.0%	0.0%	20人
社	73.0%	18.9%	6.3%	1.8%	0.0%	111人
北谷	61.5%	15.4%	19.2%	0.0%	3.9%	26人
高城	55.3%	21.0%	13.2%	2.6%	7.9%	38人
小鴨	58.6%	23.4%	13.8%	1.4%	2.8%	145人
上小鴨	58.6%	27.6%	10.4%	3.4%	0.0%	29人
関金	54.0%	28.6%	17.4%	0.0%	0.0%	63人

問37 倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は39.2%（昨年39.9%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は21.1%（昨年19.6%）という結果になっています。



[性別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、男性が37.9%、女性が41.4%と、男女間に大きな差は見られませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1040人
男	6.4%	31.5%	19.3%	6.2%	36.6%	451人
女	10.3%	31.1%	12.8%	4.3%	41.5%	556人
性別不明	3.0%	21.2%	6.1%	12.1%	57.6%	33人

[年代別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、多くの年代で20～30%台であるのに対し、70歳以上では50.1%と高い結果となっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1003人
20～29	9.0%	28.2%	11.5%	9.0%	42.3%	78人
30～39	4.8%	27.9%	4.8%	6.7%	55.8%	104人
40～49	4.3%	23.4%	19.2%	11.3%	41.8%	141人
50～59	10.4%	29.3%	16.5%	3.0%	40.8%	164人
60～69	6.9%	29.6%	20.1%	6.9%	36.5%	189人
70～	11.3%	38.8%	15.0%	2.5%	32.4%	327人

[地区別]

文化・芸術活動を振興する取組に満足していると答えた人は、多くの地区が30%～40%台であるのに対し、成徳地区は54.7%という結果になっています。

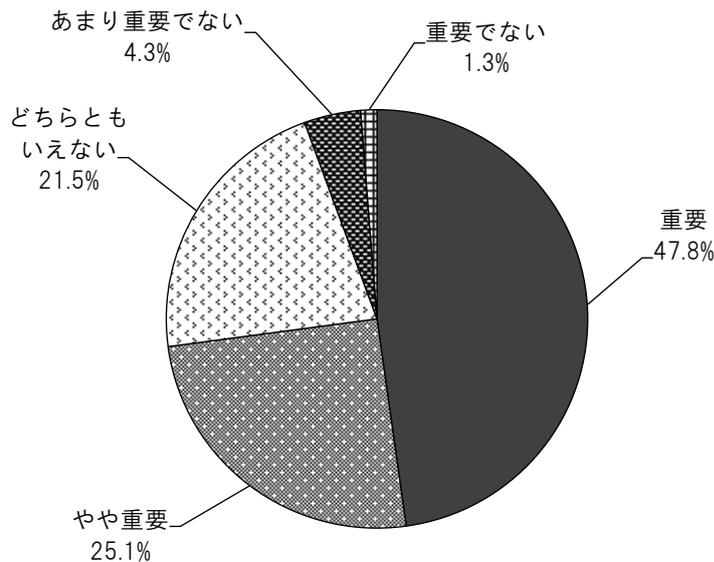
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計992人
上北条	3.6%	34.6%	21.8%	10.9%	29.1%	55人
上井	6.6%	31.6%	11.2%	3.3%	47.3%	152人
西郷	10.8%	29.4%	18.6%	8.8%	32.4%	102人
上灘	7.5%	35.8%	12.3%	5.7%	38.7%	106人
成徳	12.5%	42.2%	14.1%	6.2%	25.0%	64人
明倫	9.9%	26.8%	9.8%	11.3%	42.2%	71人
灘手	9.5%	23.8%	19.0%	4.8%	42.9%	21人
社	9.7%	33.3%	15.8%	2.6%	38.6%	114人
北谷	13.8%	27.6%	10.3%	3.5%	44.8%	29人
高城	16.2%	21.6%	8.1%	8.1%	46.0%	37人
小鴨	7.5%	26.5%	18.4%	3.4%	44.2%	147人
上小鴨	3.3%	30.0%	33.3%	6.7%	26.7%	30人
関金	6.2%	29.7%	25.0%	4.7%	34.4%	64人

問37-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は72.9%（昨年70.2%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は27.1%（昨年29.8%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が70.8%、女性が75.6%と、男女間に大きな差は見られませんでした。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	46.1%	24.7%	21.8%	5.2%	2.2%	計1026人 445
女	49.9%	25.7%	20.7%	3.3%	0.4%	549
性別不明	31.3%	25.0%	31.2%	12.5%	0.0%	32

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの年代で60～70%台であるのに対し、70歳以上は80.8%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20～29	37.2%	32.1%	20.5%	5.1%	5.1%	計989人 78人
30～39	36.3%	26.5%	24.5%	9.8%	2.9%	102人
40～49	50.4%	17.7%	23.4%	6.4%	2.1%	141人
50～59	45.7%	27.4%	23.2%	3.7%	0.0%	164人
60～69	46.0%	26.7%	23.0%	4.3%	0.0%	187人
70～	54.9%	25.9%	17.3%	1.3%	0.6%	317人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの地区も60%～80%台という結果になっています。

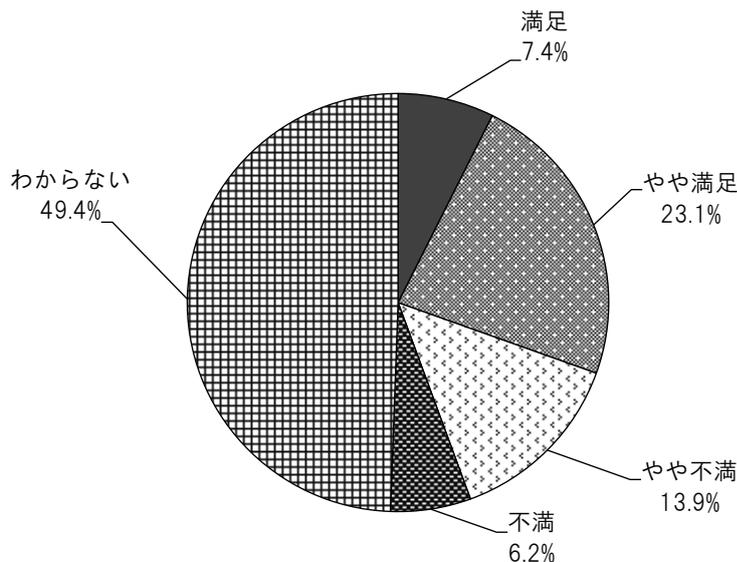
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	43.4%	26.4%	24.5%	5.7%	0.0%	計978人 53人
上井	48.7%	23.6%	21.6%	5.4%	0.7%	148人
西郷	46.6%	31.1%	19.4%	1.9%	1.0%	103人
上灘	49.0%	25.0%	18.3%	6.7%	1.0%	104人
成徳	51.6%	25.0%	18.7%	3.1%	1.6%	64人
明倫	52.9%	21.4%	25.7%	0.0%	0.0%	70人
灘手	52.6%	31.6%	15.8%	0.0%	0.0%	19人
社	55.3%	21.4%	18.8%	4.5%	0.0%	112人
北谷	50.0%	25.0%	17.9%	7.1%	0.0%	28人
高城	44.4%	27.8%	13.9%	5.6%	8.3%	36人
小鴨	46.3%	21.8%	25.8%	5.4%	0.7%	147人
上小鴨	50.0%	33.3%	6.7%	6.7%	3.3%	30人
関金	37.5%	29.7%	23.4%	6.3%	3.1%	64人

問38 倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は30.5%（昨年32.2%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は20.1%（昨年19.3%）という結果になっています。



[性別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、男性が31.7%、女性が31.0%と、男女間に差は見られませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
男	7.1%	24.6%	19.2%	8.8%	40.3%	計1046人 452人
女	8.0%	23.0%	10.0%	3.7%	55.3%	561人
性別不明	3.0%	12.1%	9.1%	6.1%	69.7%	33人

[年代別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、いずれの年代も20%～30%台という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
20～29	16.7%	16.7%	9.0%	10.2%	47.4%	計1009人 78人
30～39	7.7%	24.1%	6.7%	4.8%	56.7%	104人
40～49	10.7%	24.1%	10.6%	10.6%	44.0%	141人
50～59	4.3%	20.1%	16.5%	8.5%	50.6%	164人
60～69	2.6%	20.1%	22.8%	4.2%	50.3%	189人
70～	8.7%	27.9%	13.5%	4.2%	45.7%	333人

[地区別]

県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組に満足していると答えた人は、いずれの地区も20%~30%台という結果になっています。

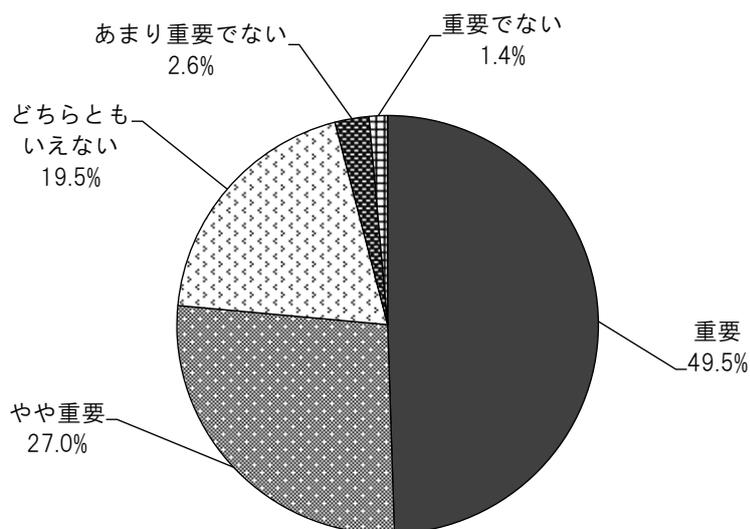
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
上北条	7.1%	21.4%	14.3%	5.4%	51.8%	計998人 56人
上井	11.2%	18.4%	13.2%	3.9%	53.3%	152人
西郷	4.9%	20.6%	17.6%	5.9%	51.0%	102人
上灘	5.7%	27.4%	14.1%	8.5%	44.3%	106人
成徳	10.8%	27.7%	10.8%	10.7%	40.0%	65人
明倫	7.0%	25.3%	9.9%	9.9%	47.9%	71人
灘手	9.5%	23.8%	14.3%	0.0%	52.4%	21人
社	9.6%	27.2%	14.9%	3.5%	44.7%	114人
北谷	3.3%	30.0%	6.7%	0.0%	60.0%	30人
高城	7.7%	25.6%	7.7%	10.3%	48.7%	39人
小鴨	4.1%	19.7%	10.9%	4.8%	60.5%	147人
上小鴨	3.4%	23.3%	43.3%	3.3%	26.7%	30人
関金	4.6%	30.8%	20.0%	9.2%	35.4%	65人

問38-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は76.5%（昨年72.8%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は23.5%（昨年27.2%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が76.5%、女性が77.3%と、男女間で差はみられませんでした。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	50.3%	26.2%	19.0%	2.7%	1.8%	計1021人 443人
女	49.2%	28.1%	19.6%	2.2%	0.9%	547人
性別不明	38.7%	25.8%	19.3%	9.7%	6.5%	31人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も70~80%台という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20~29	50.6%	27.3%	15.6%	3.9%	2.6%	計986人 77人
30~39	48.5%	25.7%	23.8%	1.0%	1.0%	101人
40~49	50.0%	24.3%	18.6%	4.3%	2.8%	140人
50~59	44.8%	31.3%	18.4%	3.1%	2.4%	163人
60~69	45.2%	27.4%	23.6%	3.8%	0.0%	186人
70~	53.9%	27.0%	16.9%	1.3%	0.9%	319人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、60%~90%と地区ごとにバラつきがあり、上小鴨地区は96.7%と最も高く、次いで社地区が85.7%という結果になっています。

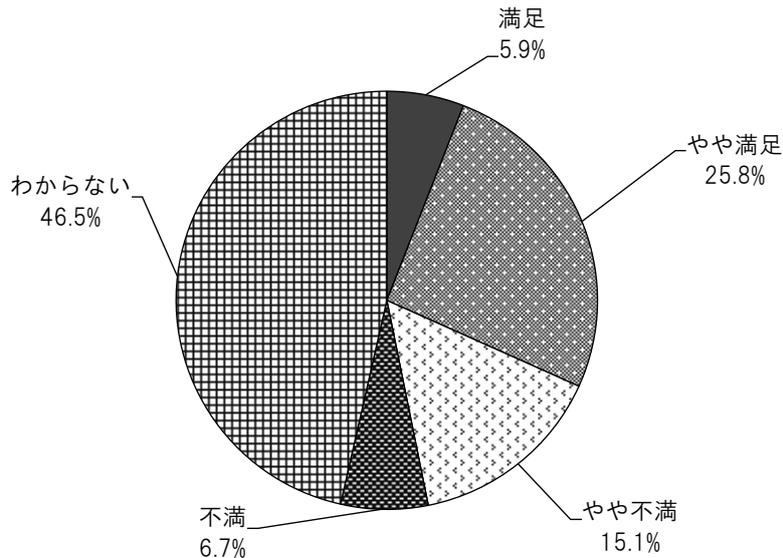
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	46.1%	23.1%	23.1%	7.7%	0.0%	計973人 52人
上井	54.1%	20.6%	21.9%	2.7%	0.7%	146人
西郷	43.7%	29.1%	21.4%	2.9%	2.9%	103人
上灘	49.0%	30.8%	17.3%	1.0%	1.9%	104人
成徳	48.4%	28.1%	18.8%	4.7%	0.0%	64人
明倫	44.4%	27.8%	26.4%	0.0%	1.4%	72人
灘手	50.0%	30.0%	15.0%	0.0%	5.0%	20人
社	58.0%	27.7%	12.5%	1.8%	0.0%	112人
北谷	51.9%	22.2%	25.9%	0.0%	0.0%	27人
高城	47.2%	30.6%	8.3%	8.3%	5.6%	36人
小鴨	46.5%	27.8%	21.5%	2.8%	1.4%	144人
上小鴨	50.0%	46.7%	0.0%	3.3%	0.0%	30人
関金	54.0%	30.1%	14.3%	1.6%	0.0%	63人

問39 倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満
5. わからない

[全体]

「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人は31.7%（昨年31.7%）で、「3. やや不満」「4. 不満」と答えた人は21.8%（昨年19.7%）という結果になっています。



[性別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、男性が31.7%、女性が32.8%と、男女間で差はみられませんでした。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1036人
男	4.9%	26.8%	19.5%	9.3%	39.5%	451人
女	7.1%	25.7%	11.8%	4.3%	51.1%	552人
性別不明	0.0%	18.2%	9.1%	6.0%	66.7%	33人

[年代別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、多くの年代が20%～30%台となっている一方、70歳以上は42.2%という結果になっています。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計1000人
20～29	6.4%	26.9%	9.0%	5.1%	52.6%	78人
30～39	5.8%	16.3%	7.7%	2.9%	67.3%	104人
40～49	5.0%	25.7%	14.3%	7.9%	47.1%	140人
50～59	6.1%	20.1%	15.8%	10.4%	47.6%	164人
60～69	4.2%	22.8%	22.7%	6.9%	43.4%	189人
70～	7.4%	34.8%	14.2%	6.2%	37.4%	325人

[地区別]

地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組に満足していると答えた人は、多くの地区が20%～30%台であるのに対し、灘手地区が42.8%、上灘地区が40.9%という結果になっています。

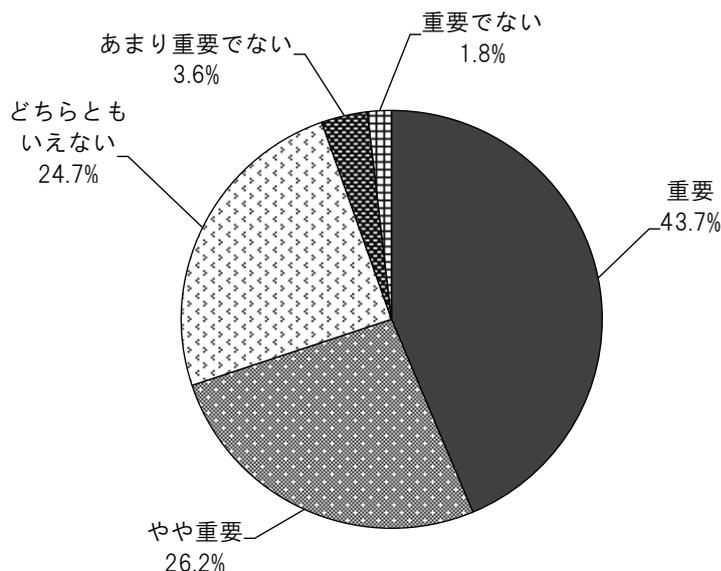
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	
						計988人
上北条	7.3%	23.6%	18.2%	3.6%	47.3%	55人
上井	8.7%	22.6%	12.7%	6.0%	50.0%	150人
西郷	2.0%	25.7%	18.8%	5.9%	47.5%	101人
上灘	3.8%	37.1%	10.5%	6.7%	41.9%	105人
成徳	12.5%	25.0%	20.3%	9.4%	32.8%	64人
明倫	4.2%	25.0%	16.7%	5.5%	48.6%	72人
灘手	9.5%	33.3%	4.8%	9.5%	42.9%	21人
社	6.2%	29.2%	15.0%	8.0%	41.6%	113人
北谷	13.8%	17.2%	6.9%	10.4%	51.7%	29人
高城	2.7%	27.0%	18.9%	16.2%	35.2%	37人
小鴨	4.1%	21.2%	12.3%	6.2%	56.2%	146人
上小鴨	9.7%	29.0%	32.3%	6.4%	22.6%	31人
関金	1.5%	29.7%	21.9%	4.7%	42.2%	64人

問39-② また、この取組は今後も重要だと思いますか。

1. 重要
2. やや重要
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない

[全体]

「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人は69.9%（昨年69.7%）で、「3. どちらともいえない」「4. あまり重要でない」「5. 重要でない」と答えた人は30.1%（昨年30.3%）という結果になっています。



[性別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、男性が67.4%、女性が73.0%と、女性がやや高い結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
男	42.7%	24.7%	26.7%	3.4%	2.5%	計1028人 445人
女	44.8%	28.2%	22.7%	3.6%	0.7%	551人
性別不明	34.4%	18.8%	31.2%	6.2%	9.4%	32人

[年代別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、いずれの年代も60%~70%台という結果になっています。

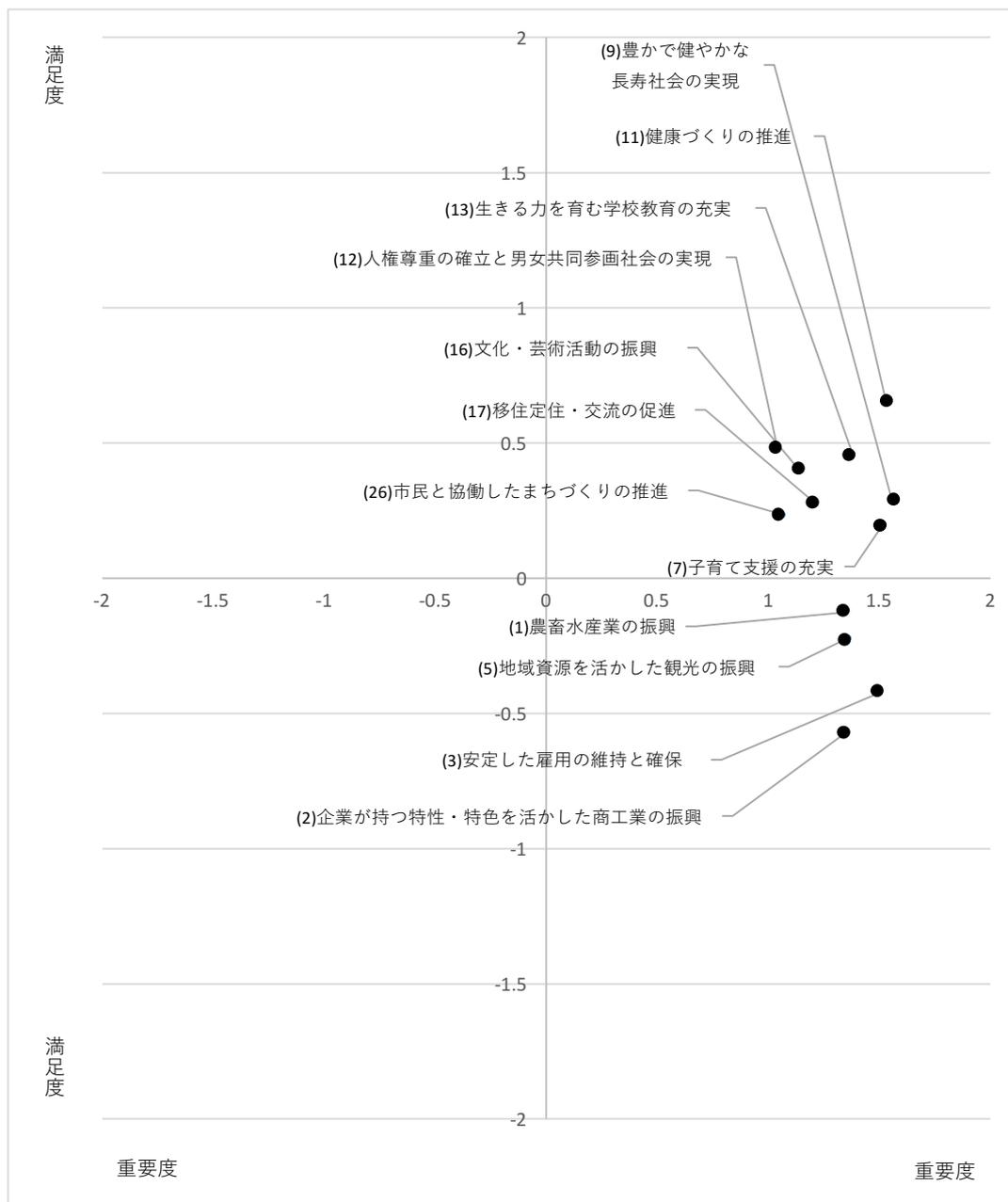
	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
20~29	42.3%	30.8%	21.8%	3.8%	1.3%	計992人 78人
30~39	38.3%	26.5%	29.4%	2.9%	2.9%	102人
40~49	45.7%	22.9%	25.0%	4.3%	2.1%	140人
50~59	37.7%	25.9%	30.2%	3.1%	3.1%	162人
60~69	42.6%	25.0%	27.7%	4.2%	0.5%	188人
70~	48.5%	27.6%	19.9%	3.1%	0.9%	322人

[地区別]

この取組が今後も重要だと答えた人は、多くの地区で60%~70%台であるのに対し、上小鴨地区が83.4%という結果になっています。

	重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	
上北条	45.3%	22.6%	30.2%	1.9%	0.0%	計979人 53人
上井	42.9%	26.5%	25.9%	2.7%	2.0%	147人
西郷	30.1%	34.0%	28.2%	4.8%	2.9%	103人
上灘	45.2%	30.8%	20.2%	1.9%	1.9%	104人
成徳	47.6%	23.8%	23.8%	3.2%	1.6%	63人
明倫	41.7%	23.6%	30.6%	2.7%	1.4%	72人
灘手	42.8%	28.6%	23.8%	0.0%	4.8%	21人
社	50.4%	26.6%	19.5%	3.5%	0.0%	113人
北谷	48.2%	22.2%	22.2%	7.4%	0.0%	27人
高城	48.7%	18.9%	18.9%	8.1%	5.4%	37人
小鴨	43.5%	24.1%	26.2%	4.1%	2.1%	145人
上小鴨	43.4%	40.0%	13.3%	0.0%	3.3%	30人
関金	53.1%	21.9%	23.4%	1.6%	0.0%	64人

倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について



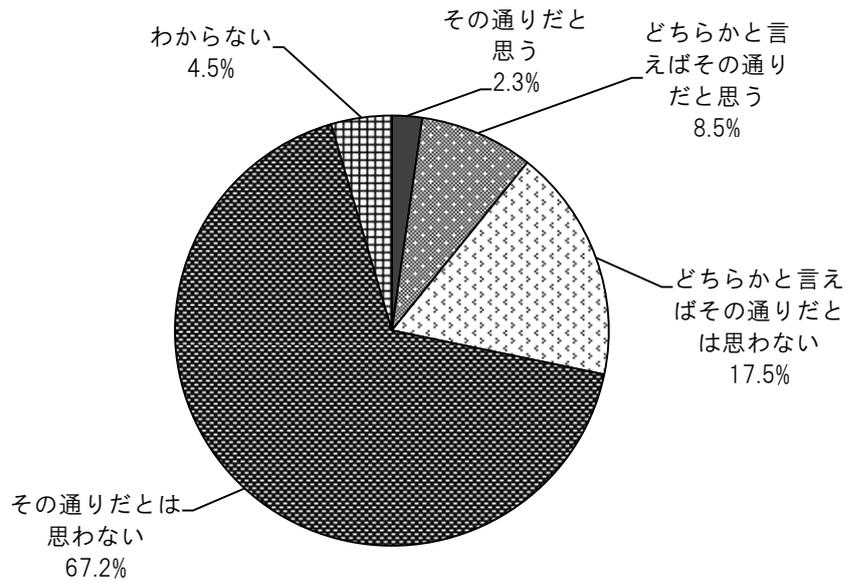
(4) 人権について

問40 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。

1. その通りだと思う
2. どちらかと言えばその通りだと思う
3. どちらかと言えばその通りだとは思わない
4. その通りだとは思わない
5. わからない

[全体]

「3. どちらかと言えばその通りとは思わない」「4. その通りとは思わない」と答えた人は84.7%（昨年81.3%）で、「1. その通りだと思う」「2. どちらかと言えばその通りと思う」と答えた人は10.8%（昨年16.5%）という結果になっています。



[性別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、男性が81.2%、女性が87.4%と女性のほうがやや高い結果となっています。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	わからない
男	1.8%	11.9%	20.4%	60.8%	5.1%
女	2.5%	6.2%	15.8%	71.6%	3.9%
性別不明	5.9%	0.0%	11.7%	76.5%	5.9%

計1016人
452人
564人
34人

[年代別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、多くの年代が80%～90%台となっている一方、70歳以上の方は76.8%という結果になっています。

	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	わからない	
20～29	2.6%	5.2%	13.0%	75.3%	3.9%	計1013人 77人
30～39	1.9%	1.9%	8.7%	81.7%	5.8%	104人
40～49	1.4%	11.4%	13.5%	71.6%	2.1%	141人
50～59	0.0%	5.5%	15.2%	75.0%	4.3%	164人
60～69	0.5%	6.3%	17.3%	73.3%	2.6%	191人
70～	5.1%	12.8%	24.4%	52.4%	5.3%	336人

[地区別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、いずれの地区も70%～90%台という結果になっています。

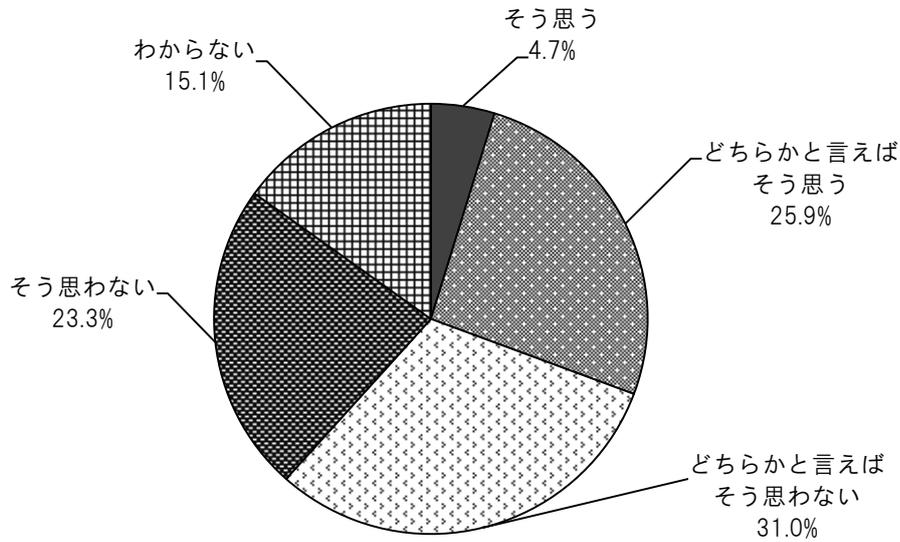
	その通りと思う	どちらかと言えばその通りと思う	どちらかと言えばその通りとは思わない	その通りとは思わない	わからない	
上北条	0.0%	10.7%	17.9%	67.8%	3.6%	計1000人 56人
上井	2.7%	10.0%	16.8%	63.1%	7.4%	149人
西郷	2.9%	11.4%	17.1%	65.7%	2.9%	105人
上灘	0.9%	3.7%	17.8%	75.7%	1.9%	107人
成徳	1.6%	6.2%	18.8%	70.3%	3.1%	64人
明倫	2.8%	6.9%	20.8%	66.7%	2.8%	72人
灘手	4.8%	19.0%	14.3%	57.1%	4.8%	21人
社	2.6%	9.6%	13.9%	71.3%	2.6%	115人
北谷	3.6%	7.2%	21.4%	57.1%	10.7%	28人
高城	0.0%	5.1%	23.1%	59.0%	12.8%	39人
小鴨	3.4%	9.5%	18.4%	66.7%	2.0%	147人
上小鴨	3.3%	3.2%	16.1%	77.4%	0.0%	31人
関金	1.5%	9.1%	15.1%	68.2%	6.1%	66人

問41 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は30.6%（昨年33.4%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は54.3%（昨年52.3%）という結果になっています。



[性別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、男性が36.0%であるのに対し、女性が27.1%と男性のほうがやや高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1042人
男	5.8%	30.2%	32.0%	20.7%	11.3%	450人
女	4.0%	23.1%	31.0%	24.0%	17.9%	558人
性別不明	5.9%	20.6%	17.6%	41.2%	14.7%	34人

[年代別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、多くの世代で30%台となっていますが、20代は41.0%、60代は24.9%という結果になっています。

	そう思う	どちらか と言えば そう思う	どちらか と言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
						計1005人
20～29	11.5%	29.5%	21.8%	20.5%	16.7%	78人
30～39	10.6%	26.9%	26.0%	26.9%	9.6%	104人
40～49	4.3%	25.0%	35.7%	27.1%	7.9%	140人
50～59	4.3%	26.8%	27.4%	30.5%	11.0%	164人
60～69	3.2%	21.7%	36.0%	27.0%	12.1%	189人
70～	3.3%	28.5%	30.6%	15.2%	22.4%	330人

[地区別]

身の回りの社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、多くの地区が20%～30%であるのに対して、灘手地区は50.0%、北谷地区は17.3%という結果になっています。

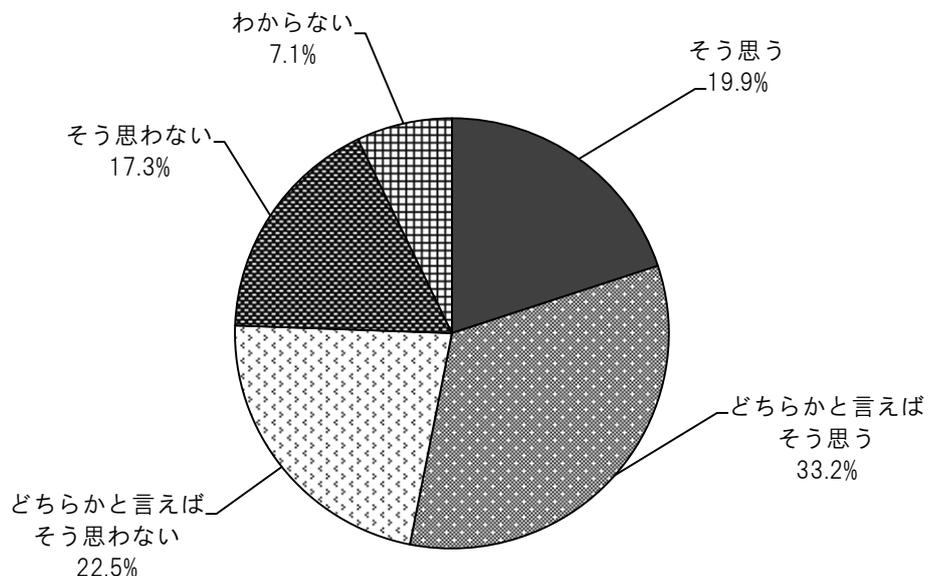
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
計						994人
上北条	8.9%	30.4%	21.4%	28.6%	10.7%	56人
上井	4.0%	29.5%	30.2%	20.2%	16.1%	149人
西郷	5.8%	26.2%	37.9%	17.5%	12.6%	103人
上灘	4.7%	27.1%	29.9%	28.0%	10.3%	107人
成徳	3.2%	25.0%	28.1%	28.1%	15.6%	64人
明倫	4.2%	30.6%	33.3%	19.4%	12.5%	72人
灘手	15.0%	35.0%	30.0%	10.0%	10.0%	20人
社	3.5%	28.7%	31.3%	22.6%	13.9%	115人
北谷	3.5%	13.8%	41.4%	17.2%	24.1%	29人
高城	5.3%	26.3%	23.7%	23.7%	21.0%	38人
小鴨	3.4%	19.3%	26.9%	29.0%	21.4%	145人
上小鴨	6.4%	32.3%	25.8%	35.5%	0.0%	31人
関金	4.6%	16.9%	43.1%	20.0%	15.4%	65人

問42 2人以上の世帯の方にお伺いします。あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は53.1%（昨年55.7%）で、「3. どちらかと言えばそう思わない」「4. そう思わない」と答えた人は39.8%（昨年39.1%）という結果になっています。



[性別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、男性が60.0%、女性が48.2%と男性の方が高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
男	23.2%	36.8%	22.9%	10.4%	6.7%	計860人 375人
女	17.1%	31.1%	22.2%	23.0%	6.6%	456人
性別不明	27.6%	10.4%	24.1%	20.7%	17.2%	29人

[年代別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、多くの年代が50%～60%台だったのに対し、60代が46.9%という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
20～29	26.7%	28.3%	18.3%	16.7%	10.0%	計832人 60人
30～39	29.1%	34.4%	17.2%	11.8%	7.5%	93人
40～49	24.2%	32.6%	24.2%	15.2%	3.8%	132人
50～59	16.4%	35.8%	20.2%	21.6%	6.0%	134人
60～69	21.0%	25.9%	26.6%	22.2%	4.3%	162人
70～	15.1%	37.5%	23.1%	15.1%	9.2%	251人

[地区別]

家庭で男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていると答えた人は、多くの地区が40～50%台であるのに対して、明倫地区は70.5%と高く、北谷地区が34.6%という結果になっています。

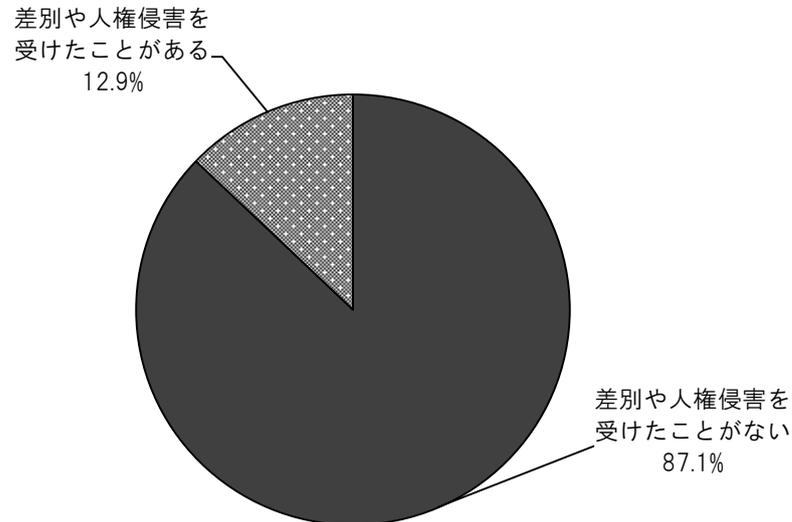
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	わからない	
上北条	12.8%	40.4%	23.4%	17.0%	6.4%	計819人 47人
上井	23.7%	33.0%	17.8%	13.6%	11.9%	118人
西郷	18.5%	34.6%	25.9%	17.3%	3.7%	81人
上灘	18.6%	33.7%	26.7%	14.0%	7.0%	86人
成徳	25.5%	29.8%	25.5%	12.8%	6.4%	47人
明倫	32.8%	37.7%	16.4%	6.6%	6.5%	61人
灘手	25.0%	30.0%	20.0%	15.0%	10.0%	20人
社	19.6%	32.0%	26.8%	18.5%	3.1%	97人
北谷	15.4%	19.2%	11.6%	26.9%	26.9%	26人
高城	11.8%	41.2%	14.7%	20.6%	11.7%	34人
小鴨	19.5%	28.4%	22.8%	24.4%	4.9%	123人
上小鴨	30.8%	23.1%	30.7%	15.4%	0.0%	26人
関金	15.1%	37.7%	32.1%	13.2%	1.9%	53人

問43 あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたことがありますか。

1. 差別や人権侵害を受けたことがある
2. 差別や人権侵害を受けたことがない

[全体]

「1. 差別や人権侵害を受けたことがある」と答えた人は12.9%（昨年12.2%）で、「2. 差別や人権侵害を受けたことがない」と答えた人は87.1%（昨年87.8%）という結果になっています。



[性別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、男性が8.6%、女性が14.3%と女性の方がやや高い結果となっています。

	ある	ない	
			計997人
男	8.6%	91.4%	432人
女	14.3%	85.7%	533人
性別不明	40.6%	59.4%	32人

[年代別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、多くの年代が10%台であるのに対し、20代は3.9%、40代は8.0%という結果になっています。

	ある	ない	
			計962人
20～29	3.9%	96.1%	77人
30～39	16.5%	83.5%	103人
40～49	8.0%	92.0%	137人
50～59	18.8%	81.3%	160人
60～69	11.2%	88.8%	178人
70～	11.1%	88.9%	307人

[地区別]

過去5年間に自分の人権が侵害されたと思ったことがあると答えた人は、地区ごとにばらつきがあり、9%~20%台という結果になっています。

	ある	ない	
			計981人
上北条	11.3%	88.7%	55人
上井	9.7%	90.3%	170人
西郷	13.9%	86.1%	94人
上灘	11.5%	88.5%	117人
成徳	10.0%	90.0%	66人
明倫	13.2%	86.8%	69人
灘手	9.5%	90.5%	15人
社	12.6%	87.4%	99人
北谷	12.5%	87.5%	26人
高城	19.4%	80.6%	36人
小鴨	11.3%	88.7%	124人
上小鴨	20.0%	80.0%	38人
関金	17.5%	82.5%	72人

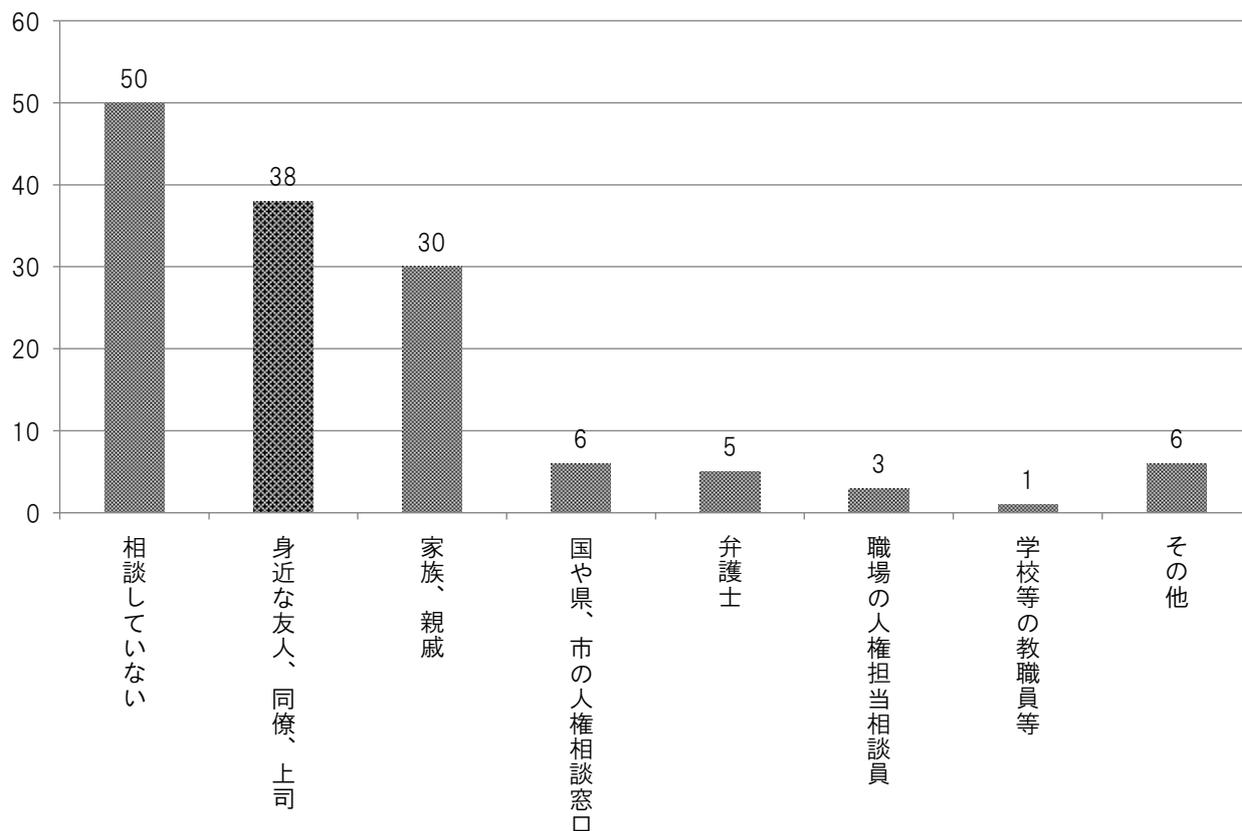
問43-② 受けたことがある場合、どのような人に相談しましたか。（複数回答可）

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 身近な友人、同僚、上司 | 2. 家族、親戚 |
| 3. 職場の人権担当相談員 | 4. 学校等の教職員等 |
| 5. 弁護士 | 6. 国や県、市の人権相談窓口 |
| 7. 相談していない | 8. その他 |

[全体]

人権侵害を受けたことがある場合、どのような人に相談したかについては、延べ回答数139件中、「相談していない」との答えが50件、「身近な友人、同僚、上司」との答えが38件という結果となっています。

回答数



[性別]

人権侵害を相談した人については、男性は「相談していない」、「身近な友人、同僚上司に相談した」、女性は「相談していない」と答えた人が多い結果になっています。

	身近な友人、同僚、上司	家族、親戚	職場の人権担当相談員	学校等の教職員等	弁護士	国や県、市の人権相談窓口	相談していない	その他	
男	33.3%	20.5%	2.6%	0.0%	5.1%	2.6%	33.3%	2.6%	計135人 39人
女	28.1%	20.7%	2.4%	1.2%	3.7%	4.9%	32.9%	6.1%	82人
性別不明	7.2%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	57.1%	0.0%	14人

[年代別]

人権侵害を相談した人については、年代ごとにバラつきが有り、20代、30代、60代、70歳以上の方は「身近な友人、同僚、上司に相談した」と答えた人が多く、40代、50代の方は「相談していない」という結果になっています。

	身近な友人、同僚、上司	家族、親戚	職場の人権担当相談員	学校等の教職員等	弁護士	国や県、市の人権相談窓口	相談していない	その他	
20～29	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	計120人 4人
30～39	35.3%	29.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.3%	0.0%	17人
40～49	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	50.0%	10.0%	10人
50～59	20.0%	23.4%	3.3%	0.0%	0.0%	3.3%	46.7%	3.3%	30人
60～69	31.8%	13.6%	4.6%	4.6%	9.1%	4.5%	27.3%	4.5%	22人
70～	29.8%	27.0%	2.7%	0.0%	5.4%	2.7%	27.0%	5.4%	37人

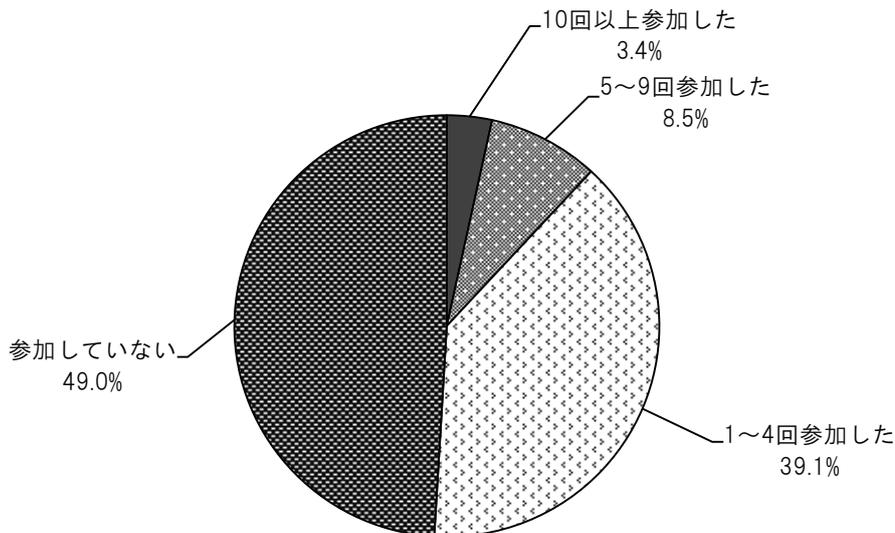
～ その他人権侵害を相談した人について ～

・我慢した
・施設職員
・労働局
・客が相手だったので泣き寝入りした

問44	あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。
1.	10回以上参加した
2.	5～9回参加した
3.	1～4回参加した
4.	参加していない

[全体]

「1. 10回以上参加した」「2. 5～9回参加した」「3. 1～4回参加した」と答えた人は51.0%（昨年57.4%）で、「4. 参加していない」と答えた人は49.0%（昨年42.6%）という結果になっています。



[性別]

過去5年間で人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことのある人は、男性が52.7%、女性が50.3%と男女間で差はみられませんでした。

	10回以上 参加した	5~9回 参加した	1~4回 参加した	参加して いない	
					計1006人
男	4.7%	9.6%	38.4%	47.3%	450人
女	2.5%	7.7%	40.1%	49.7%	556人
性別不明	0.0%	8.8%	41.2%	50.0%	34人

[年代別]

過去5年間で人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことのある人は、年代ごとにバラつきがあり、40代以上は50%台であるのに対して、30代以下は30%台という結果になっています。

	10回以上 参加した	5~9回 参加した	1~4回 参加した	参加して いない	
					計1003人
20~29	0.0%	0.0%	32.1%	67.9%	78人
30~39	2.0%	3.9%	29.1%	65.0%	103人
40~49	3.6%	8.6%	43.5%	44.3%	140人
50~59	4.9%	8.5%	40.3%	46.3%	164人
60~69	5.3%	8.6%	43.9%	42.2%	187人
70~	2.7%	11.5%	39.0%	46.8%	331人

[地区別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、地区ごとに40%~70%台とバラつきがあり、上小鴨地区は73.3%という結果になっています。

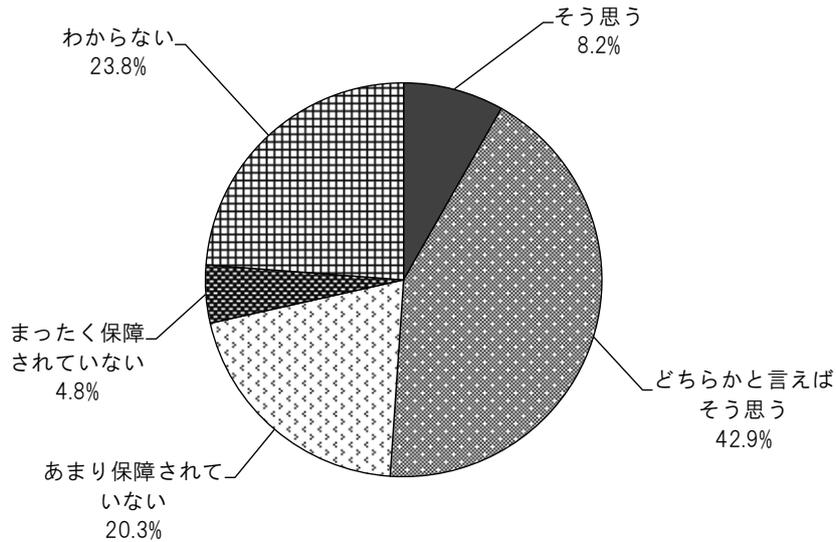
	10回以上 参加した	5~9回 参加した	1~4回 参加した	参加して いない	
					計993人
上北条	1.8%	12.5%	48.2%	37.5%	56人
上井	3.3%	6.0%	32.4%	58.3%	151人
西郷	2.9%	3.9%	41.3%	51.9%	104人
上灘	3.7%	3.7%	34.6%	58.0%	107人
成徳	6.5%	14.5%	41.9%	37.1%	62人
明倫	4.2%	5.5%	40.3%	50.0%	72人
灘手	0.0%	19.0%	42.9%	38.1%	21人
社	0.9%	8.8%	40.3%	50.0%	114人
北谷	3.4%	6.9%	41.4%	48.3%	29人
高城	2.7%	16.2%	29.7%	51.4%	37人
小鴨	4.1%	9.7%	37.9%	48.3%	145人
上小鴨	3.3%	6.7%	63.3%	26.7%	30人
関金	7.7%	15.4%	43.1%	33.8%	65人

問45 あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. あまり保障されていない
4. まったく保障されていない
5. わからない

[全体]

「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人は51.1%（昨年50.7%）で、「3. あまり保障されていない」「4. まったく保障されていない」と答えた人は25.1%（昨年25.5%）という結果になっています。



[性別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、男性が58.4%、女性が47.4%と男性の方が高い結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまり保障されていない	まったく保障されていない	わからない	
男	8.3%	50.1%	16.6%	4.5%	20.5%	計1036人 445人
女	8.1%	39.3%	22.4%	4.3%	25.9%	557人
性別不明	8.8%	11.8%	38.2%	11.8%	29.4%	34人

[年代別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、いずれの年代も40%～60%台という結果になっています。

	そう思う	どちらかと言えばそう思う	あまり保障されていない	まったく保障されていない	わからない	
20～29	17.9%	43.6%	14.1%	7.7%	16.7%	計999人 78人
30～39	13.6%	44.7%	16.5%	9.7%	15.5%	103人
40～49	10.0%	51.5%	22.1%	4.3%	12.1%	140人
50～59	6.1%	47.6%	20.7%	8.5%	17.1%	164人
60～69	2.6%	44.2%	25.3%	2.1%	25.8%	190人
70～	8.3%	37.7%	17.3%	2.5%	34.3%	324人

[地区別]

職場や学校、地域など身近なところで人権が保障されていると思うと答えた人は、いずれの地区も40～60%台という結果になっています。

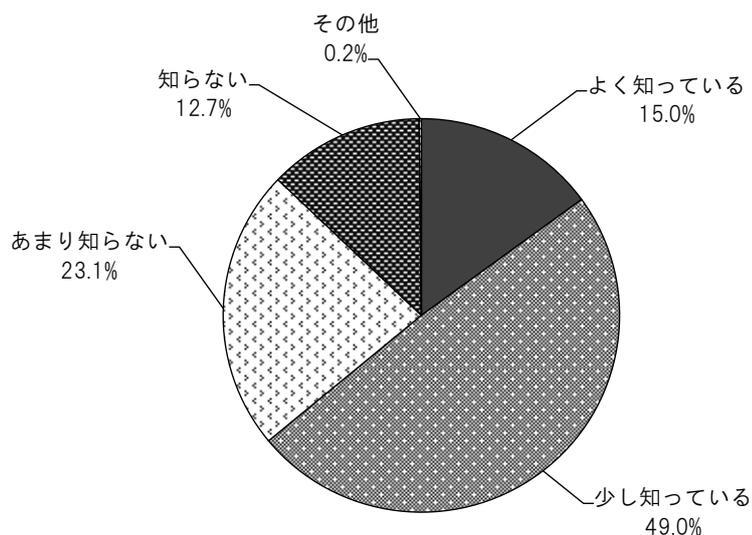
	そう思う	どちらかと言えば そう思う	あまり保障 されていない	まったく保障 されていない	わからない	
上北条	8.9%	42.9%	21.4%	5.4%	21.4%	計988人 56人
上井	8.7%	47.7%	17.4%	3.4%	22.8%	149人
西郷	6.8%	47.6%	22.3%	5.8%	17.5%	103人
上灘	5.6%	39.2%	27.1%	4.7%	23.4%	107人
成徳	3.2%	45.2%	25.8%	3.2%	22.6%	62人
明倫	14.3%	50.0%	15.7%	2.9%	17.1%	70人
灘手	4.8%	57.1%	9.5%	0.0%	28.6%	21人
社	7.2%	46.0%	20.7%	4.5%	21.6%	111人
北谷	10.4%	37.9%	24.1%	3.5%	24.1%	29人
高城	13.5%	32.4%	10.8%	8.1%	35.2%	37人
小鴨	10.9%	39.7%	15.1%	5.5%	28.8%	146人
上小鴨	3.2%	38.7%	35.5%	6.5%	16.1%	31人
関金	7.6%	43.9%	21.2%	6.1%	21.2%	66人

問46 あなたは、同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実についてどのくらい知っていますか。

1. よく知っている
2. 少し知っている
3. あまり知らない
4. 知らない
5. その他

[全体]

「1. よく知っている」「2. 少し知っている」と答えた人は64.0%（昨年63.1%）で、「3. あまり知らない」「4. 知らない」と答えた人は35.8%（昨年36.3%）という結果になっています。



[性別]

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、男性が64.2%、女性が65.0%と男女間で差は見られませんでした。

	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	その他	
男	17.2%	47.0%	24.7%	11.1%	0.0%	計1041人 449人
女	13.6%	51.4%	21.5%	13.1%	0.4%	558人
性別不明	5.9%	35.3%	35.3%	23.5%	0.0%	34人

[年代別]

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、多くの年代で60%台であるのに対し、30代で52.4%という結果になっています。

	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	その他	
20～29	6.5%	54.5%	19.5%	19.5%	0.0%	計1004人 77人
30～39	9.7%	42.7%	31.1%	16.5%	0.0%	103人
40～49	16.5%	48.2%	25.9%	9.4%	0.0%	139人
50～59	20.1%	46.4%	20.1%	13.4%	0.0%	164人
60～69	16.3%	49.0%	24.7%	9.5%	0.5%	190人
70～	15.7%	50.8%	21.4%	11.8%	0.3%	331人

[地区別]

同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実を知っていると答えた人は、40%～70%台と地区ごとにバラつきがあり、社地区は70.2%と最も高く、次いで上小鴨地区が70.0%という結果になっています。

	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	知らない	その他	
上北条	14.3%	55.3%	14.3%	16.1%	0.0%	計988人 56人
上井	12.1%	43.0%	29.5%	15.4%	0.0%	149人
西郷	12.9%	49.5%	27.7%	9.9%	0.0%	101人
上灘	14.0%	53.3%	21.5%	11.2%	0.0%	107人
成徳	17.5%	42.8%	30.2%	9.5%	0.0%	63人
明倫	16.9%	50.7%	21.1%	11.3%	0.0%	71人
灘手	19.1%	28.6%	19.0%	33.3%	0.0%	21人
社	16.7%	53.5%	23.7%	6.1%	0.0%	114人
北谷	13.8%	55.2%	20.7%	10.3%	0.0%	29人
高城	30.6%	36.1%	19.4%	11.1%	2.8%	36人
小鴨	17.1%	45.9%	21.2%	15.8%	0.0%	146人
上小鴨	6.7%	63.3%	26.7%	3.3%	0.0%	30人
関金	12.3%	56.9%	21.6%	9.2%	0.0%	65人

～ 同和地区（被差別部落）の起源や歴史、部落差別の現実について知っているかという質問に対してその他の意見 ～

・ 同和学習会で聞いた

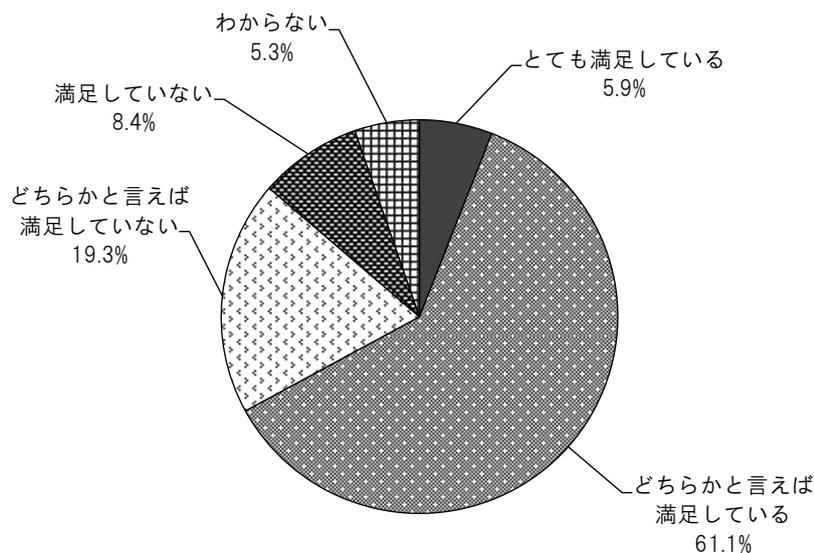
(5) 生活に関する総合満足度について

問47 あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。

1. とても満足している
2. どちらかと言えば満足している
3. どちらかと言えば満足していない
4. 満足していない
5. わからない

[全体]

「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人は67.0%（昨年66.6%）で、「3. どちらかと言えば満足していない」「4. 満足していない」と答えた人は27.7%（昨年27.2%）という結果になっています。



[性別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、男性が67.7%、女性が68.2%と男女間に差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば満足していない	不満である	わからない	
男	4.9%	62.8%	18.4%	8.8%	5.1%	計1052人 452人 566人 34人
女	7.1%	61.1%	19.3%	7.2%	5.3%	
性別不明	2.9%	41.2%	29.4%	20.6%	5.9%	

[年代別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、多くの年代で60%台となっていますが、70歳以上は76.6%、20代は52.6%という結果になっています。

	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
20～29	7.7%	44.9%	29.5%	14.1%	3.8%	計1015人 78人
30～39	6.7%	53.9%	19.2%	11.5%	8.7%	104人
40～49	5.7%	58.9%	19.1%	12.8%	3.5%	141人
50～59	4.3%	63.4%	18.3%	9.7%	4.3%	164人
60～69	4.7%	59.0%	25.3%	4.7%	6.3%	190人
70～	7.4%	69.2%	13.6%	5.0%	4.8%	338人

[地区別]

倉吉市での生活に満足していると答えた人は、多くの地区で50%～70%台であるのに対して、関金地区は45.3%という結果になっています。

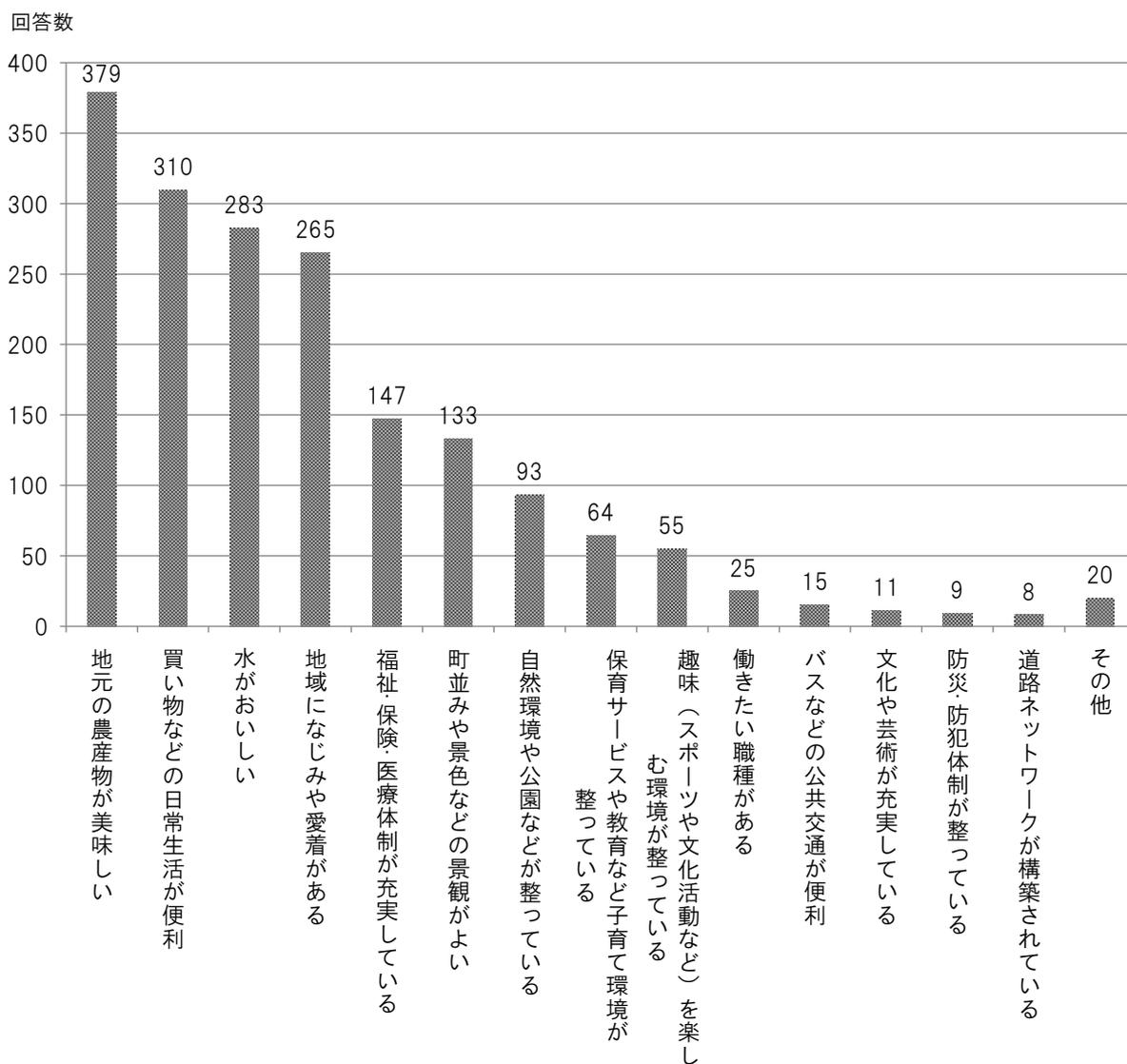
	とても満足している	どちらかと言えば満足している	どちらかと言えば不満である	不満である	わからない	
上北条	1.8%	61.8%	20.0%	10.9%	5.5%	計999人 55人
上井	8.6%	61.8%	13.8%	5.9%	9.9%	152人
西郷	3.9%	61.1%	24.3%	6.8%	3.9%	103人
上灘	9.4%	57.9%	19.6%	8.4%	4.7%	107人
成徳	9.2%	66.2%	20.0%	1.5%	3.1%	65人
明倫	5.6%	63.9%	22.2%	6.9%	1.4%	72人
灘手	4.8%	71.4%	14.3%	4.8%	4.7%	21人
社	6.0%	67.3%	15.5%	6.9%	4.3%	116人
北谷	6.7%	53.3%	20.0%	10.0%	10.0%	30人
高城	2.8%	52.8%	27.8%	13.9%	2.7%	36人
小鴨	6.8%	64.0%	14.3%	9.5%	5.4%	147人
上小鴨	3.2%	58.1%	25.8%	9.7%	3.2%	31人
関金	0.0%	45.3%	37.5%	14.1%	3.1%	64人

問47-② 問47で1または2を選んだ人 その理由はなんですか。3つまで選んで回答してください。

- | | |
|----------------------|------------------------------|
| 1. 地元の農産物がおいしい | 2. 買い物などの日常生活が便利 |
| 3. 働きたい職種がある | 4. 保育サービスや教育など子育て環境が整っている |
| 5. 福祉・保険・医療体制が充実している | 6. 趣味（スポーツや文化活動）を楽しむ環境が整っている |
| 7. 文化や芸術が充実している | 8. 水が美味しい |
| 9. 町並みや景色などの景観がよい | 10. 自然環境や公園などが整っている |
| 11. 防災・防犯体制が整っている | 12. 道路ネットワークが構築されている |
| 13. バスなどの公共交通機関が便利 | 14. 地域になじみや愛着がある |
| 15. その他 | |

[全体]

倉吉市の生活に満足している人の理由については、延べ回答数1,817件中、「地元の農産物が美味しい」との答えが379件、「買い物などの日常生活が便利」と答えが310件という結果となっています。



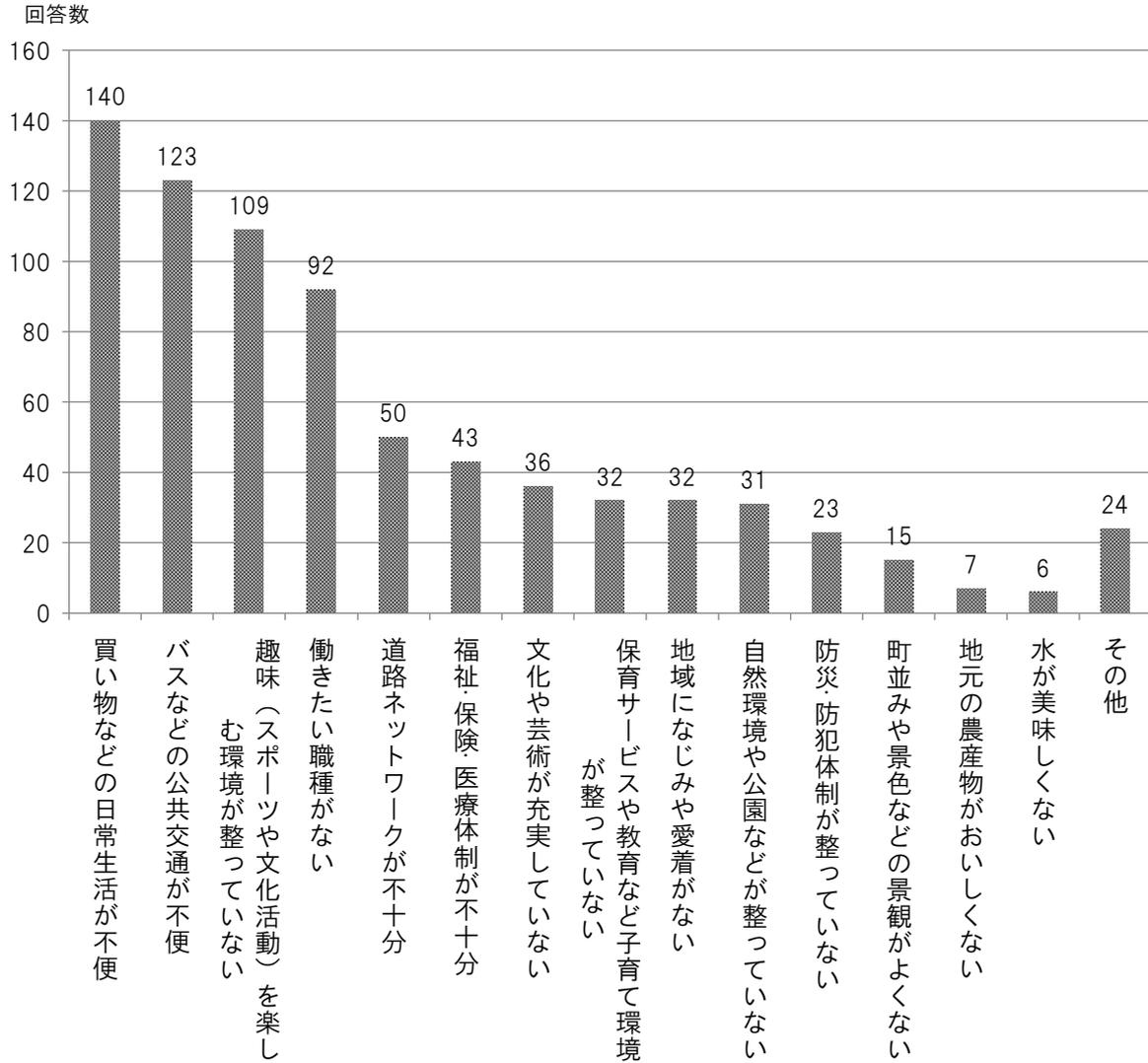
～ 倉吉市の生活に満足している主な理由以外のその他の理由について ～

・ 緑が多い	・ 人柄がいい
・ 静か	・ 人のつながりがある
・ 渋滞がない	・ こういうものだと思っている
・ のどか	・ 治安がいい
・ ずっと住んでいるから比較対象がない	・ 物価が安い
・ 適度な収入がある	・ ゆったりとした環境と安全
・ ある程度人情が厚い	・ 気楽にやれる
・ 贅沢しなければそれなりの生活が出来る	

<p>問47-③ 問47で3または4を選んだ人 その理由はなんですか。3つまで選んで回答してください。</p>	
1. 地元の農産物がおいしくない	2. 買い物などの日常生活が不便
3. 働きたい職種がない	4. 保育サービスや教育など子育て環境が整っていない
5. 福祉・保険・医療体制が不十分	6. 趣味（スポーツや文化活動）を楽しむ環境が整っていない
7. 文化や芸術が充実していない	8. 水がおいしくない
9. 町並みや景色などの景観がよくない	10. 自然環境や公園などが整っていない
11. 防災・防犯体制が整っていない	12. 道路ネットワークが不十分
13. バスなどの公共交通機関が不便	14. 地域になじみや愛着がない
15. その他	

[全体]

倉吉市の生活に満足していない人の理由については、延べ回答数763件中、「買い物などの日常生活が不便」との答えが140件、「バスなどの公共交通が不便」との答えが123件という結果となっています。



～ 倉吉市の生活に満足していない主な理由以外のその他の理由について ～

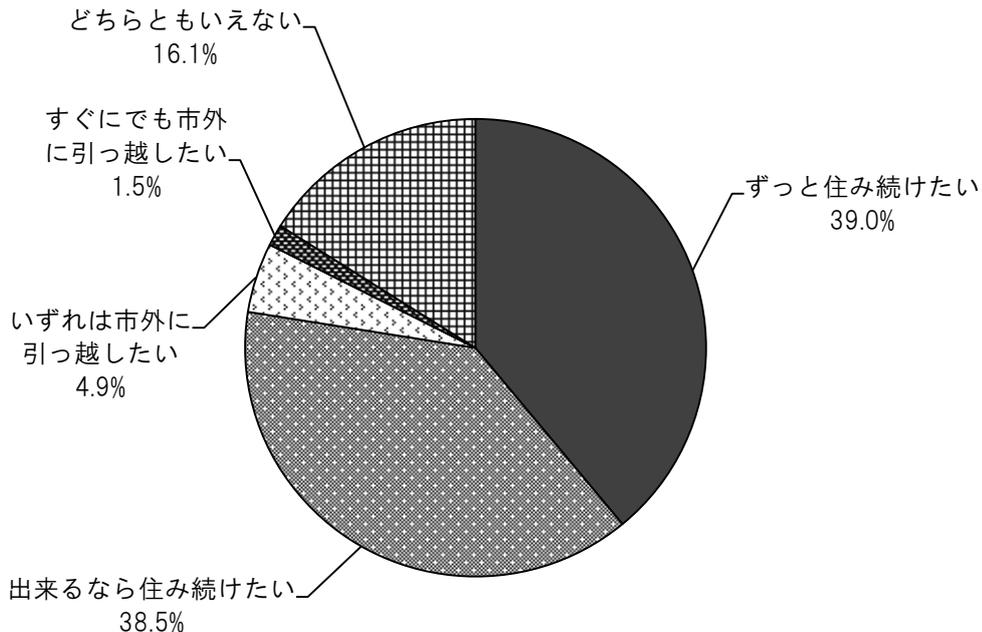
・ 行政の対応	・ 施設入所のため自由にならない
・ 税金が高い	・ 人口が少ない
・ 公共サービスが充実していない	・ 出かけようと思うスポットがない
・ 人々が閉鎖的	・ 若い人が住みたいと思っていない
・ 若者が楽しめる施設がない	・ 農地の管理が難しい
・ 単身世帯のため車が運転できなくなってから困る	・ 家族で行ける娯楽施設がない
・ 児童クラブが午後6時半までしかやっていない	・ 賃金が安い
・ 中心市街地の家屋の老朽化、若い世代の流出	・ 給与水準が低い、町に活気がない
・ 良いところを生かしていない。若い子が生活できる仕事がなく、県外から帰ってくる事が出来ない	

問48 あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。

1. ずっと住み続けたい
2. 出来るなら住み続けたい
3. いずれは市外に引っ越したい
4. すぐにでも市外に引っ越したい
5. どちらともいえない

[全体]

「1. ずっと住み続けたい」「2. 出来るなら住み続けたい」と答えた人は77.5%（昨年75.8%）で、「3. いずれは市外に引っ越したい」「4. すぐにでも市外に引っ越したい」と答えた人は6.4%（昨年7.7%）という結果になっています。



[性別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、男性が81.9%、女性が76.3%と男性がやや高い結果になっています。

	ずっと住み続けたい	出来るなら住み続けたい	いずれは市外に引っ越したい	すぐにでも市外に引っ越したい	どちらともいえない	
男	42.3%	39.6%	4.4%	0.9%	12.8%	計1051人 452人
女	38.4%	37.9%	5.0%	1.6%	17.2%	565人
性別不明	8.8%	38.2%	5.9%	5.9%	41.2%	34人

[年代別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向があり、70歳以上は91.2%と最も高い結果になっています。

	ずっと 住み続けたい	出来るなら 住み続けたい	いずれは 市外に 引っ越したい	すぐにでも 市外に 引っ越したい	どちらともいえ ない	
						計1015人
20～29	14.1%	35.9%	17.9%	5.1%	26.9%	78
30～39	25.2%	41.7%	6.8%	1.9%	24.3%	103
40～49	27.5%	43.7%	7.7%	1.4%	19.7%	142
50～59	33.5%	44.5%	4.3%	1.8%	15.9%	164
60～69	44.9%	33.7%	3.2%	1.1%	17.1%	187
70～	54.5%	36.7%	0.9%	0.6%	7.3%	341

[地区別]

これからも倉吉市に住み続けたいと答えた人は、多くの地区で70%～80%台となっていますが、高城地区は69.5%という結果になっています。

	ずっと 住み続けたい	出来るなら 住み続けたい	いずれは 市外に 引っ越したい	すぐにでも 市外に 引っ越したい	どちらともいえ ない	
						計999人
上北条	35.7%	46.4%	3.6%	0.0%	14.3%	56人
上井	39.7%	33.8%	7.9%	0.7%	17.9%	151人
西郷	38.5%	35.6%	8.7%	1.0%	16.3%	104人
上灘	32.1%	48.1%	5.7%	1.9%	12.3%	106人
成徳	41.5%	46.2%	1.5%	1.5%	9.2%	65人
明倫	45.8%	34.7%	5.6%	1.4%	12.5%	72人
灘手	40.9%	36.4%	0.0%	4.5%	18.2%	22人
社	37.9%	46.6%	1.7%	0.9%	12.9%	116人
北谷	46.7%	33.3%	10.0%	0.0%	10.0%	30人
高城	41.7%	27.8%	0.0%	2.8%	27.8%	36人
小鴨	41.5%	34.7%	2.7%	2.7%	18.4%	147人
上小鴨	46.7%	30.0%	10.0%	3.3%	10.0%	30人
関金	34.4%	35.9%	4.7%	1.6%	23.4%	64人

問48-② 問48で3または4を選んだ人 その理由はなんですか。差し支えなければ教えてください。

～ 倉吉市に住み続けたくない理由について ～

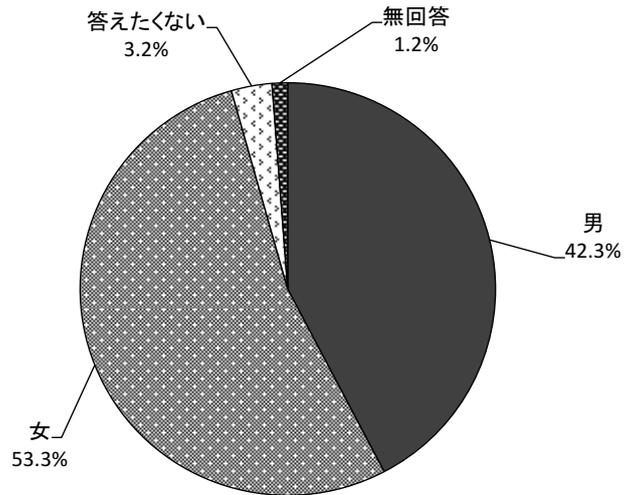
・市内ではなく、人里離れた空き家などがあればどこでも移住したい。
・住み続けるほどの魅力がない。
・市民税が高いのにメリットがない。コロナになってからも他市町村に比べて何もない。これから栄えるとも思えない。交通も不便で高齢になったら無理。若い人の意見を聞かない。
・税金が高い。高齢者、子供の生活しやすい環境を整える努力が見えない。
・働きたいと思う職種や企業もなく、休日には出かけた場所もないため。公共交通機関も十分ではないため市街に出たり、大きな都市に出ることも難しいため。

・商業施設が少なく、日々のストレスを発散しにくい。賃金が低く、雇用職種も少ないため働きづらい。
・湯梨浜町や北栄町の方が子育てや医療が手厚い。倉吉市は水道代も高い。
・琴浦町の方が魅力的。
・同じところに住み続けるのに飽きた。
・必要なときに必要な物を買ったり必要な行動を行うことが出来ない。
・家族の仕事の都合で住んでいる。永住するのは地元がいい。
・日常生活が不便。
・税金が高いし遊技場が少ない。
・スーパーが遠い。
・地元に戻りたい。
・何につけても魅力がない。
・年を取れば取るほど住みにくいところだと思う。交通機関が乏しく買い物が出来ない。
・高齢者ばかりになって、若い人たちが住むところあまりなく、町が死んでいるようだから。
・話し合いや支え合いが無い。
・健康状態次第で、東京の娘夫婦のところへ行かなければならない。
・希望がなかなか叶わない。民度が変わらない限り爽やかな町にはなりません。
・仕事が無い、あっても給料が安い。
・県外から越してきたが、魅力が無い。遊ぶところも無く活気もないところだと思う。
・地元に戻るか検討中（鳥取県内）。
・つまらない。県外に出たい。
・主要な商業施設がなく、度々鳥取や米子まで外出している。生活拠点として十分とは考えていない。住民税が高く、それだけの価値を感じない。
・高齢になって車の運転が出来なくなり、行動範囲が狭まるのが不安だから。
・娯楽施設が少なすぎる。
・生活環境の整った所で生活したい。他人に干渉されたくない。
・若者（学生など）が楽しめる施設がなければ、進学、就職などで県外へ人が流出していくため。今後、自身の年代が高齢になった時、より生活が厳しくなるため。
・県内の他の市よりサービスの対応が遅い。市内の店に活気がなく人気チェーン店が少ない。
・集落の付き合いが負担。
・市民税が高かったり趣味などを楽しむ環境が整っていない。高齢化が進んでいるのもあると思いますが、若者が遊べるような施設（例：イオンなどのショッピングモール、映画館など）が少ない。倉吉駅近辺などに出ないと店がなかったりするので、そういった面でも交通の便が不便です。税金が高いので湯梨浜町に引っ越したりそちらで家を建てる方が多い。
・娯楽が充実しておらず、若者にとって良い暮らしが出来る場所だと思わない。
・冬の天気が悪い。
・高齢になり自動車免許を返納したら、買い物や通院が不便であること。買い物に出かけても買いたいものがない、種類も店も少なく選択肢がない（食料品は満足しています）。
・転勤のある仕事だから。
・生まれ故郷に帰りたいから。
・交通機関や買い物などで便利な他県に比べると、車がないと移動が出来ない。病院や飲食店が少ない。歩道の整備が整っていないので危ない。
・何もなさ過ぎて面白くない。

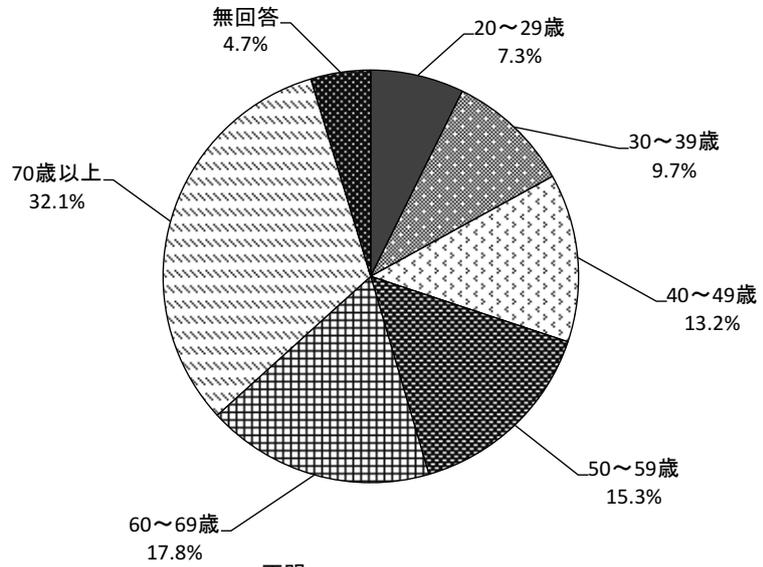
・何をするにも不便。何もない。
・公共交通の便が良くて買い物に便利なところに行きたい。高齢者にはとても不便なところだと思います。
・行政に満足したことがない。眼科がなく、通院は本当に困る。どの病院も通うのが苦痛。よそに住んだことがあると倉吉は苦痛。
・満足する環境ではないため。
・他の地域の方が住みやすかったから。税金が高いから。
・つまらない。
・もっと自然豊かな場所で教育も自由なところが良い。
・税金が他の町村にくらべ高いと思う。
・魅力を感じない。期待することができない。市の職員が自分の地区の子供の同級生の家などの情報を漏洩しているので信用できない。
・アニメ、中心市街地（どこ？）が理解できない。税金の使途が不満（補助金など）。
・県外に実家があるため。
・商業施設が少なく、東西部へ行く必要があるため。
・若者が住みたい、遊びたいと思えるような場所、買い物できる場所が少なすぎる。ドラッグストアの乱立等、人口に対しての比率がおかしい。若者が出て行き、高齢者が残る未来しか見えず、いずれ高齢者も住みにくくなると感じる。
・希望する職業に就けないから。
・店が少ない。
・生まれ育った場所に帰りたいので。

Ⅲ 集計分析結果

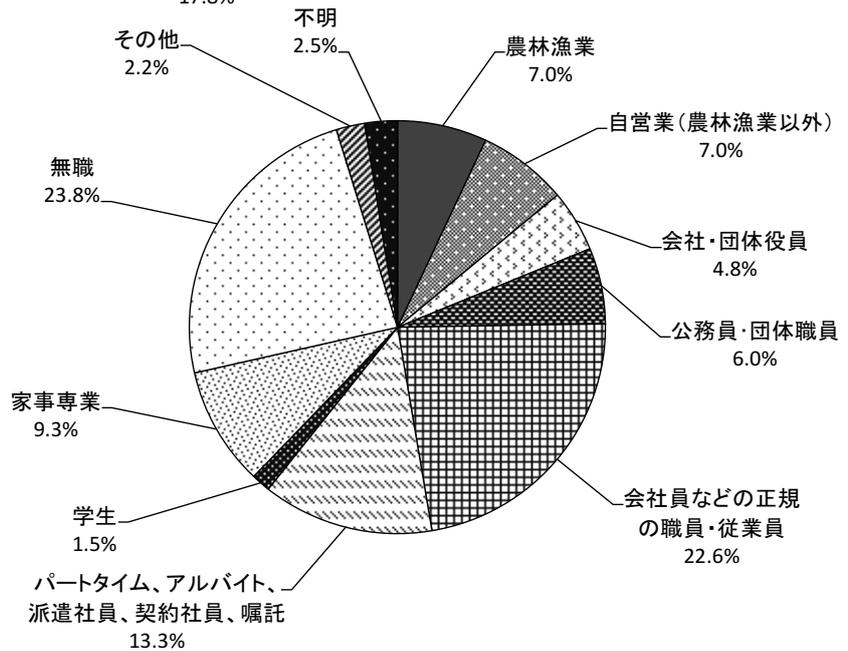
2 調査回答者の属性
問49 性別構成



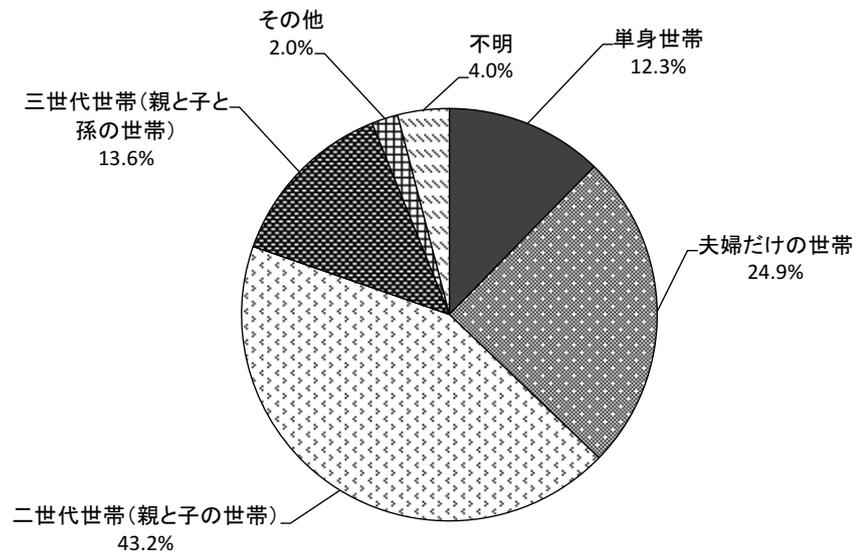
問50 年齢構成



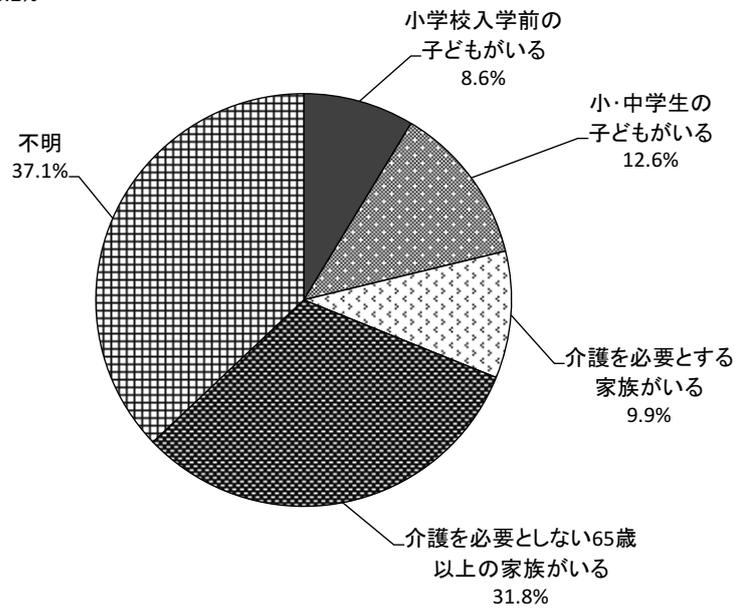
問51 職業構成



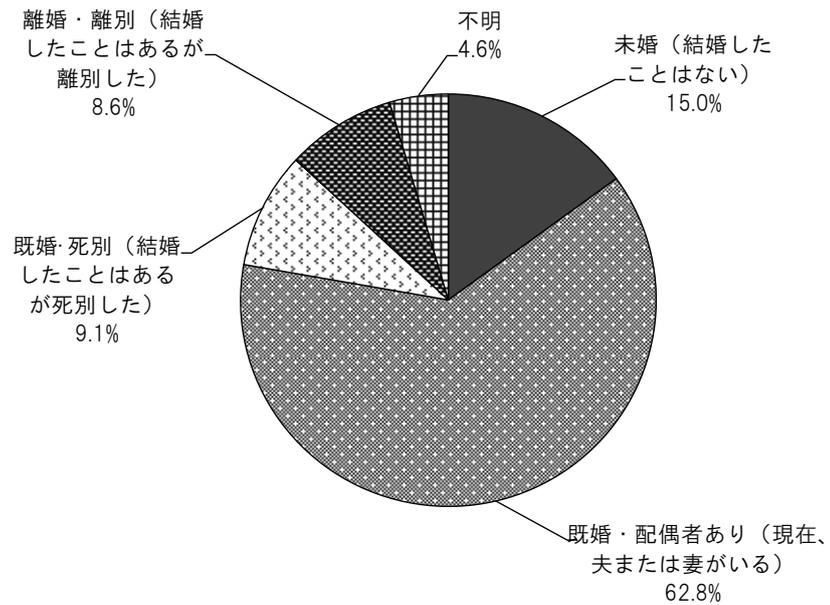
問52 家族構成



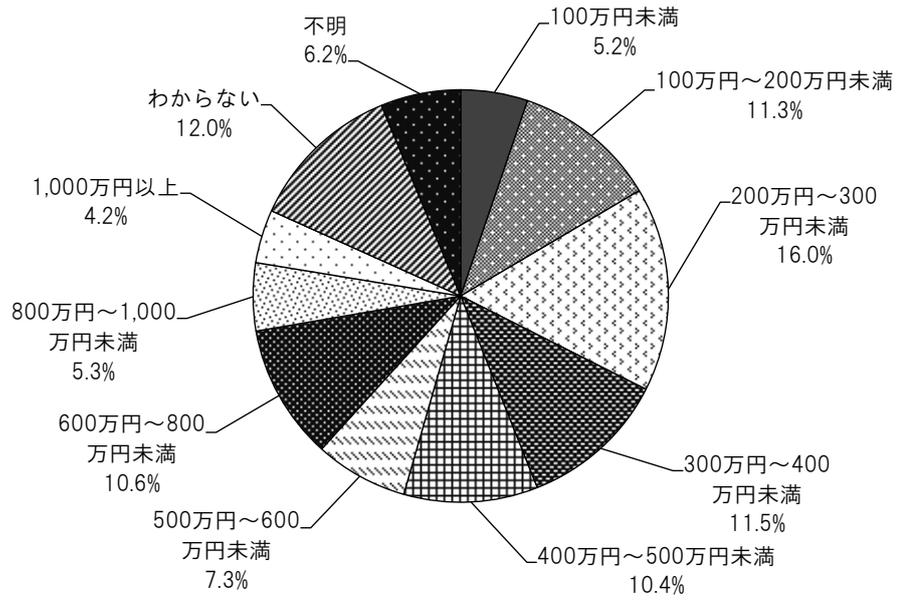
問53 同居家族



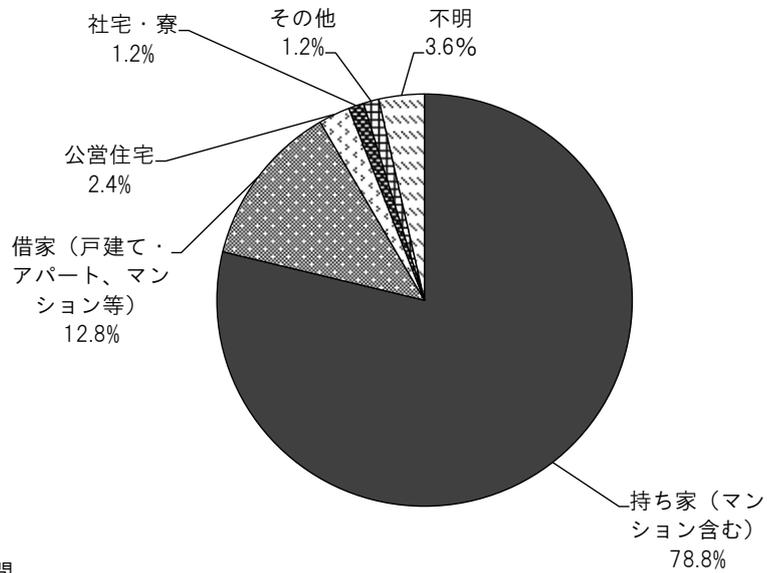
問54 婚姻状況



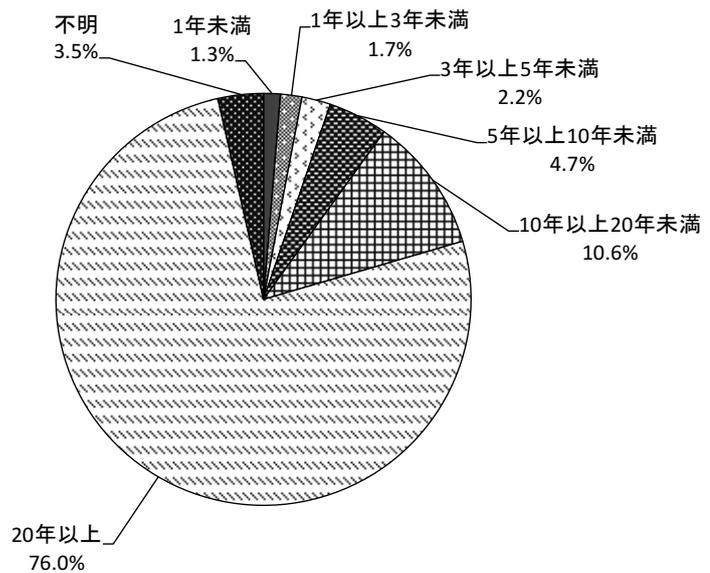
問55 世帯収入



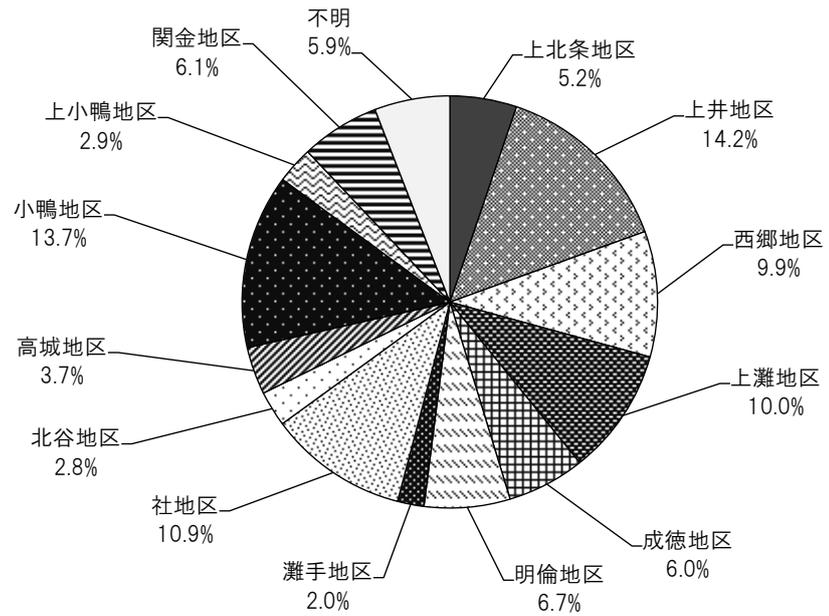
問56 住まいの形態



問57 倉吉市在住期間



問58 地区構成

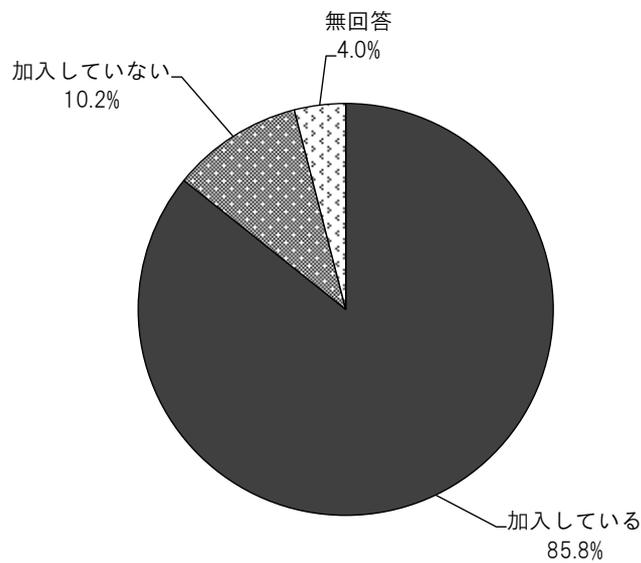


問59 あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に加入していますか。

1. 加入している
2. 加入していない

[全体]

「1. 加入している」と答えた人は85.8%で、「2. 加入していない」と答えた人は10.2%という結果になっています。



[性別]

お住まいの地域の自治公民館等に加入していると答えた人は、男性が88.8%、女性が89.7%と男女間に差は見られませんでした。

選択項目	加入している	加入していない	
			計1021人
男	88.8%	11.2%	437人
女	89.7%	10.3%	551人
性別不明	90.9%	9.1%	33人

[年代別]

お住まいの地域の自治公民館等に加入していると答えた人は、70%~90%台と年代ごとにバラつきがあり、70歳以上は91.4%であるのに対して、20代は75.0%という結果になっています。

	加入している	加入していない	
			計988人
20~29	75.0%	25.0%	76人
30~39	80.4%	19.6%	102人
40~49	87.9%	12.1%	141人
50~59	89.0%	11.0%	164人
60~69	93.5%	6.5%	185人
70~	94.1%	5.9%	320人

[地区別]

お住まいの地域の自治公民館等に加入していると答えた人は、多くの地区で80%以上であるのに対して、上井地区は79.1%という結果になっています。

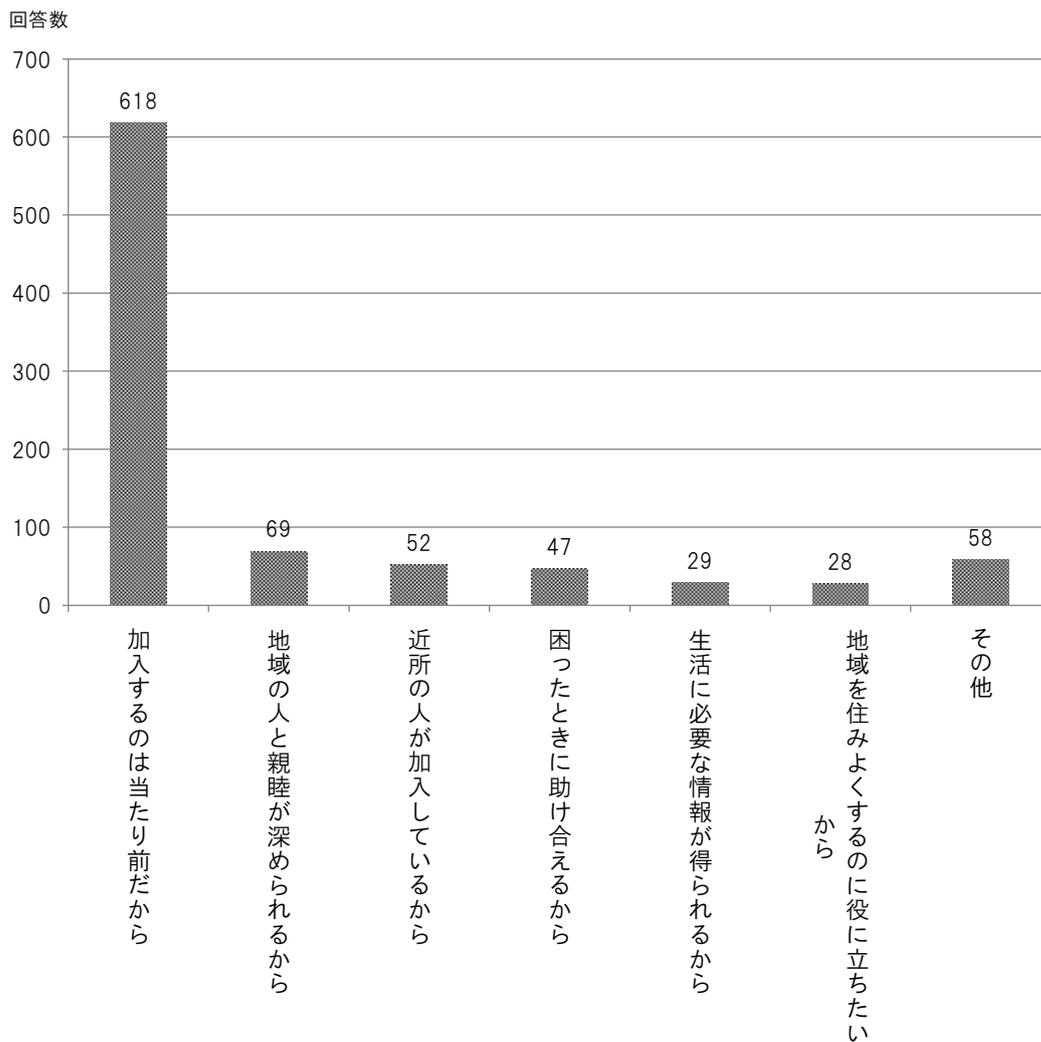
	加入している	加入していない	
			計1406人
上北条	91.1%	8.9%	437人
上井	79.1%	20.9%	551人
西郷	85.6%	14.4%	33人
上灘	82.1%	17.9%	34人
成徳	95.4%	4.6%	35人
明倫	89.9%	10.1%	36人
灘手	95.2%	4.8%	37人
社	91.5%	8.5%	38人
北谷	96.7%	3.3%	39人
高城	100.0%	0.0%	40人
小鴨	94.5%	5.5%	41人
上小鴨	100.0%	0.0%	42人
関金	97.0%	3.0%	43人

問59-② 問59で1を選んだ人 その理由はなんですか。

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 加入するのは当たり前だと思うから | 2. 地域の人と親睦が深められるから |
| 3. 地域を住み良くするのに役立ちたいから | 4. 困ったときに助け合えるから |
| 5. 生活に必要な情報が得られるから | 6. 近所の人が入っているから |
| 7. その他 | |

[全体]

自治公民館に加入している人の理由については、延べ回答数901件中、「加入するのが当たり前だから」との答えが618件、「地域の人と親睦が深められるから」との答えが69件という結果となっています。



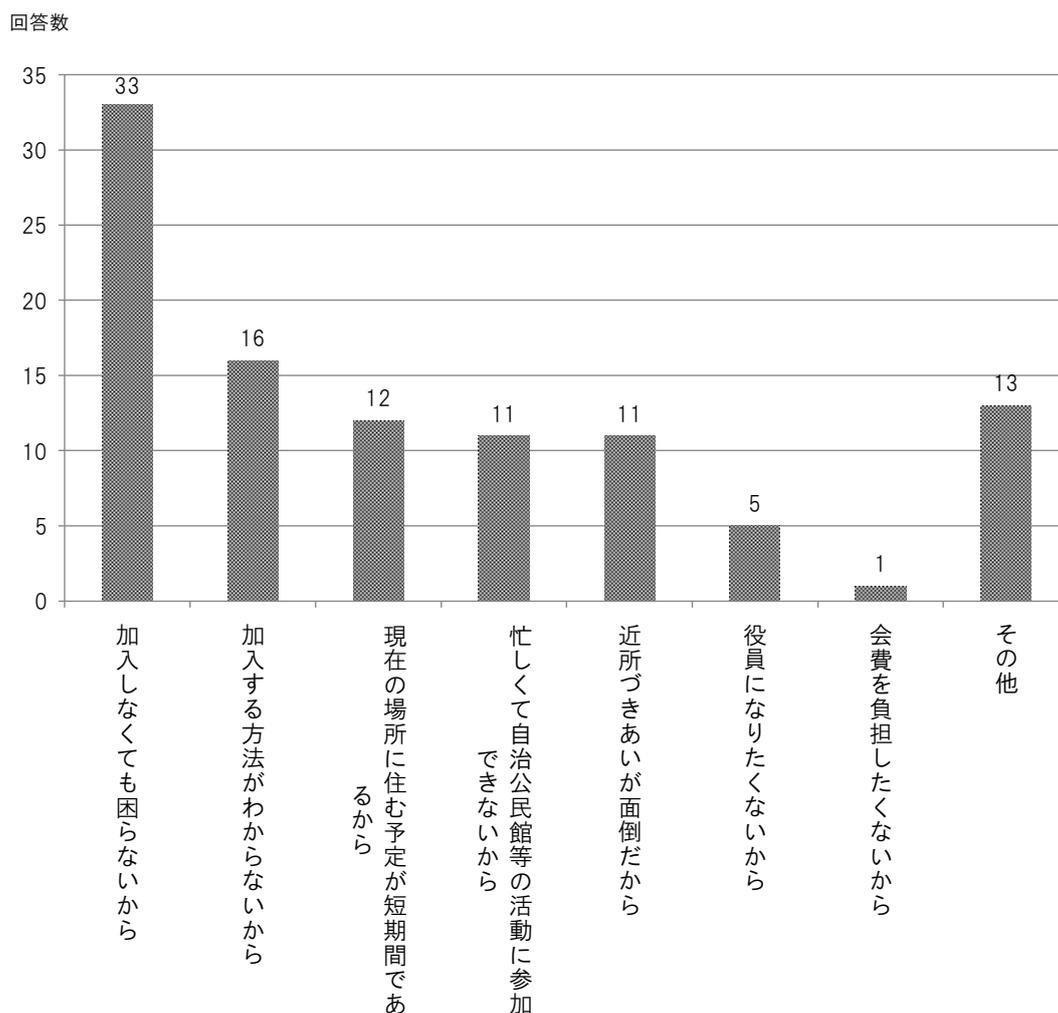
～ 自治公民館に加入している主な理由以外のその他の理由について ～

・強制的に入らされた	・加入しないという選択肢を知らなかった
・親が入っているから	・皆が入っているから
・加入しないといけない雰囲気だから	・村八分にされないための対策
・引っ越してきたときにはすでに加入扱いだった	・ゴミ出しには加入が必要なため
・入らないとトラブルが起こるから	・今の住居に住むための条件だったから
・仕方なく	・加入しないと変な目で見られるから
・加入、非加入というものがない時代だった	・加入する物だと思っていた
・入れと言われたから	・昔から入っているから
・ゴミ捨てや小学校の登校班にいらしてもらえないから	・食料品等の買い物に困るから

問59-③ 問59で2を選んだ人 その理由はなんですか。	
1. 加入する方法がわからないから	2. 加入しなくても困らないから
3. 忙しくて自治公民館等の活動に参加できないから	4. 現在の場所に住む予定が短期間であるか
5. 近所付き合いが面倒だから	6. 会費を負担したくないから
7. 役員になりたくないから	8. その他

[全体]

自治公民館に加入していない人の理由については、延べ回答数102件中、「加入しなくても困らないから」との答えが33件、「加入する方法がわからないから」との答えが16件という結果となっています。



～ 倉吉市の生活に満足していない主な理由以外のその他の理由について ～

・ 倉吉の人が嫌い	・ アパート住まいだから
・ 加入しなくていいと思っているから	・ 病気のため
・ 仕事で家にほとんどいないから	・ 引っ越した際自治会から案内がなかった
・ 入居の際に加入の話がなかった	・ 体調が悪いため
・ 以前住んでいたアパートでは会費込みの家賃だったが、今はそうでないため分からない	

Ⅳ 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述（総括表）

◆記載人数： 225人（1,101人中）

◆延べ件数： 342件（多項目に渡って重複するもの含む）

※延べ件数は、一人の方が複数の意見を記載、あるいは複数の項目に関わる内容の記載で、分類が難しい場合には各項目に1件ずつ集計したものです。

	項 目	件 数	構成比
1	農畜水産業の振興	9	2.6%
2	企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興	19	5.6%
3	安定した雇用の維持と確保	10	2.9%
4	森林の適正な保全	2	0.6%
5	地域資源を活かした観光の振興	31	9.1%
6	スポーツツーリズムの推進	0	0.0%
7	子育て支援の充実	22	6.4%
8	障がい者の社会参加と自立支援	1	0.3%
9	豊かで健やかな長寿社会の実現	11	3.2%
10	生活困窮者等の自立支援	1	0.3%
11	健康づくりの推進	8	2.3%
12	人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現	9	2.6%
13	生きる力を育む学校教育の充実	5	1.5%
14	社会全体の連携による生涯学習の推進	7	2.0%
15	文化財の保存、活用、伝承	1	0.3%
16	文化・芸術活動の振興	3	0.9%
17	移住定住・交流の促進	20	5.8%
18	水の安定供給の適正な下水処理	0	0.0%
19	廃棄物の減量と適正処理	7	2.0%
20	環境保全と循環型社会の構築	0	0.0%
21	交通安全・防犯・消費者対策の推進	8	2.3%
22	安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築	27	7.9%
23	生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実	15	4.4%
24	都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進	16	4.7%
25	災害に強いまちづくりの推進	7	2.0%
26	市民と協働したまちづくりの推進	18	5.3%
27	効果的・効率的な行政運営の推進	35	10.2%
28	財政の健全性の確保	3	0.9%
29	市政の情報発信と広聴活動の充実	5	1.5%
30	市政全般に関する意見	38	11.1%
31	市議会に関する意見	1	0.3%
32	その他	3	0.9%
	合 計	342	100.0%

V 倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述の主な意見

1. 農畜水産業の振興

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	年を取って作れなくなった畑や田んぼを、農業をやりたいと思っている若い人たちに貸してあげてはどうでしょうか。	不要	男	70以上	関金
2	農地の活用 高齢化し農業従事者が減少したことによる農地の転用案の提出、スマート農業への参入。	要	男	50代	上小鴨
3	我が家は梨農家をしています。新規就農の担い手が他の地域と比べて少ないと感じています。IUターンの方が参入してもらえるシステムがあればいいと思いますし、仮にもうあるのならもっとアピールしてほしいと思います。大変だと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。	不要	女	40代	関金
4	農業に対する対策をもっと充実してほしい。	不要	男	40代	西郷
5	食料自給率を上げるために、民間と行政が協力して取り組んでほしい。 ・農業従事者の高齢化および減少 ・農業所得（米の価格）の減少 ・農業資材の価格高騰 以上の点を改善してほしい。	不要	男	70以上	上北条
6	このたび農業を始めました。といっても家庭菜園の延長のような規模ですが、身近に農業について聞ける人がとても少ないと感じました。声をそろえて「JAに行け」と言われるんですね。でもJAに行っても、規模が小さいからあまり相手にされません。農業のノウハウを教えてくれるような課があれば嬉しいです（人でもOKです）。せっかく自然が多い倉吉市です、高齢化で離農が懸念されていますが、何も知らない若者が気軽に始められるようになれば、荒れた田畑も少なくなると思います。月に一回とか予約制とか、やろうと思えば出来ると思います。聞きたい若者、教えたい高齢者、win-winの関係を築きたい、築けたらいいなと思います。	不要	女	30代	上灘
7	農業で生計を立てていますが、家族で出来る家族農業を行政にもっとバックアップしてほしい。	不要	男	70以上	関金
8	倉吉市の行っている取り組みについてあまり知らないで、ほんの提案です。倉吉市はスイカがおいしく有名ですが、スイカ農家（スイカに限らず梨農家など）をやりたいと思う人達を、もっと大々的に呼び込んでもいいのかなと思います。	不要	女	70以上	北谷
9	駅裏の空き地を農産物他販売店とか何かに活用してはどうでしょう。	不要	女	70以上	上井

2. 企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	買い物ができるショッピングモールがありません。今の市内の商業施設にまったく魅力がなく、米子市、鳥取市に行きます。	不要	女	50代	小鴨
2	倉吉駅周辺の賑わいについて。コロナの影響もあり、飲食店等の閉店が目につきます。特に複合商業施設内の空き店舗が気になる（チャレンジショップもあつたが一時的だった）。企業努力だけに頼らず、助成金を出すなど思い切ったてこ入れも必要だと思う。	不要	女	30代	上井
3	大きな商業施設を誘致してほしい。	不要	男	40代	高城
4	飲食店が少ないのももっと増やしてほしいし、営業時間も延ばしてほしい。観光地などは特に。	要	男	40代	社
5	ドラッグストアばかりでうんざりしている。そんなに何店舗も必要なのか、もっと考えてほしい。	要	男	40代	社
6	倉吉市内に和食の店が少ない。	不要	男	60代	無回答
7	最近ドラッグストアばかり建っているところが目立ちます。もっと遊べる施設を増やした方が、若い世代も増えると思います。	不要	男	30代	小鴨
8	ドラッグストアやアパートといった同じような建物ばかり建てず、大型商業施設を建てるなど買い物のしやすい環境を作ってください。	不要	女	20代	上北条
9	大型ショッピングモールがあればなあと思う。イオン、ゲームセンター、ボウリング場など。ドラッグストアが多すぎます。なので、週末は東部、西部へ行って遊びに行ってしまう。東部、西部のように人を集める動きがほしい。グランピング施設等。若者が楽しめる街づくり。力を入れて下さい。	不要	女	40代	上北条
10	ドラッグストアばかりいない。もっと若者が買い物できる場所を作ってほしい。	不要	男	40代	明倫

11	倉吉市内で買い物をするにも、日用品や食料品は買ってもそれ以外のものを買うことが出来ず、家族にお願いしてよそへ連れて行ってもらうしかないです。一人でぶらりと買い物に出かける場所がないことが家に閉じこもる原因かも、と思うことがあります。	不要	女	70以上	北谷
12	倉吉には大型ショッピングセンターがなく、土日には鳥取や米子に行き買い物をしています。倉吉で同規模店舗があれば便利になり、雇用も増え、お金も地元へ落ちると思っています。	不要	女	50代	上井
13	経営基盤の強化によって事業・産業が発展していくことにより、人が住み着き人口が増えて町も発展、活発化していきます。力を入れて取り組んでください。	不要	男	70以上	社
14	観光事業の支援、また起業の支援などに力を入れて行ってほしいです。	要	男	30代	明倫
15	市街地には年々ドラッグストア・ディスカウントストアの店舗が多くなってきていると感じています。買い物しやすいのは確かではありますが、増えすぎているのではと思います。その土地を活かして、子供たちや高齢者の方たちが気軽に立ち寄ることの出来る場所が出来たらと思っています。一人で暮らしている方も増えてきていますし、お子様が一人である時間を少しでも減らし、たくさんの方たちと交流や他愛もない会話をする時間はどの世代にも大切なことだと思います。	要	女	40代	成徳
16	サンピアだった建物をフル活用してほしい。（イオンの誘致など）あまりにも娯楽のない地域なので、現状のままでは人口減少は避けられない。	不要	男	40代	社
17	買い物をするにも米子や鳥取のイオンに行くことが多い。倉吉の商業施設の活性化が乏しい。コンビニやドラッグストアが多いが、もっと子どもたちや若者が集える広い敷地がほしい。	不要	男	60代	社
18	企業誘致に関して。誘致したとの報告があり、助成金を数千万円支給したとのこと（報道あり?）。それだけのメリットがありましたか？ 疑問です。助成金目的で倉吉に工場を作っても、給料が安い、倉吉以外の人を雇用しても条件にカウント出来る、正社員以外の雇用でも補助金の条件を満たせる？ 考え直しませんか？ 上記の件、ホームページに本当に記載できますか？	要	男	70以上	西郷
19	イオン等の大きな商業施設が出来れば、市内の人のみならず東部や西部の人も来て活性化出来ると思う。正直美術館よりも注力すべきだと思います。またドラッグストアを作るのもいいが、もっと飲食店を作ってほしい（チェーン店でもいいので）。可能であればドライブスルーやテイクアウトの店がいい。子どもが小さいと店内飲食が厳しいので。	要	男	20代	無回答

3. 安定した雇用の維持と確保

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	助け合いがちゃんとできている市だと思っています。もう少し仕事場があれば、若い人が増えると思います。	不要	男	40代	明倫
2	私の子供もそうですが、「学校を卒業しても倉吉では仕事がないので帰らない」という若者の声を耳にします。収入の保証がない限り、若者が倉吉に定住したいとは思わないと考えられます。ただ、どういう形で実現させるのか私にもアイデアはないのですが。	不要	女	50代	成徳
3	若者が仕事できる（県外に出ている）事を一番に取り組んでほしい。高齢者の住みよいは、大事ではあるが、若者に魅力ある町づくりが一番ではないでしょうか。高齢化によって、公民館活動も出来にくくなっている地区もあると聞きます。地域の活性化は、公民館にまかせ（活性化助成金等）、市政で取り組むことは若者が定着する事を考えていただきたい。働き場があれば、魅力的な町があれば、人が集まってきますが、農業中心の町でも、うまくやっている地区は全国でたくさんあります。	不要	男	60代	西郷
4	給料の面で、倉吉市内の企業は平均より低いのかなと思います。	要	男	20代	関金
5	コロナの接触者等になると仕事を休まなければならないが、有給がいつまでもあるわけではない。共働きだが片方が休んで収入が減ると生活が厳しくなる。	不要	女	20代	西郷
6	働く場所を作らないと若者は減少する。子育て世代の支援等も行ってほしい（企業誘致や財政支援）。	不要	男	70以上	上井
7	誘致企業の推進を積極的に進めていただきたい。人口減少対策として重要。	不要	男	70以上	上小鴨
8	若い人が働きたくなるような企業を誘致できるといい。	不要	男	50代	上灘
9	企業誘致 石田前市長の時、灘手の工業団地に歯科部品の工場誘致がありましたが、他の企業の話があまりありません。鳥取（三洋の跡）米子（夜見）にIT企業が少しずつ入っています。倉吉も市有地の無料提供・税制優遇で何か雇用につながる企業誘致を市議会・商工会・商工観光課が勧められないでしょうか。	不要	男	70以上	上灘

10	ゲーム、アニメを通して移住される方が増えましたが、働くところ、住むところの不便さ等で後悔や悩んでいる人がいます。倉吉、鳥取県に住みたいのにこれでは…と悩んでいる声をよく聞きました。特に職場問題での悩みを多く聞きます。	不要	女	40代	明倫
----	--	----	---	-----	----

4. 森林の適正な保全

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	町づくりや行政サービスには関係ないことだと思うのですが書かせていただきます。隣の山の孟宗竹が繁殖してどんどん広がり、畑に押し寄せてきています。冬に切っているのですが、どれだけ切っても竹が生えてきて困っています。今はタケノコも駆除しています。竹駆除のサービスを専門に仕事をされている方、またはチームはないでしょうか？	要	男	60代	北谷
2	木や竹林の多い道路は雪の日に倒れて道が通りにくくなるので、道沿いだけでも木と竹を切ってほしいです。ゴミ捨て禁止の看板を立てるよりも、竹林や木、草をきれいにしたらゴミを捨てる人が減るのではないのでしょうか。	要	女	40代	小鴨

5. 地域資源を活かした観光の振興

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	赤瓦で食べ歩きができるようにゴミ箱等設置をして欲しいと赤碕の友人が言っていた。	不要	男	20代	北谷
2	グリーンスコーレの活用方法について。ラグビー場が近いので、大学や高校などの合宿場に使用してほしい。	不要	男	70以上	小鴨
3	市外、県外からの集客数増加 倉吉のオンリーワンは何があるのか。倉吉にまた来たいと思わせるリピーターを増やす。フィギュアミュージアムを大げさ・派手にする。集客施設が転々とばらけているので移動が大変。ルートバス運行を行う。	要	男	50代	上小鴨
4	倉吉市を活性化するためには“倉吉”の情報を全国・世界に向けて発信する必要があることはすでに周知され、その努力も行われているところでありますが、単独での情報発信では他の自治体と張り合うには限界があります。そこで例えば、 1. 鳥取県中部の温泉郷と銘打って、関金温泉・三朝温泉・羽合温泉・東郷温泉がタイアップする。 2. “倉”のつくおしゃれな町（倉敷・鎌倉など）として売り出す（倉サミットなどの開催） ・倉敷と倉吉はよく間違われますが、これを逆手にとって倉敷に大原美術館、倉吉にも県立美術館として情報を発信する。 ・桜ずもうは全国に知られていますが、倉吉市で行われていることを知らない人が多い。今後活躍が期待されている“琴・若”力士を広報媒体として活用してはどうか。大関昇進時に倉吉の化粧まわしを贈るなど。	要	男	60代	社
5	八丈伝グッズに関して。デフォルメ絵柄の缶バッジ、ラバーストラップ、ぬいぐるみストラップなどがキャラクターもののグッズとしては売れ筋です。特に缶バッジ、ラバーストラップは300円代が手取りやすい価格だと思います（当方、そういうものを販売する職業に就いております）。「はちお」がとてもかわいいです、グッズ待ってます！	要	女	20代	北谷
6	せっかく自然が豊かで水もきれいなので、河川敷などを利用したキャンプ場を作ってほしい。例えば京都の笠置キャンプ場のような場所ができれば、観光客も呼び込めるのではないかと思います。河川敷が無理なら空き地や公園を利用するのもいいのでは？ このような機会をいただいたのでぜひ検討してほしいです。よろしくお願いします。	要	女	50代	高城
7	倉吉市民限定のパスのようなものを作り、買い物や宿泊に繋げてみてはどうか。観光客へのアピールと並行して行う方が、口コミでのアピールにつながると思う。	不要	女	50代	上灘
8	旧市街地の空き家対策をしてほしいです。人が住んでいない、朽ちた家は美的観点からしてもちょっとどうかと思います。せっかくの白壁の町づくりが中途半端になっている気がします。県立美術館、旧市街地の白壁土蔵などいいところがあるのに残念です。	要	女	60代	西郷
9	観光や収入増の取り組みに期待している。 若者が挑戦し、ベテランが見守り、アドバイスできるような環境を望む。 特に関金地区の再生に力を入れ、「倉吉にくっついている」ではなく「共生している」「支え合っている」という立ち位置になりたい。 新市長、ともに頑張りましょう！！	不要	男	30代	関金
10	今年のお正月に赤瓦に行きましたが、駐車場や途中の道が雪で通りづらく、またお店もほとんど休んで残念でした。5月の連休も休んでおられる店もありました。個人店の問題とはいえ、賑やかで満足してもらって倉吉になってほしいです。	不要	女	70以上	小鴨

11	観光地の中心施設の休業は観光客にとってかなりイメージダウンになっていると思う。コロナ対策の意味はわかるが、外から訪れる人に対する配慮に欠けていて、恥ずかしい。観光客への情報提供や休憩スペースの提供は可能だと思う。本当に恥ずかしい。	不要	男	60代	上灘
12	倉吉市は小さな市にも関わらず、市役所は2つに分かれ観光地はバラバラ。メインの打吹公園周りのお土産店や商店、次に出来る美術館と行った場所を皆で歩いて回るのは無理がある。観光地の中心施設も離れすぎているので一カ所に集約して、夕方は温泉などに浸かれるように出来ないものか、と残念に思っています。交通は車がなければ難しいので、なんとか考えていただきたいと思います。	不要	女	60代	上井
13	倉吉市内には白壁土蔵など観光地が点在していますが、中心部に寄りすぎている感じがします。点から線に結び、周遊できる企画力が必要ではないか。角度を変え、視野を広げれば今まで見えなかったものが見えてチャンスを見つけることが出来ると思います。	不要	女	70以上	社
14	観光地の中心施設はコロナの影響もあるのですが、一般市民が気軽に立ち寄りにくい。観光客が中心の施設でしょうか。気楽にお茶が飲める、そんな憩いの場所であってほしい。	不要	女	70以上	社
15	倉吉市は小さな市なので限界はあるが、各方面に力を入れておられると思います。もっと開拓できる場所は観光地だと思います。アニメとの絡みも少しありますが、さらに力を入れると集客につながると思います。境港のように、個人個人ではなく地域一帯となってイベントや商品開発に取り組んで、観光客に来てもらえるよう取り組んだらいいと思う。来てくれた人ががっかりしないよう頑張ってもらいたいです。カフェや工房などがたくさんあるので、効率的にアピールして、来た人が充実して帰れるように整備したらいいと思う。	不要	女	40代	小鴨
16	閉鎖してしまったグリーンズコーレ関金ですが、湯楽里のように素泊まりできるようにするのもいいと思います。関金には温泉もありますし、素泊まりだと食事をしたい人がいるわけで、そうすれば飲食店も増えたり活性化すると思います。空き店舗などを有効活用してもらいたいです。	要	男	20代	関金
17	赤瓦地区に飲食店が増えれば、観光客の満足度が上がると思う。特に西町・新町寄りに少ない。	要	男	70以上	社
18	観光、商業など中途半端な点が多い。赤瓦に観光客が来てもみるもの・楽しめるものがない。全国的な観光地と比べると魅力がない。海のもの（魚）がおいしいという割には海鮮が食べられる店がない。鳥取県の観光が点ばかりで線になっていない。砂丘、コナン、境港の中に倉吉が入って線につながる事業をしていくべき。	不要	答えたくない	50代	上井
19	お盆や正月に孫たちが帰省した時、連れて行ってあげる場所がない。例えば水族館や遊園地など、行く子供が喜ぶような場所を作ってほしい。	不要	女	60代	関金
20	県外者の観光のために、白壁・関金間で観光地に停まってくれる専用バスが出るとうれしいと思います。各観光所に寄ってくれるバスが少なく、自家用車を持っていない県外者の方が観光できなかったと聞くことが多いので。	不要	女	30代	高城
21	観光地の中心施設がどうなっているのかよく分かっていません。オープニングセレモニーはすごかったですが、たまに前を通るとなんか閑散としていてさみしいです。夜しか通れないので昼は賑やかなのかもかもしれませんが、コロナの影響もあるのでしょうか。	不要	女	50代	明倫
22	久しぶりに赤瓦を歩いてみました。いろいろなお店があって、各店が工夫されていると感じました。倉吉市とコラボして、何か売りになる商品が一つでもあればな、と思いました。各店はとてもいいのに、赤瓦（白壁土蔵）＝倉吉市、のインパクトに欠けるというか。例えば倉敷市＝美観地区みたいな。もうちょっとくらすけくんをアピールしてもいいかもと思いました。倉吉市＝くらすけくん＝白壁土蔵みたいに。	不要	女	50代	明倫
23	観光名所がないので、若い人（40代以下）の県外の人に「何がある？」と聞かれてもいまいち答えに困る。どうせならショッピングモールや遊園地、動物園など、家族で行ける場所を作ってほしい。せっかく鳥取県の真ん中に位置しているのに、人が通り過ぎる場所になってしまっている。倉吉と倉敷が勘違いされている。銀座商店街が、駄菓子屋くらいしか行く用事がなくて寂しい。家賃なしで店を出して良かったらもう少し活気が出るのかもと思う。	不要	男	40代	社
24	グリーンズコーレ関金の温泉の泉質が好きでした。再オープン待っています。	不要	女	30代	小鴨
25	倉吉市中心市街地活性化協議会の実態があまり見えてきません。会の構成員は誰か、事務所はどこか、質問や意見がある場合はどうすればいいか、予算決算はどうなっているのかなど、もっと市民に明確に分かるようにした方がいいと思います。	要	男	40代	上井
26	銀座商店街をどうしていくのか。市役所第2庁舎が出来て、観光地の中心施設が出来て、どう線をつなぐのか期待していましたが、何も変わっていない気がします。	要	男	40代	上井

27	昭和時代の打吹公園の桜は見応えがあり、誇るべきものがありました。近年桜の老木が目立ちとても残念に思います。桜が終われば公園内がワカツツジに覆われ、長い期間多くの人を楽しませていました。 倉吉市にとって観光産業は経済活動の大きな柱の一つと考えます。公園内の桜の老木の計画的更新を行い、公園（桜、ツツジ）→白壁土蔵群→プロムナード（旧倉吉線跡地）→県立博物館→絵下谷川（桜）を巡ることが出来る、一体的な開発を考えてはどうかと考えます。桜の老木の更新も、市民に苗木の寄付を呼びかければ可能と考えます（打吹山全体を桜の名所にすることも可能と考えます）。行政、商工会、市民で一体的に活動できることを考えてみてはどうでしょうか。以前、昭和の感覚で桜の時期に県外の人を案内して、とても恥ずかしい思いをした経験があります。	不要	男	70以上	西郷
28	長谷寺下、荒尾家の墓地・墓石の整備をお願いしたいと思います。これも素晴らしい観光資源の一つになるものと思います。現在、県内には米子城跡、久松山（鳥取城跡石垣）もしっかりと整備され、全国に出しても恥ずかしくないくらい整備と企画がされています。倉吉市の打吹山も負けてはられません。新市長様、どうぞ前向きな検討をよろしくお願いします。	要	男	60代	明倫
29	アニメやゲームなどの聖地的なものが増え、ファンの人が聖地をめがけてくるような流れがもっとあっても良いと思います。少し遅いですが刀剣乱舞や無双シリーズとか。 以前POLAと秋田県が協定を結んだように、何かわかりやすい大きなイベントがあってもいいと思います。有名なアーティストや落語家さんなどがライブをする大きな会場があり、そこへの交通の便が良いなど、お金がかかりますがそういう箱があっても良いと思います。 倉吉市の八犬伝のイラストポスターがありますが、pixivなどでコミカライズしたりも良いと思いますが、圧倒的にPRが足りていないと思います。もったいないです、市民の目に全く触れていません。各キャラの個性などを市内じゃなく全国、全世界にアピールし、ファンの心をつかむと広がるのは早いと思います。バズるまで貫いてほしいです。 一個人のふわつとした意見ですが、何かになれば嬉しいです。市民として応援しています。いつもありがとうございます。	不要	答えたくない	30代	無回答
30	観光について 倉吉市には白壁土蔵群があり玉川が流れていますが、川底に砂利を敷いてもう少しきれいになり、魚が泳げるように。この水は小鴨川から八幡町で取水して小川邸・早川元市長邸を流れ、西仲町下を通過して市役所第2庁舎、清水病院、巖城を流れて天神川に至ります。土蔵のところだけはきれいですが、後は草と泥です。選挙の時、川を広げて深くして屋形船を浮かべる構想を公約されている方がいらっしゃいましたが、出来れば屋形船までは出来なくても、倉吉が山陰の小京都たる小川を楽しめて癒やされる町に出来ないでしょうか。長崎の島原、日田の豆田町、津和野は水が流れる町です。美術館が出来ますが、絵下谷川は桜並木ですが草が茂っています。小鴨の国鉄廃線の4kmの桜並木を、県立美術館に来た親子が散策する場所として、観光に活かせないか。美術館は県立だから市としては知らない、ではなく。 広田市長さんが選挙公約で言われていたグリーンスコール周辺の観光開発ですが、関金地区には大山に至る観光スポットがたくさんあります。入り口にはわさび食堂、民芸調の喫茶店cacala、湯命館、関金ラグビー場、食堂やまびこ、市庁舎奥のそば屋道草、泰久寺トンネル、竹林、サテンドール、明高の清流の里、笹ヶ平を通過して大山橋のヤマメ料理店、琴浦大山滝、一向平サウナ。方向は違いますが、犬狹峠道の駅のPRをして賑やかにしては。 一方打吹公園ですが、以前議員が議会で提案されていた、みどり町から打吹公園周辺の開発というか、手を加える。長谷寺、大江神社、猿の山、横田邦彦文部大臣碑のPR。公園の桜は30年後を目標に、老木を切って新しい苗木を植える時期です。	不要	男	70以上	上灘
31	地域資源の活用方法を 今、人が生きていくためには何が必要でしょうか。欲しいものはすぐ手に入り、足下を見直す必要があると思います（倉吉市のことではありません）。緑いっぱい自然、思い切り新鮮な空気を吸いたい、土に触れる喜び。倉吉市はこれら全てを満たしていると思います。文化遺産、湯治の湯、泰久寺の路線跡も見学者が後を絶ちません。文化遺産、倉吉の自然の美しさ、温泉等、近隣の市町と連携しながら観光人口を増やすべきです。流動人口により商売・活気が出てきます。民泊等もその一つの取り組みです。応援をお願いします。	不要	女	70以上	関金

7.子育て支援の充実

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	子育て応援カードが中高生のいる家庭でも使えるとありがたいので、検討してほしい。	要	男	40代	小鴨
2	子供が屋内で遊べる施設を作してほしい。現状県内にはイオンくらいしかない。	要	男	40代	社
3	家族で過ごせる場所、そして子供たちが遊べる場所を作してほしいです。市民のためにもっともっと良い知恵を出して、良い町づくりをお願いします。	不要	女	70以上	西郷
4	高齢者より子供にお金を使ってほしい。未来を作るのは子供たち。	不要	男	30代	上井
5	未来中心の一角にある遊具付き公園が小さい子に人気なので、ほかにも作ってほしいです。	不要	女	70以上	小鴨

6	最近、ドラッグストアばかりできるのはなぜですか？ドラッグストアよりも子どもが遊べる公園などができてほしいと強く思います。倉吉は、子どもがのびのび遊べる公園が本当に少なく子育て世代には不便です。特に私の住んでいる西郷地区は公園がなく、子どもを連れて遊びに行ける場所が少ないです。（土手くらい…？）土地の問題などで仕方のないことなのだと思いますが、子どもを連れて行けるような遊び場が充実してくれるといいなあと思います。（ドラッグストアは本当にもういらないので…）	不要	女	30代	西郷
7	子供が遊べる場所がもっと増えると嬉しいです。屋外の公園はありますが、屋内で天気を気にせず遊べたり、コロナ禍の中不特定多数との接触を極力抑えた場所が来ると、さらに住みやすくなると思います。	不要	女	40代	上灘
8	子育て支援策を充実させるとともに（他地区・郡部の方が良い支援をしておられるので、市外地区に住まいを構える若者が多くなっている）、生きる力を育む学校教育は、地域の大切さや人間関係の学習、自分たちの住む地域（ふるさと学習）を通して学んでほしいと思います。コロナ禍でなかなか学校行事にも参加できませんが、地方創生とはこういうことを積み重ねていくことだと思います。地方創生＝地域活性化。確かに関係人口増加は素晴らしいと思いますが、地域の人たちが充実していれば、他の方たちもそこに行きたい、住みたいと考えるのでは。	不要	女	50代	成徳
9	倉吉の保育園はほとんど（全部？）市立だからか？保育園が強すぎて選択肢はない。競争とかないからあんなに偉そうになるんじゃないのか？と思う。もっと子どもが好きだから保育士をしているんだなあ、と思えるような人材は育てられないのか？	不要	女	40代	高城
10	出産後ゴミ袋をいただけるのはありがたいのですが、おむつはこまめに捨てたいので小さいゴミ袋の方がありがたいです。ゴミ袋か、倉吉市で使える商品券か選べるのもいいかもしれません（地域振興に役立てるのなら）。検討のほど、よろしくお願いします。	不要	女	30代	高城
11	子育て支援で使えるものが少ない。少子化なので子育て世帯への割引などを考えてもらいたい。	要	男	30代	社
12	子育てに対する行政の取り組みを充実させてほしいです。クーポンや商品券の発行など。子供が一人でも経済的に楽ではありません。給食はおいしくともありがたいです。	不要	女	40代	灘手
13	母子家庭に対する金銭面での支援がもう少しあってもいいと思います。近頃はコロナ等で本当に困っている人もたくさんいると思います。母も父も一人の人間だということをもっと理解してほしいです。	不要	女	20代	上灘
14	子育て世帯への補助が他町村と比べてもう少しあれば、と思うことが多かった。インフルエンザの予防接種の補助は小学生までの一部補助のみだったが、せめて小学生は全額補助・中学生は一部補助くらいにしてほしかった。（現在は改善しているのかもしれませんが、他市町は全額補助や高校生まで補助がありうらやましかったです）。	不要	女	50代	明倫
15	土日の支援センター開放をしてほしい。雨の日や暑すぎる日など、外で遊べないときに屋内で過ごせる場所があると嬉しい。大人が休みの土日に、子供を遊びに連れて行きたくても行く場所がなくて困る。たくさん支援センターがあるので、開く曜日が違うといいのかもしれない。	不要	女	30代	上北条
16	コロナ禍で周りとの交流がなくなり、子育ての相談も出来ない。高齢の方も大切だが、子育て世代に必要なことも発信していただきたいです。	要	女	30代	上井
17	他町村のように子供にインフルエンザ予防接種助成やクーポン助成券などがあれば助かる。今困っているので早急に考えて頂ければうれしい。	不要	女	40代	西郷
18	子育てについて、子供が3人目が生まれてから、経済的な余裕がなくなってきた。こども手当等の支援があり助かっているがまだ不安を感じる。さらに体調を崩し働ける人を最近よくみかけるが、自分がそうなった時、生活は当然だが子ども達の未来に対して影響を及ぼすことになるので、大変不安を感じる。3人目の子供にまた、体調不良で働けなくなった人へ対して税制優遇などの経済的支援が不十分と思うので、さらなる充実をしていただけたらありがたい。	不要	男	40代	上灘
19	産後の母親がゆっくり休めるような、有料の宿泊施設があればと思う。コロナ禍で里帰りが難しい中、余計負担が増えていると思う。	不要	女	30代	小鴨
20	とにかく子ども、子育てを第一として考えてもらえたらと思う。子どもが遊べない、楽しめない市に住みたい・残りたいとは思わないだろうし、いずれ廃れてしまう。	不要	男	20代	無回答

21	25年前に米子から倉吉へ、夫のDVから逃げるように娘を連れて帰ってきました。その当時はまだ家庭内のDVに理解がなく、住むところを求めて県営住宅に申し込みに行きましたが、籍が抜けていないからと申し込みを断られ、さらに受付の女性に「米子に帰られたら」と言われショックでした。市営住宅に申し込む勇気がなくなりました。そのとき倉吉って冷たいなと思いました。籍が抜けていませんでしたから、母子家庭なのに母子家庭ではないのでいろいろな面で大変でした。今のところ越えてきて3年たちますが、やっぱり倉吉は冷たいです。公民館活動には参加しているのですが、サークルとかに参加するのは怖いです。一人で家にいる方が楽かなと思います。定年で仕事を離れてからはますます思います。倉吉は冷たい、そう思う日がなくなればと思っています。どうぞ、移住してこられた方には親切に心から温かく接してあげてください。	不要	女	70以上	明倫
22	子育てが安心して出来るような社会、男女平等の観点から子ども、家族が病気になったときに安心して休めるような取り組みをしてほしい。	不要	女	70以上	上北条

8. 障がい者の社会参加と自立支援

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	障がいのある息子のために福祉サービスの給付金を受けています。数年に一度、現在の障害の状況把握のため診断書の提出をしなければならないのですが、診断書を取るためだけに米子に行く必要があります。また、数ヶ月後に年金給付のため改めて診断書をもらいに行く必要がある場合もあります。倉吉市だけでも診断書の提出は必要なくしてほしいと思っています。検討よろしくお願いします。	不要	女	50代	上井

9. 豊かで健やかな長寿社会の実現

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	大きな地域は優遇されているように思う。老人会しかり。小さい地域の声は反映されていないように思う。これだけ老人問題がある中、中部のほかの地域に比べて配慮が足りないと思う。老人には優しくしないとと思っています。誰のための税金なんだろうと思います。上から目線でものを言うのはやめてください。	不要	女	無回答	上北条
2	介護の充実を望みます。	不要	男	60代	社
3	高齢化社会に向けた活動。食料購入や病院に通うための交通手段の確保。独居者支援（もしもの時の連絡方法の確立）。	要	男	50代	上小鴨
4	高齢者が住みやすい町になってほしい。	不要	女	20代	社
5	現状で満足していますが、高齢になる程聞こえが悪くなります。聞こえない事は認知症になりやすいですが支援が無いように感じます。	不要	女	70以上	小鴨
6	高齢化が進み、老老介護や低所得者が入所する施設があるのか心配。	不要	女	60代	上小鴨
7	子育て世帯、一人親世帯も支援は必要ですが、高齢世帯、低所得者世帯への支援制度も考えてほしいです。	不要	女	50代	北谷
8	家族が県外在住で自己決定できない人へのサービスが必要。通院の際の代弁やネット使用での診察介助など。	不要	女	40代	上井
9	年金暮らしの老人のため、もっと税金を安くしてほしい。この先の余生がとても心配です。子供たちには迷惑をかけたくないので、お金がなくても安心して暮らせるようにしてほしい。	不要	男	60代	上井
10	低年金者です。家賃を払えば残金はわずかです。固定電話はありますが携帯電話を持つことが出来ません。何かあったときに連絡なり情報を得ることが出来ません。ひとり暮らしで車もないので、災害時にどうすればいいのでしょうか。防災無線はありますが心配です。	不要	女	70以上	西郷
11	年配者にとっては不便。公共交通の便も少なく、店も少なく、休憩するところもない。	不要	女	70以上	高城

10. 生活困窮者等の自立支援

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	私自身も家内も病気で治療中で、大変お世話になっております。生活保護も半年受けましたが、どうしても車が手放せず中止して家族・知人の援護で最低限の生活を送っています。今後とも支援をお願いします。	不要	男	70以上	上灘

11. 健康づくりの推進

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	広田新市長のまちづくりに期待しています。まちづくりだけでなく、医療の充実を望みます。	不要	男	60代	社

2	サイクリングコースの整備。	不要	男	60代	無回答
3	高齢者には医療体制の充実が最重要課題です。現在の医療はかかりつけ医体制で行われていますが、個々の医者が医療行為を行っておられ、交通の便の悪いところに住む人や車の運転の出来ない人、免許返納者は困ってしまいます。特に夜間や休日は大変な事態になります。最近進められている小学校の統廃合で校舎が不要になりますが、これを利用して数人の医師が交代で出張医療をして、他のスペースは高齢者用の住居としてリフォームし集合住宅として利用できないでしょうか。	不要	男	70以上	高城
4	健康寿命を延ばすための取り組みや企画があれば面白いと思う。	不要	女	50代	社
5	郡部のように社保に加入していても、倉吉市の人間ドックが受けられるといいと思う。	不要	女	30代	上井
6	いつでも運動が出来て体力作り出来る場所を作ってほしい。	不要	男	60代	上灘
7	健康寿命が延びるような施策を（寝たきりにならないような）。各地域コミュニティセンターを中心に取り組んでほしい。	不要	女	70以上	上北条
8	病院の違い。個人でやっておられる病院はよく見てくださるが、総合病院の対応、処置はやはり東西部より雑だと分かりました。外に出てみないと分からないことが多いと感じます。ずっと倉吉基準だったので、子の進学で市外に出ている感じがしました。市長が替わられて、期待も大きいです。	不要	女	40代	明倫

12. 人権尊重の確立と男女共同参画の実現

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	自治公民館、地区コミセンにおいて意思決定に女性の参加がない。各種委員会は女性の比率が低い。	不要	女	70以上	小鴨
2	地域差別がかなりあり、周囲と壁がある	不要	女	60代	関金
3	子育てをしながら仕事をフルタイムで行うことを両立するのは難しかった。もう一人子供がほしかったが、仕事も続ける必要がありその選択はできなかった。職場の理解が今ほどではなく、子供が熱を出して保育園から迎えの依頼の連絡があっても、スタッフがいないという理由ですぐに迎えに行くこともできなかった。女性が管理職・上司であったが、当時は今ほど時短勤務や働き方改革の環境になかった。	不要	女	無回答	上井
4	少子化の改善のため、女性の職場環境を整えることは必要だと思う。お金を配るだけが少子化対策ではないと思う。親の気持ち、体力に余裕がなければ各家庭の子供の数を増やすことは困難だと思う。子育てをしている家庭に優しい対応を！	不要	女	無回答	上井
5	一部の団体のパワハラ、モラハラが数年に渡り行われているようだ。被害を受けている人達は復讐がこわく、訴えることもできない。地域住民、市民を守るために市として対策をとってほしい。	不要	男	30代	社
6	同和問題をことさらに取り上げるのは、もうやめた方がいいと思う。差別はいけないと言い続けることで、一層差別を助長させている面が多分にある。もっと他のアプローチの方法を考えるべき。	要	男	40代	西郷
7	地域の自治会は未だに女性部が存在し、やることといえば災害時の炊き出しです。男女の役割を固定した考えを前面に出されており不愉快な思いをしている女性は多くいます。このようなことは男女共同参画に逆行していると思います。	不要	女	50代	上井
8	倉吉市は住みよいといいますが、私の暮らしているところは昔からの人ばかりで、人の動きのなかった地域というのは考え方もずっと何十年も前のままです。退職して仕方なく主人の親のところ（倉吉市）に移ったのですが、未だに「嫁は嫁は」という考え方の方が多くて、本当に世代のギャップを感じます。自分の子供たちにはこんなところには住ませたくありません。人の動きがないということは、考え方も全て停まっているということだと思えます。表面上、建前だけ整えても中身は変わらないと思います。今いるところでも、若い人たちは「この上の年代の人たちが亡くなってからでないと何も変えられないね」というのが合言葉のようになっていっています。	不要	女	60代	上北条
9	男女格差について。田舎に行けば嫁という呼称が残っているところがあります。きちんと氏名で呼べばいいのにと思いますが。また議員の呼び方も変更されてはどうですか。中央の方では先生と呼ばれているようですが。	不要	女	60代	上井

13. 生きる力を育む学校教育の充実

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	私の母校である灘手小学校の児童数が極端に少ないため、来年3月末で廃校になります。灘手小学校の教育目標は他校の教育目標と違って「ふるさとにほこりと愛着を持ち、進んでふるさとの担い手となる児童の育成」とあります。この教育目標が実践及び生かされていたら児童数が極端に少なくなる事はなかったと思われれます。子どもがどこに住もうと親が干渉すべきではないという親御さんが多いと思いますが、私として思うに自分の生まれたふるさとで親子一緒に生活できれば、この上ないことで親は子どもにそのように仕向けるのが親の責任だと思います。以上、日頃思っていることを書きましたが、これについてのご回答をいただければ幸いです。なお、インターネットの環境に無いため、郵送での回答をお願いします。よろしく申し上げます。	要	男	70以上	灘手
2	小学校は5年まででいい(長過ぎ)。中学校を4年制にするべき。中学1年は慣れる時間、2年はゆっくりする時間、3、4年で受験の用意。今はパソコンや携帯電話の時代で覚えることはしなくていい。頭が良くなくてもいい。	不要	女	70以上	上小鴨
3	子どもが少なく、登下校の防犯も心配。子ども同士親同士の関係性も心配。「あそこの家はあだ、こうだ」という声が普通に聞こえてくる。地元の人達の協力を得るためなら当然だから、我慢しなくてはならないのか。	不要	女	40代	高城
4	高校を充実させるべき。倉吉東高校の学校体験で暑すぎて熱中症になった。体育館で扇風機数台、しかも一部の中学生が自分の方に向けるので、風が来ない場が多く親子揃って死ぬかと思った。マイクも何を言っているか分からない。学校への感想でも書いたが、こんな学校に行きたい・行かせたいとは思わない。東西部の学校はこういうことは全くなく、他の面でも違いがありすぎる。そのため倉吉の学校には入学しなかった。	不要	女	40代	明倫
5	小学校の統合が令和5年4月からとなっていますが、もう少し時間をかけて内容をきちんと決めてもいいのではないのでしょうか。子供たちにとっても地域にとってもとても大切なことです。あと1年もない状況で全て決まってしまうのは不安でしかありません。地域の方、保護者への理解は本当に十分なのでしょうか。よりよい学校生活が送れるようになることをみんなが望んでいます。統合に向けての話し合いがもっと活発に行われてもいいように思います。一人の意見が反映されるとは思っていませんが、せつかく機会をいただいたので記入させてもらいました。統合は子供たちにとっても保護者にとっても不安です。しかしたくさんの友達と遊び、学び、たくさんの人と関わりの持てるきっかけになると思っています。そのための準備にはもう少し時間をかけてほしいと思います。半年で出来た校章や校歌。少し複雑な気持ちです。	不要	女	40代	灘手

14. 社会全体の連携による生涯学習の推進

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	高校2年生の息子がいます。スケートボードをがんばっていますが、スケートパークが倉吉市には無く、練習場所がありません。米子市、鳥取市、湯梨浜町にあるのに、なぜ倉吉市にないのでしょうか。オリンピック競技にもありました。倉吉市競技場(市役所周辺)に作ってほしいです。米子市のドラドラパークとか布勢運動公園のような充実したスポーツ公園がほしいです。	不要	女	50代	小鴨
2	若者が行ける、集まれる施設(スポーツなど)や子供が遊べる公園の整備。健康のために市民が行きやすい公共ジム・トレーニング施設を作る。地方創生のために専門的トレーナーやプロスポーツ選手などに定期的に来てもらい、市民と関わる機会を増やす。	不要	女	50代	社
3	24時間営業のスポーツジムの誘致してほしい。河北だけでなく倉吉市の中心部に(パチンコ屋の跡地などを使って)。	要	男	40代	社
4	野球やラグビーを行う場所はあるが、サッカーのできる施設が少ないと思います。別の地域に行ってお金を払って使用するくらいなら、倉吉市に使用料を払って利用したいです。	不要	男	40代	上灘
5	大人向けの教育(夜間でも)プログラムがあると嬉しい。	不要	男	30代	上井
6	小ブロックごとにグラウンドゴルフ同好会や倉吉市グラウンドゴルフ協会に加入しているグラウンドゴルフ愛好家は多数おられるが、多人数でも個人でも常時利用できるグラウンドゴルフ場がない。湯梨浜町と北栄町にはあるが、湯梨浜町のゴルフ場会員になるには年会費1万円以上かかり、北栄町のゴルフ場は北栄町民が半額である。会員会費の補助を考えてほしい。	要	男	70以上	西郷

7	<p>倉吉市立図書館の開館日・時間について不満があります。他の図書館に比べて休館日が多いです。米子市立図書館の休館日は毎週月曜日と月末です。鳥取県立図書館は月2回だけです。それに対して倉吉市立図書館は毎週月曜日と月末に加えて、祝日の翌日も休館です。今年の2月は、やる気があるのかと思うくらい休みだらけでした。それに加えて特別整理と称して時々休んでいます。そんなに休まないといけない理由が分かりません。そんなに整理が必要なら、閉館後から深夜にかけてすればいいと思います。開館時間も他の図書館に比べて短いです。</p> <p>住民サービスを第一に考えるなら、無休で24時間営業でもいっくらいだと思います。休まなくても出来る運営を考えるべきです。全てを市でまかなう必要もないと思います。アウトソーシングして、出来る会社に任せるのも一案だと思います。例えばTSUTAYAに任せれば、もっと快適で利用者も増える図書館になるのではないのでしょうか。</p> <p>出来ないことの説明ではなく、前向きな対応策が市のHPに掲載されることを願っています</p>	要	男	40代	西郷
---	---	---	---	-----	----

15. 文化財の保存、活用、伝承

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	<p>コロナは置いていて、子供たちに祭りの楽しさ、文化の大切さ、人の尊さ等の機会を増やしてほしい！大切なのは集い。倉吉から始めよう！そして、市民、行政各自自治体が全てが心が潤う！</p>	不要	男	40代	社

16. 文化・芸術活動の振興

	記述内容	回答	性別	年齢	職業
1	<p>県立美術館ができます。官民一体となってそれぞれの地域（倉吉はもとより）三朝、北栄、東伯などと知恵をしぼり、アイデアを出し合って（若い人の意見を大いにとりあげて）盛り上げるようにしてほしいです。</p>	不要	女	50代	上灘
2	<p>『倉吉八犬伝』の取り組みは素晴らしいと思いました。『ひなビタ』は作品の中の世界観だけの話なのでそれ以上の深掘りができませんでしたが、八犬伝は倉吉にゆかりのあることなので、刀剣を含めて寺社・史跡などをさらに調査したり利用することで、倉吉市全体を使って展開できる事業だと思います。今後の取り組みに期待しています。</p>	要	女	20代	北谷
3	<p>県立美術館が建設されますが、60才以上入館無料にして頂けるとありがたいです。未来中心のエリアを活用して、雨の日でもウォーキングなど出来るような施設にして頂けると、もっとたくさんの方が有効に使用されるのではと思います。</p>	不要	女	60代	上灘

17. 移住定住・交流の促進

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	<p>問38について、県外から移住してきたが移住者や交流を増やす取り組みを行ってもらった覚えがない。</p>	不要	男	70以上	関金
2	<p>住宅費補助（借家）があればいいと思います。現在借家に住んでいる人にも、Uターン・Uターン、学生、他市町村からの転居などで倉吉に住居を置いてもらうためのよいのではないのでしょうか。</p>	不要	女	50代	上井
3	<p>いろいろな政策課題がある中で、最も急がれる問題として少子高齢化の進行による人口減少だと思います。県外からの移住、定住を行政側が取り組んでいることはよく知っていますが、それよりも問題なのは、未婚晩婚化の現状に歯止めをかける事です。これが最も大きな要になると思います。結婚したくても、出会いの場が少なくゴールインに至らない実態があると思います。エントリー（出会いサポート）が何年か前に立ち上げられ官民一体となって取り組んでいるようですが、私の息子（39歳）もエントリーに登録して約10ヶ月近くなりますが、未だ御縁がない状況です。このまま未婚、晩婚化が進むと空き家も増えてくると思われまます。このような状況を踏まえ、行政側が主導してエントリーの機能を充実・強化して出会いの場をより増やし、成婚率の増加に向けての取り組みをお願いします。</p>	要	男	70以上	灘手
4	<p>若者が住みたい・Uターンしたいと思う町になってほしい。コロナの影響で働く場所や働き方もより多様になったと思うので、これをチャンスに倉吉に来る人・戻ってくる人が増えるような施策を推進すれば、地域もより活性化するのではないかと思う。</p>	不要	女	20代	社
5	<p>小中高校以外にも短大や農業大学校、看護学校などがあるため、若者が楽しめる企画やお店を作った方が定住にもつながる。</p>	不要	女	50代	上灘
6	<p>広田新市長さん、市民が居着き、他県からの移住者が増える倉吉市にしてください</p>	要	女	60代	西郷
7	<p>若者がもう少し定住できる環境になってほしい</p>	不要	女	20代	上北条

8	外国人をたくさん受け入れ、移民都市になればいいと思う。閉鎖的な倉吉市民の心も変化するのでは。 倉吉に住めば英語も自然と身につくような町になればいいと思う。倉吉東高校も旧認定されたことだし、国際的な町づくりをすると他の都道府県からも注目される町になると思う。	不要	男	30代	上井
9	空き家利用をもっと進めてほしいです。家探して市役所に相談しましたが、不動産屋を紹介されただけでした。市が管理している賃貸物件を売り物件として提供していただけたらうれしいです。難しいとは思いますが。	不要	女	40代	関金
10	若者の居場所がない。進学先、就職先、遊ぶ場所がない。県外に進学しても、帰って就職するところがない。先細りになっている。	不要	男	50代	社
11	空き家が多くあるとよく耳にしますが、賃貸式に設けていってほしい。(リフォームもおこなう)人口減を逆に空き家の賃貸化を増やすことで人口の増加、住みやすいまちづくりにつながると思う。個人的意見として、一軒家はほしいと思うが、これからの時代好きなどころへ気軽に引っ越ししたり、年によっては、老後になるにつれ、一軒家はもったいなくなりバリアフリーのととのっている家に住みたいので、賃貸の形式をもっと広く整えてほしい。	不要	男	30代	上北条
12	県外からも観光などで倉吉の様々なところに来てもらいたいというのがありますが、倉吉市民としても住みやすかったり交通の便の活性化に向けた、テーマパークや商業施設などの建設により、倉吉市移住したいと思う方が増えたら嬉しいです。	要	男	20代	関金
13	最近湯梨浜町への人口流入の勢いがありますが、倉吉市も参考にしてみてもいいでしょうか。	不要	男	50代	上井
14	小さな子供を持つ世帯は湯梨浜町に家を建てたいとよく聞きます。この状況を真剣に考え、倉吉市からの人口流出をなんとか防ぎたいです。	不要	女	50代	上井
15	空き家対策に力を入れていってほしいです。	要	男	30代	明倫
16	教育保障や少子化対策、人口減少対策として『倉吉市の子供が県内の短大、大学、専門学校等に進学して、倉吉市に住んだ場合(県内就職の場合)は学費を無償』にしてほしいです。 親としてもそういった制度があれば、経済的な負担が減り、子供が倉吉に残ってくれば老後も安心です。市としても人口減少を防ぎ、発展につながるメリットが得られます。	要	男	30代	明倫
17	個人的に大事なものは、子どもが大人になりまた帰ってきてくれるシステム作りだと思います。 市に限らず鳥取県自体の人口が少ないことについて、人を呼び込む対策が必要になると思います。出来れば大きな会社の工場など、仕事場が増え交通が充実し(JRなど)、もっと人が集まるようになると思います。	不要	答えたくない	30代	無回答
18	空き家対策に取り組んでほしい。	不要	女	70以上	小鴨
19	若者が倉吉に住みたいと思う環境や雇用を定着させてほしい。大学を卒業して県外で就職してしまう。中部地区には若者が楽しいと思えるものがない。	不要	男	60代	社
20	高齢化が進み、田舎の方では人がどんどん減ってきています。私の住む北谷でもバスの本数は減り、若者が年々減っているように感じます。確かに倉吉/鳥取は住みやすく人もよくいい町だと思いますが、1ターンで来る人は特に『“倉吉”もしくは“鳥取”で〇〇(スイカや梨など)が作りたい、やりたい』と思ってくれるコアなファンを捕まえるべきだと感じています。北海道の足寄町がそうした取り組みをして、人口増加・町の活性化につながっています。	不要	女	20代	北谷

19.廃棄物の減量と適正処理

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	成徳・明倫地区の市役所通り(公園のある道路)に市のゴミ袋に入った生ゴミが置いてあるのですが、ゴロゴロしていて気になります。一カ所にまとめるか目立たないようにしてほしいです。	不要	女	70以上	上井
2	川に発泡スチロールや肥料袋といったいろいろなゴミが捨ててあります。川の環境保全に取り組んでください。	不要	女	70以上	小鴨
3	ゴミ収集(缶・ビン等)の回数を増やしていただけないでしょうか。資源ゴミも収集できるもの(プラスチック等)の種類を増やしてほしいです。可燃ゴミがいっぱいになってしまいます。アパート自体の問題かもしれませんが、ゴミの出し方が汚いです。	不要	女	60代	明倫
4	ゴミ捨て場が遠い。夫婦とも高齢(80歳と72歳)で一番困っている。近所の87歳の方がゴミ捨てを頼みに来られるが、こちらが頼みたい。	不要	男	70以上	上井
5	GW中の平日に休みを取って軽トラをレンタルし、家の大がかりな片付けをしたが、ほうきりサイクルセンターが混雑して入り口受付までの坂道が大渋滞しており、計画通りに進まなかった。『土曜日半日、日曜日は休み』だと集中するのは仕方ないので、年に何回かくらいは休日対応を考えてくださると助かります。	不要	女	50代	西郷

6	ゴミ袋のサイズが大・中・小とあったらいいと思います。	不要	女	50代	上井
7	上井柳町のアパートのゴミ出しについて。環境課には一度お世話になりましたが、その後も変わらないのでよろしく願いいたします。 先日の大風の時、畑に缶30個、斜め前の畑にも23個入っており困っております。可燃ゴミ（コロナの中でのティッシュ、マスク等）が道路まで飛び散っていました。 可燃ゴミは16世帯に対して箱が小さいと思います。ネットをかぶせるとかしてほしいです。ビン・カン箱、プラスチック箱、不燃ゴミ箱は世帯数に対して2つでは少ないと思う。ゴミ出しを前日にするといいと思うが、毎日出しているのだから、ビンは山盛りの状態でコロコロとあふれ出してしまいます。 箱を増やすとか、前日に出すことを守るとか、張り紙をすとか。住民によると市報が配られていないとのこと、管理者がもう少し気配りしてほしいです。 草取りも年に2回くらいで、蔓物のせいで電気やガス、水道メーターの検針に来た人が草刈りしてない状態で毎月見に来るのは大変だと言っていました（草刈りは5月29日に行われました）。	不要	女	70以上	上井

21.交通安全・防犯・消費者対策の推進

	記述内容	回答	性別	年齢	住所
1	成徳小学校前の道路の信号が多く、通勤時に渋滞して困ります。バスも通るので追い越してできず困っています。	不要	女	30代	小鴨
2	街灯をもっと設置してほしい。夜は暗すぎて危ない。	要	男	40代	社
3	超高齢者が運転をしている。杖歩行して歩いて歩くのもやっとの人間では急ブレーキを踏めるような体ではないと思う。自分は大丈夫と言って運転していたり、交通手段がないため仕方なかったりなど。なんとかなりませんか。	不要	女	無回答	上井
4	夜、ウォーキングをするときに街灯が少ないと感じます。歩道は広いのに残念です。	不要	女	60代	上井
5	夜道をもっと明るく、街頭を増やしてほしい。	不要	女	70以上	上灘
6	交通安全協会が行っているチャイルドシートの貸し出しとはどういうことでしょうか。料金が高いです。	不要	女	30代	上井
7	シニアやインターネットをしていない人に、もっと安全対策（詐欺に遭わない方法や防犯）を教える場所を増やしてほしい。	不要	女	40代	小鴨
8	高齢者の自動車運転について。運転免許を返納すると、地方において交通手段がなくなる。行動範囲が狭くなる。地方になるほど車は生活の一部である。	不要	女	70以上	上北条

22.安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	除雪が行き届いていない。主要な市道は早めに除雪してほしい。	不要	男	40代	上井
2	災害などで危ない場所や、必要のないところ（空き地）などの補修と管理をきちんとしてほしいと思います。除草や落果などで道に散らばったらきちんと取り除いていただきたいです。市の職員の方に相談に乗っていただきたいと思います。人命に関わるような場所は早急に点検してほしいです。	不要	男	60代	成徳
3	除雪がほかの市町村より遅すぎる。大きい道路だけでなく路地も通学路も除雪を行うべきだと思うので、検討してもらえないでしょうか。	不要	女	40代	明倫
4	大雪の時、保育園の前の道路が除雪されておらず困りました。	不要	女	30代	小鴨
5	道路網の整備（高速道路に繋ぐ道の整備）	不要	男	60代	小鴨
6	自転車道を進めてください。	不要	答えたくない	50代	高城
7	除雪が非常に下手（特に今年）。運転手や運転席の方のマナーも悪い。センターラインに岩のように落雪が続いている。	不要	男	60代	上灘
8	道路に引かれているセンターラインや車線境界線が薄くなったり消えかかったりした状態で放置されている道が多い。事故の原因になるのできちんとしてほしいです。	要	女	40代	西郷
9	除雪対策が不十分	不要	女	60代	社
10	子供たちが登下校に使う道の横が川になっている。危ないと思うし、車のすれ違いもギリギリなので、安全性を高めるよう考えてほしい。八屋のあたり、『よってみたい菜』の裏にある通学路です。	要	女	40代	西郷

11	高齢になり車の運転が出来なくなると、通院や市役所での事務手続きなどで出かけるのが大変になり、生活用品の買い物にも困ってしまうようなと思います。高齢者だけの家庭も多くなるので、何かしら手立てをしてほしいと思います。パソコンやスマホなど利用できない人も多いのですから。	不要	女	70以上	灘手
12	高速道路の整備。	不要	女	60代	社
13	市バスを行政サービスの一環とするも後の少子高齢化は十年後のまかない手（バスの運転手さん）。日交、日の丸さんが手を組み、高齢者の足確保！高齢者の免許返納など倉吉市だけではない問題が山積みの日本で倉吉市がモデル市になればいいと思います。誤字脱字申し訳ございません。倉吉市の桜はきれいでした。	不要	男	40代	北谷
14	倉吉市は道路整備が下手すぎる。車で道路を走っていると、デコボコで走りにくい。道路工事の際にできたデコボコだと思われる。整備するのであれば、きれいに整備してほしい。これも公共事業でいわゆる税金です。要するに倉吉市工事業者は、工事が下手くそである。工事後の道路を走ると最悪で、車が傷んでしまうのではと心配になる。また、冬の時期の道路。倉吉市は除雪が下手くそである。除雪技術がなさすぎ。東北に研修に行つて技術を修得してもらいたい。倉吉市の除雪後の道は大変危険である。そして、倉吉市は倉吉線廃線後、わかとり国体後下降の一途をたどっている。とくに国体がピークで、これ以上の出来事はないに等しい。	不要	男	40代	西郷
15	近年の冬の降雪量に伴う除雪作業には非常に不満である。除雪のエリアが少ないだけでなく、朝除雪をするのが遅く通勤時に非常に不便だ。雪のかき方も下手で、担当者によるかもしれないが改善してほしい。住民がたくさん住んでいるエリアで除雪がこのレベルではおまつすぎる。普段行政サービスにお世話になる機会は少ないが、除雪にはきちんと対応してほしい。税金を払っていないのであれば仕方ないが、税金を払っているのに、除雪作業にはもっと力を入れてほしい。冬場の生活が除雪で支障が出るようでは行政サービス不足である。除雪にはもっと予算を使うべきである。高齢者が多いとさらに除雪の必要性は上がってくるハズである。冬場の除雪対応により引越す者もいると思うので、エリア拡大等もっとていねいに対応してほしい。	不要	女	無回答	西郷
16	宮川町在住ですが、バス通りに面したところに住んでいるため毎日家が揺れて困っています。揺れのせいかマンホールの蓋が浮き上がって、足の悪い人が歩きにくいです。	不要	女	70以上	成徳
17	バス停の雪かきは誰がするのでしょうか。大雪の日や凍り付いた日がとても怖いです。	不要	女	70以上	成徳
18	堺町から明治町のプロムナードについて。石畳が危険で歩きにくい。高齢者の多い成徳地区にせっかく遊歩道があつて花が咲いていても、老人車や歩行者を使つては歩けない現状。「介護予防にどンドン歩こう」と言われても、歩くところがない。上灘地区のように歩きやすい歩道に修繕してほしいです。	要	女	50代	成徳
19	宮川町のロータリーから三朝線の住吉町へ向かう道路（未来中心西側、松本歯科のある道）は歩道がブロック敷きになっているのですが、狭い歩道には電柱が立っています。主人を介護して車椅子を押しているのですが、歩道が狭いため車椅子で通ることが出来ず車道と歩道を交互に登ったり降りたり大変な苦勞をしました。いつになったら楽に車椅子を押して通ることが出来るのか、行政に一度見ていただいて改善してほしいです。	不要	女	70以上	成徳
20	雪対策が全く整っていない。緊急時の対応が心配される。	不要	男	60代	西郷
21	山陰道からの道路が分かりづらく、他県、他市の方への説明がしづらい。	不要	女	70以上	上井
22	道路整備をしてほしい。できれば歩道、自転車道、自動車道などの区分がある道路の整備。	不要	男	70以上	上井
23	コロナ禍の状況ですが、公共交通機関で県外に行こうとする際鳥取や米子まで出る必要があり不便です。特に高速バスは倉吉発着が少なくなった。	不要	男	40代	明倫
24	北条・倉吉・関金自動車専用道路の建設推進 今、上小鴨の福山まで建設中です。中田・生竹の山の斜面を通して宝製菓（スイーツランドTAKARA）までを、20年先をものに建設できないか。自動車専用道路は全て国の予算と聞いています。国が動かなければ何年たつても先に進まないでしょう。鳥取姫路道も宍粟市の取り組みで16年で高速開通、伯耆溝口-米子の4車線化が始まります。石破さん、舞立さんのように鳥取から国を変えるのは理解できますが、倉吉の道路について倉吉から鳥取、山陰が変わり、国が変わる方向性が、倉吉や中部地区が政治的に音頭を取つて少しずつ勧めてもらえないでしょうか。20代30代の若い人たちが夢を育て、倉吉はいいところだと思える市に進むよう祈念します。	不要	男	70以上	上灘

25	土木について。道路の改修について、何年か一度必ずといっていいほど同じ道路の改修が行われているように思います。本当に直すなら根本的に直していただきたいです。県道か市道かは分かりませんが栄線です。	不要	女	60代	上井
26	とにかく交通の便を良くしてほしい。	不要	女	40代	明倫
27	街路樹を植えたり手入れをすることは、緑の豊富な倉吉にはあまり必要のない税金の使い方だと思います。	要	女	20代	北谷

23.生活地域を一体化する公共交通ネットワーク

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	旧山守小学校でPCのイベントがあると聞きました。行きたいけれど、車に乗らない人のことを考えた場所で開催してほしい。	不要	男	70以上	関金
2	年を取ったので倉吉から出たくない。もっと交通の不便をなくしてほしい。	不要	女	70以上	無回答
3	私は80才の女性です。最近高齢者による自動車事故が多発しています。私もこの前、自損ですが事故を起こし、子供に反対され車を手放しました。何かと不便な事に直面しています。中心市街地では靴下1足、下着1枚買うにもとても不便です。上井方面に大型店、レストラン等々全部集中していて、車の無い人にとってはとても不便を感じています。最近色々な所で共助交通の取り組みが行われています。倉吉市でも何とか高齢者の交通手段の取り組みを検討頂きたいと思います。ちなみにバス代の半額補助などよろしくお願い致します。	不要	女	70以上	成徳
4	公共交通機関について。交通が整っていないと人は住まない・住めないと思う。JR西のニュースもあり、これからますます厳しい状況になると思うが、倉吉の規模で可能な方法を是非検討してほしい。	不要	女	30代	上井
5	交通機関が弱い（バスが不便）	不要	男	70以上	社
6	新しくできるお店もありますが、それもほとんど倉吉駅周辺の市内ばかりです。住んでいる地域にもよりますが、駅周辺まで出ないといけないのに交通が不便です。	要	男	20代	関金
7	車がないと暮らしていけない町です。現在車に乗れない状況にありますが、公共交通機関（バス）も本数が少ないため、何かと不便です。乗り合いタクシーのようなものを考えていただけませんか。	要	女	70以上	社
8	上北条地区にはバスが通っていません。鳥取市の100円バスのように、近くのバス停で乗れるように考えてほしい。駅から上北条・小田を経由して、そこから厚生病院やパープルタウン→未来中心といったルートがあれば乗りやすいと思います。	不要	男	70以上	上北条
9	近所でよく出る話。運転免許を返したら買い物に困る。移手段に3～4時間、自由に動いてもらえるような車を出してほしい。1週間に1回でもいいので、自由に用事を済ませたい。低料金でお願いしたい。	不要	女	70以上	小鴨
10	高齢者にとって、交通の便が良くて暮らしやすい町づくりをお願いします。	不要	女	60代	上井
11	新幹線などが出来て、関西や関東に行き来しやすくなればいいなと思っています。	不要	女	20代	西郷
12	高齢者の利用できる交通機関は十分ではない。通院にタクシーを使い、5,000円程度かかる人もいます。健康に生きるためには乗り合いタクシーや通院介助が必要。	不要	女	40代	上井
13	老人には市内の交通には不便です。ハイヤー利用は経済的に負担がかかります。	不要	女	70以上	上灘
14	車が乗れなくなったら、交通が不便でどこへもでかけられないのが、一番心配である。都会から倉吉（関金に引越してこられた人があまりバスがないから買い物や病院などが不便だと聞いている。市内はまだ良いが高城、北谷、関金など小さなコミュニティバスでもあれば良いと思う。高齢になるとどこへもでかけられる手立てが必要である。	不要	女	60代	明倫
15	高齢者がバス、タクシーを利用しやすくする。例えば75歳以上は無料にして、市がバス・タクシー会社に補助金を出すとか。	不要	男	50代	上灘

24.都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	公園の管理をきちんと行い、子供が遊びやすい公園にしてほしい。	不要	男	40代	上井
2	打吹公園を昔のように行きたい公園にしてほしい。（桜の植え替え）	不要	女	60代	西郷

3	未来中心の横にできる美術館で刀剣展をしていただきたいです。鳥取県中部では、昔から刀剣と深い関わりがあるにも関わらず、あまり積極的な取り組みが行われていないこと疑問に思っています。	要	女	20代	北谷
4	子供たちの遊べる公園が少ないなと感じます。もっとそのような場所が増えるといいなと思います。マップを作っていたら、こんなところに公園があるのかと知ることが出来て助かります。	不要	女	40代	関金
5	打吹公園ももう少し市民が行ってみたいくなる工夫があれば良いと思います。観光客の人にも印象に残るような。	不要	女	70以上	小鴨
6	公園を増やして欲しい。犬にもやさしい倉吉市にしてほしい（愛犬家は多いので倉吉へ移住してもらうためにも）。関金にドッグランがあるが遠すぎる。湯梨浜町の方がいろいろ魅力的に感じる。	不要	女	50代	西郷
7	自然は豊かですが、こどもの遊び場（公園）等がもっとたくさんあった方が良いのでは。ウォーキングランニングのコース等があると良いと思う。県外から来た人が魅力ある倉吉に来てみたいと思う所を作ってもらいたい。	不要	女	60代	西郷
8	人口減少は今後も進んでいくと思われるので、水道管や道路整備等のインフラ維持にかかる税負担を軽減するためにも、コンパクトシティの議論を始めた方がいいと思います。	不要	男	40代	西郷
9	孫と外に遊びに行きましたが、倉吉市内の公園は遊具のないところが多いと思いました。鉄棒とブランコだけでは物足りないです。そのため赤碓や鳥取市内へ出かけています。子供が楽しいと感じられる遊具のある公園があればと思っています。	不要	女	50代	無回答
10	近場の公園の改修工事をしてほしい。トイレがお粗末で前時代的。植樹も取捨選択し、新しい木に変えることも必要だと思う。木の剪定はボランティアでも出来るし、大木になるような木は植えない方がいいと思う。周りから見えるよう、死角を作らないでほしい。	不要	女	70以上	上灘
11	打吹公園付近に平らな駐車場があるといい。	不要	女	70以上	上灘
12	時々打吹山に登ります。頂上からの展望が悪くがっかりします。せっかく苦労して登頂したプレゼントがこれでは台無しです。もう少し木を切ったり頂上展望台の設置を検討していただき、大山や蒜山等の山々を見渡すことが出来れば、登山客も増えるのではないのでしょうか。赤瓦→打吹公園→打吹山→長谷寺→円形ミュージアム→河原町（小川酒造跡）までの素晴らしい健康コースを整備して、観光客の増加を図ってもらうとともに市民の健康作りにも役立ててもらいたいと思います。	要	男	60代	明倫
13	公園はあるが遊具が古く整備されていない。天気の悪いときに遊ぶ場所がない。	不要	男	60代	西郷
14	公園くらいは整備してほしい。自然がほったらかしで山も荒れており、公園はただの広場。	不要	女	30代	上井
15	開発について 市長さんが倉吉駅北側・上井地区の開発を選挙の公約で話しておられました。藤井副議長さんが、議会報で大平山公園の整備を言っておられました。整備はお寺の近くの土地もあるでしょうが、大平山・看護学校全体を包括して、団地・総合介護施設を含めて開発が進めばいいと思います（資金予算の問題もあります）。それと倉吉病院のところから線路をまたいで道をつける計画？でも駅に近いバス昇降場（観光案内）の近いところに、歩道を兼ねた広い道が出来れば、車でなくても南北に人の行き来が出来て、駅に近い方が道としていいと思います。また、駅北だけでなく南を含めて大平山全体開発を考えてはいかがでしょうか。	不要	男	70以上	上灘
16	打吹公園の展望台に休憩場所を設置してほしい。特に途中。	不要	女	40代	小鴨

25.災害に強いまちづくりの推進

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	防災に関係する取組を行政の方からもう少し市民に継続的に啓蒙して下さい。	不要	女	70以上	明倫
2	安全に暮らせるための防災体制の強化をお願いします。	不要	女	60代	成徳
3	防犯（振り込め詐欺など）についてのCMや注意喚起などはされているが、防災に関しての積極的な働きかけがないように思う（例えば地震が起きた際にどこに避難すれば良いか住んでいる地区の住民が把握できるよう、TVCMで「あなたのお住まいはここに避難してください」などエリアマップを流す、定期的に町内放送を流すなど）。他県からの移住者は特にそういった災害時の情報を知らないままだと、いざというとき不安だと思うし、元々の在住者にしても高齢者が増えてきているので一人暮らしのお年寄りが住んでいる場合は近隣住民が助け合えるようなシステムを地域として作っていくべきだと思う。市外・県外へのアピールは実感としてあるが、市内に住んでいる人への配慮も同時に密にしていく必要があるのでは、と思うことがある。	不要	答えたくない	40代	無回答

4	防災時での適切な避難場所は大丈夫なのか。避難訓練はできているのか。地域での訓練、部落別での訓練ができているのか。細やかで濃厚な話し合いができているのか。心配なことばかりです。	不要	女	60代	上小鴨
5	町内放送の言葉遣いでアクセントが異なる場合があり、聞き取りにくい。	不要	女	70以上	成徳
6	今後水害等が増えると思われるので、治水等の災害対策を強化して安全な町づくりを目指してほしい。	不要	男	50代	上灘
7	地球温暖化に伴う異常気象が近年多くなってきました。それに伴い、倉吉市においても地震・台風・大雨などの避難を余儀なくされる際、避難場所が高齢者には遠く避難が困難です。大雨でも平屋の地区コミュニティセンターではなく、地域ごとの自治公民館で高齢者でも歩いて行けるような、しっかりとした鉄筋3階建ての避難場所の確保を早急に取り組んでいただけたらと思います。地域によっては自治公民館も平屋だったり、2階建てでも老朽化してきています。これから先のことを見通すと、市からの補助金等（再建のため）をアップしていただいて、洪水や台風などでも頑丈な3階建てを、それぞれの集落の危険地域に作れたらと思います。	要	女	70以上	上小鴨

26.市民と協働したまちづくりの推進

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	公民館活動、組織は従来のままでよい。変革は必要ない。公民館にコミュニティ機能がつくだけで十分。	不要	男	50代	西郷
2	住民の持つ力を支援するシステム作り、住民の思いをとりあげて頂きたい。私たちのボランティア活動に市役所から支援をして頂き感謝しています。	不要	女	70以上	小鴨
3	公民館活動は義務だと思っていますが、加入しない方が増えてきた昨今、義務に負担感を抱くようになってきました。退会しようとは思いますが、何かモヤモヤしたものがああります。	不要	女	50代	小鴨
4	市民の声を聞いてもらえる投書箱を、駅やスーパー、公共施設などといった人の集まる場所に設置してほしい。	不要	女	70以上	西郷
5	観光地としての発展よりも、地域の中での助け合いや互いが出来ることでの社会参加・社会貢献の仕組みの充実を期待している。	不要	女	50代	小鴨
6	先日、NHKの『君の声が聞きたい』という番組で、山形県遊佐町というところで行われている『少年議会』という特集を見ました。1年間の任期で少年町長もいて、予算も付いていて、高校生たち若者の力による町づくりの取り組みが放送されていて、素直に「すごい!」と思いました。しかも20年も続いている取り組みとのこと。若者の意識も高く、投票率もダントツ。若者も頑張っているからと、高齢者も働き盛りの人も一緒に頑張ろうという気持ちになっている、という内容でした。 倉吉市もいろいろな取り組みをされていることと思います。遊佐町のように、これからの若者が、自分たちの住んでいるところ、また社会をほんの小さなことからでも（受け身でなく）よりよくしようと考え、行動できるようなシステムが出来ると良いですね。	不要	女	60代	社
7	よそから入って来た人間には暮らしにくい所だと思います。仕事ひとつみつけるのも、他から来た人という事を言われる。転職して同じような職種につこうとしても、地域性の横のつながりが強すぎて、再就職できない。（これは、地元民にも言えることだと思う）。市の取組以前の地域が昔からのつながりが問題だと考えます。	不要	女	50代	高城
8	自分が参加しないだけかもしれませんが、家に入ってしまうと公民館等の活動や行事が分かりにくいです。高齢の農家は70代、80代でもまだ現役で働いておられ、公民館活動に参加することが出来ていませんし、どのような活動をしているのかも地区たよりに見るだけでまいち分かりません。	不要	女	70以上	北谷
9	問39に関して。地区コミュニティセンターの組織がお役所的で関心が薄れてしまった。	要	男	70以上	社
10	行政（市だけでなく国、県も含めた全て）は高いところから下へ発信しているだけだと思う。行政はキャッチボールが出来なければならない。一方向への動き（発信・行動）は自己満足であり、本当・現実の活動は理解できない。だからアンケートをとって市民を理解しようとしているのだから、そういうものはアンケートをとるより直感と雰囲気を感じ取るものだ。要するに行政マンが市民活動の中に入っていない。役場の職員は税金で養われていることを忘れてはならない。今一度考え直してほしいものだ。	不要	男	60代	小鴨
11	小学校・保育園（こども園）などの役員は100%ボランティア。年輩者に役が回ってきやすい。でも年輩者は職場でも役職についていたりするので、もっと若い人達に、60才以上の人達が教えるようにして育ててほしい。貴重な時間を使っているのに。役も多すぎる。地元にいる60才以上の人達の協力や自治公などで担える役や内容はないのか？	不要	女	40代	高城
12	市民も助け合い精神が必要です。市が主催する勉強会もお願いしたいです。	要	女	70以上	社

13	自治公民館への加入率が低く、災害時等の対応に支障を来している。平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震時の当地域（上灘地区）の自治公民館加入率は63.9%であった。未加入者への対応は民生児童委員が主体となって行った。町内において、高齢者や障がい者、子供と保護者の顔と名前を知っているのは民生児童委員だけである。当町自治公民館では、毎年定例総会時に家族状況調査を実施している（家族全員の氏名、年齢、非常時の介護要否について調査）。現在、敬老会は各地区で実施しているが、年々参加者が減り、参加する人も限られている。各町内単位で実施すれば、参加者が増えると思われる。町内に呼びかけ皆で祝福すれば、絆が深まると思う。	不要	男	70以上	上灘
14	コロナが落ち着いたら、以前のように地域での祭りや行事を元気に開催できるよう、行政補助などあればいいかなと思います。コロナで地域のつながりが薄くなっているように思います。	不要	男	50代	上北条
15	少子高齢化がますます進む中、地域の皆様と助け合いながら町づくりに努めていますが、残念ながら若年層の行事参加率が低下し、転入者の公民館加入率も低く思われます。行政も現場に出向いて、対象者・地域にアドバイスだけでなく取り組みに頑張っていただくことを望みます。	要	男	70以上	成徳
16	一般行政 何でも聞きましょう課のような、日頃から行政へ参画する機会を設けてはいかがでしょうか。成人年齢を18歳に下げたことに対する若者への期待、行政参画への導きはどんな形で取り組んでおられるのでしょうか。	不要	男	70以上	上小鴨
17	自治公民館の活動について。自治公民館に加入していないと市報の配布はない、との回答を数年前にいただき、以来他地区に住んでいる私が母のところに持参しています。父が亡くなって以来地区の活動すら分からず、また民生委員の方が誰なのかも分からない状態が何年も続いています。地域でどういう取り組みをされているのか分からない状態で、知らない人が家の周囲の見回りをしたり電話を定時に長時間鳴らすなど、老人にとっては不安な気持ちになる一因だと思います。ゴミの収集日（休日収集しない日）等についても環境課の方に電話をして教えていただきました。自治公民館に入っていないと地域のことが分からない状態のまま知らせていただけないのでしょうか。母が加入しないのにはそれだけの理由があるのですが。	不要	女	60代	上井
18	自治公民館の加入の有無にかかわらず、市民税に公民館費を合わせて市が徴収し、各公民館に配分すれば良いと思う。また公民館の役員等に対する手当を支給すれば、負担感も少しは減ると思う。公民館への加入をその地区の住民に負担させるのではなく、市の方で世帯が公民館に加入しているか確認し、していなければ加入を促し、加入しなくても公民館費用は徴収すれば良いと思う。加入しない場合はその費用を加入している世帯より高額にすれば、不公平感も少なくなると思う。集金された会費も必要な物に使用されているなら納得できるが、いわゆる懇親会と言われる飲み会で使用されているのは疑問に感じる。飲み食いに支払うのであれば、役員で実働されている方に手当を支払うのが良いのではないかと。市役所の職員（市関係の公務員）で、公民館に加入していない方は問題だと思えます。たとえ持ち家でなくアパートであっても加入するべきであると思えます。	不要	男	50代	上灘

27.効果的・効率的な行政運営の推進

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	アンケート自体がアバウトすぎて回答しにくい（特にP.7～）。もう少し具体的なアンケート内容がよいのではないのでしょうか。 ・農業をしていない人からすれば『農業生産基盤の向上』と言われても何をしているのかわからない、など ・集計が不満。『わからない』が多いから重点施策とするなどといった安易なことはされないとと思うが…。	不要	男	40代	明倫
2	公共施設などの駐車場に違法駐車している車があるので警備をしてください。警備会社に委託してあると思いますが機能していません。	不要	男	60代	上北条
3	市の職員さんについて。私の家は第2庁舎の近くですが、朝夕近所の駐車場に車を置いて通勤しておられますが、こちらの方から「おはようございます」「こんにちは」と言っても挨拶が返ってきません。市の職員さんはそんなに偉い人ですか。市民には頭を下げられませんか。もう少し職員教育をお願いしたいと思います。小学生でも挨拶すれば返してくれます。	不要	女	70以上	成徳
4	第2庁舎内がとてもスムーズに利用しやすくなって良かった。	不要	女	70以上	明倫
5	市役所でいろいろ手続きをしたときの窓口の方の対応が丁寧でした。感謝しています。毎回毎回同じ説明の繰り返しですが、にこやかに対応していただきありがたかったです。	不要	女	50代	小鴨
6	行政手続きのオンライン化、簡素化の推進。職員の意識改革と質の向上（接遇や電話・窓口対応などのマナー）	要	男	60代	小鴨
7	職員の窓口対応が悪い。特に第二庁舎。せつかくの新庁舎なのに非常に情けない。	不要	男	60代	上灘

8	質問が不明確で「わからない」と答える場面が多かった。	不要	男	70以上	小鴨
9	所得の低い倉吉市であるのに市職員は高額な給料が支払われている。民間では考えられない程度の仕事しかしていない職員に対して保障されている事自体に不満を感じる。その金額面を下げてもまち作りへとお金をまわすのであれば、もっと有効な方法もあるのかもしれない。格差のある所得の中、今後のまち作りへどこからお金をまわせというのか。不安しかない。	不要	女	50代	無回答
10	5年も経たない間に職場の部門を異動する組織の市には、専門性や責任感が欠けてしまうのでは。各部署で数年単位の改革を出し、責任を持ってやりきり、評価する。	不要	男	60代	西郷
11	市役所周辺、倉吉駅周辺では、行政サービスを受けやすい出張機関がありますが、河北・清谷方面にも簡易的な事務所があれば助かります。企業誘致がさかんに行われていますが、地元企業の人手不足が見えて来ているように思われます。	不要	男	40代	上井
12	無作為に選ぶ意味がわからない。こういうのは困るのでやめてほしい。	不要	無回答	無回答	無回答
13	倉吉市での生活も9年目になりました。市民意識調査は2回目です。前回この欄に書いたことが全く参考にされていません。この調査に意味はありますか？	要	女	60代	関金
14	旧関金町役場の跡をなんとか使用できるようにできないものか。	不要	男	70以上	関金
15	結婚してすぐの時の選挙で投票に行ったら、会場の玄関付近にいた同級生が普通に声を掛けてきた。あいさつくらいにしてほしい。親切のつもりでの声掛けだったかもしれないが、選挙に行っても、気を遣って人間関係の構築するとか本気で面倒。あの人はボランティアですか？なら仕方ないけどあれでお金もらってるとかならもっと自分の役割を考えるべきじゃないですか？	不要	女	40代	高城
16	まちづくりに関する計画策定に賛同しているが、計画についての進捗状況が検証されていないように思う。	不要	男	70以上	高城
17	市民は「どんな行政政策を策定するか」ではなく、実際に今どんな状況なのか、市民生活にどの程度役立っているか等に関心がある。例えば、いろいろな学習機会を計画しても、実際に市民に学習効果が出なければ計画の見直しや実施方法等を再検討する必要がある。国の法律や条例が制定されていても、市民生活の中でそれが役立っているという実感がなければ意味が薄い。計画は大切だが、計画が目的にどういう風に定着しているか検証することが大切である。	不要	男	70以上	高城
18	市役所に困りごと相談室のような窓口の常設をお願いします（災害時や日常のことまで様々なこと）。	要	女	70以上	社
19	諸々の手続きの簡素化を行ってほしい。	不要	男	30代	上北条
20	最近困ったことがあり、市のHP等を調べて様々な補助金制度があることを知りました。実際に相談へ行きましたが、制度自体が何のための、誰のためのものなのか。結果、時間ばかりかかって徒勞に終わりました。職員の方たちはどなたも丁寧に、親身になってくださったので対応にはとても感謝していますが、もう少し市民目線の現実に即した制度であると良いと思いました。	不要	女	50代	明倫
21	いろいろなサービスがあることをこのアンケートで初めて知りました。サービスの周知をすることが大切だと思います。	不要	男	70以上	高城
22	市役所窓口を利用することがしばしばありますが、丁寧に対応されておりありがたいと思っています。	不要	女	50代	上井
23	窓口でのお金の支払い等を電子マネー対応にしてほしい。	不要	女	50代	上井
24	町づくりの行政サービスについて、比べる対象が分からない。外の町づくりが分からないので。	不要	男	70以上	上井
25	問28～39の『倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組の重要度について』に関して、そうした取り組みを行っていることを知らなかった。	不要	男	70以上	上井
26	倉吉市役所の職員は一応対応してくれるが力にはなってくれない。仕事してください。姉によるとかなりうるさく言わないと何もしてくれないそうです。私も何もしてもらっていません。相談に行くと追い返されました。	不要	女	30代	上井
27	問28～39の『倉吉市の取組の現状の満足度と今後の取組の重要度について』は分かりづらい。	不要	女	70以上	上井
28	この調査票では活気ある倉吉の町づくりになるとは思えません。もっと本気で取り組んでください。倉吉市の人口減は重大な問題ですよ。	不要	男	70以上	上灘
29	上灘保育園が廃園になって10年近く草が生えっぱなしのままです。美術館が出来るのだから、パン屋やケーキ屋などに無料で土地を貸して賑やかにされてはと思います。売却するのもいいですが、今のままでは市政に対して首をかじげます。	不要	男	70以上	上灘

30	自由記述欄の回答についてホームページへ掲載と記してありますが、インターネットの手段のない人にはどう対応されるのですか。無記名アンケートですから仕方ないですか。	不要	女	60代	上井
31	今回のアンケートで、市が様々な取り組みをしていらっしゃるであろうことがよく分かりましたが、それぞれの内容が分からず、アンケートの返答がほぼ「分からない」になってしまいました。興味を持って調べる前に、広く市民にその内容がばつと目に付くようであればありがたいです。しかし、いろいろな部分で日々案を出し、お仕事していただいているのが伝わりました。いつもありがとうございます。	不要	女	40代	小鴨
32	以前に比べたら、市職員の方々の対応が非常に親切丁寧になっており、心から感謝しています。今後物事の相談事があっても安心して訪問相談することが出来て安心です。ありがとうございました。	不要	男	70以上	成徳
33	アンケートの回答をホームページで発表するのであれば、アンケート自体をオンラインで出来るようにすれば回答も得やすいだろうし、労務も係らないと思う。	不要	男	20代	無回答
34	アンケートのボリュームを減らしたら回答率も上がると思います。	不要	女	40代	小鴨
35	市の財政状況は厳しいと思うが、仕事の重要度と期限の切迫度を十分理解して、早くて良い仕事をしてもらいたい。良い仕事とは『その仕事は誰かの役に立っているか』ということだと思います。	不要	男	60代	明倫

28.財政の健全性の確保

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	子育て支援（特別医療など）の助成拡大で子供が育てやすい環境になっているが、一方で税金の値上がりについてはあまり市民に公表されていないなど、都合の良い部分にしかな焦点が当たっていないように感じる。納税は義務なのでそこに対して文句はないが、税金が「何に」「どこに」使われているのか市民にわかりやすく公表するべきだと思う。	不要	答えたくない	40代	無回答
2	市民税が高い。	要	男	30代	社
3	単身世帯ですが、税金が高く感じます。	不要	男	40代	明倫

29.市政の情報発信と広聴活動の充実

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	ホームページなどと言われても使い方もわからない。一人一人の意見を聞いていたら何もできないでしょうが、もう少し住みやすいところになればと思う。	不要	男	70以上	関金
2	4年大学があるといいなと思います。（看護の専門以外に）中学生、高校生が倉吉に残りたい、帰ってきたい市になるために子供たちの声を聞いてください。	不要	女	50代	小鴨
3	通信環境について GIGAスクール構想が本格化する一方で、家庭の通信環境が整っているのか不安（最近、ようやく関金の光基盤工事が済んだと聞いた）。早急に通信環境を整えるべき。一方で高齢者（だけではないが）の割合を考えると、タブレットやスマホだけではなくガラケーも使えるように回線を維持する必要もある。なんでもDXがいいとは限らない。『おいてけぼり』を作らない方を是非考えてほしい。	不要	女	30代	上井
4	いろいろな取組が行われているようですが、それがあった事すらわからなかった。もっと倉吉ならではの、倉吉でしかできないことなどで、素敵だな！と思ってもらえる町に一步でも近づけるようにするのがいいのかなと思います。取組の発信力も大事だと思います。気になるものがあればぜひ、参加したいと思っていますので、よろしく願います。	不要	女	20代	成徳
5	市報にQRコードが増え、知りたい情報がすぐに分かるので良いと思う。	不要	女	50代	上北条

30. 市政全般に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	新しい市長さん、関金の方も見に来てやってください。役場の中には老人に冷たい人もいます。	不要	男	70以上	関金
2	倉吉市がどのような行政サービスを行っておられるのか、日常生活で実感することがない。これから高齢になるにつれ、倉吉市の現状の行政サービスでは不安が大きい。	不要	女	60代	西郷

3	<p>普段生活していて不自由を感じることはありません。今市政に携わっている人々は大変だと思えますが、市をよくしていきたいという思いは我々の考え方と少し異なると思っています。一般市民は日々の生活が安定していればいいのです。ほかに何が必要でしょうか。人々の思いはいろいろありますが、最上級な生活は望んでいないのです。いろいろなアンケートを受けましたが、これが倉吉市の役に立つのでしょうか。</p> <p>今回のアンケートに参加しましたが、次の広田市長さん頑張ってください。いい倉吉市になるよう希望しています。</p>	要	男	70以上	無回答
4	<p>湯梨浜町や北栄町のように、水道代も安く子育てに厚い手当を考えてほしい。倉吉に住んで後悔している。税金だけはしっかり払っているが、いいなと思うところなし。</p>	不要	答えたくない	30代	上灘
5	<p>前にこのようなアンケートが来たので回答を出したが、改善されたように見えない。特に就職関係は悪くなっているように見える。</p>	不要	女	70以上	社
6	<p>いつも私たちのために取り組みを考え、行政サービスを提供していただきありがとうございます。これからもよろしくお願いします。</p>	不要	男	50代	上小鴨
7	<p>1) 高齢化対策：見守り活動、高齢者福祉 2) 医療の充実：緊急時の医療、開業医問題 3) 交通機関の充実：コミュニティバスの導入必要性あり 4) 後継者対策 5) 農用地、空家、空地対策：農業法人化 6) 関金温泉を利用した活性化：資金導入必要 7) 観光による集客アップ：目玉となる施設必要 8) 将来を見越した移住対策 9) 商工業の活性化 以上他にもたくさんあります。どの項目も現在各部署担当されておられると思いますが、「目に見える形」で対策を考えて頂きたいと思えます。</p>	不要	男	60代	関金
8	<p>関金は合併して駄目になりました。県下一つの農業大学、公園、大山池、連峰山々豊かな自然、ハイキングコース、温泉。市政と住人が全力で注げば明るくはなると思うが、今のままでは少しずつ消えるでしょう。合併時4,600人、今は3,300人。議会職員、市長、副市長だけが等しく給料半分でよいと思う。市民は泣いている。わからないでしょう。関金温泉をなんとかしてください。</p>	不要	男	70以上	関金
9	<p>どんどん人口が減少し街の活気がなくなっている印象を受けます。ある程度の年代の一部の方、団体はがんばっておられると思いますが、限界があると思えます。なので、企業誘致、Iターン者の勧誘、若者に魅力ある街づくりなどに一層力を注いでいただきたいと思えます。主要幹線道路も便利になってきて、人流をうながしやすい環境が整ってきているので、近隣自治体との連携を一層強めていき、様々な取組がなされる事を期待します。倉吉も首長が変わり、新しくなった方々の能力が一段と発揮出来るよう願っています。広田市政に期待していますので自由な発想と視点でのかじ取りをお願いします。</p>	不要	男	40代	小鴨
10	<p>税金をもっと地元の人へ有意義に使って欲しい。アンケート内容を行政として活かして欲しい。</p>	不要	男	40代	上井
11	<p>一部の業者に仕事が偏っているのを感じます。新しい意見が通らないという声も以前からよく聞きます。特に外部から入ってきた人の意見。一部の意見しか通らないのでは、人口が減っても仕方ないのでしょうか。広田新市長の『忘己利他』の精神を倉吉市の市政大変革の為に、よろしくお願いします。微力ながら私も頑張ります。</p>	不要	女	50代	社
12	<p>『倉吉を想う・くらしよし倉吉に』 過去の市の政策は、成徳、明倫市街地から西倉吉、小鴨地区に関心がもたれているようにみえる。商業として発展していくには、倉吉駅を中心とした河北地区を開発するべきである。旧市街地は 1. 道路も狭く、商店も狭くて商売しづらい、駐車場がない、時代遅れ。 2. 店舗の近くに駐車場がなくてお客様の来店が難しい。 3. 高齢化が進み閉店店舗が増えており、若者は湯梨浜、北栄などの郊外に家を建てている。 4. 人口減少が激しい。 改善策案 1. 地域としては最も住宅に適していると考えられ、住宅地域として発展させる。 2. 大きな病院、医院等が近くにあり安心である。 3. 学校が比較的近い。 4. 打吹公園、河川敷があり健康的である。 5. スポーツ施設、美術館などの施設が充実している。 その為には、 1. 空き家、空き地を集合させて、50～70坪位の単位で住宅地として売る。 2. 若者が家を建てやすい環境をつくる。 3. 若者を増やす。 4. 観光地としては、中途半端である。白壁土蔵群を現在の倍くらいに広げ滞在時間を長くすることで、飲食や、その他のビジネスが生まれやすい。 5. 観光客の宿泊を施す施設と、夜の赤瓦の散策をたのしむ仕組み。ライトアップ等 上井・河北地区は商業地区として発展させる商売するなら上井地域でやろう！ 普段思っている事を羅列してみました。</p>	不要	男	70以上	上井
13	<p>行政は地方創生と言ってるが、少子高齢化が進む現在、掛け声だけににならないように地方を創る施策が重要。</p>	不要	男	60代	上北条

14	私が鈍感だからでしょうか？ いろいろな取組をされているようですが、全然分かりませんでした。気がついていないだけだと思います。銀座商店街も空き店舗が目立ち、駅に近い商業施設も内部のお店が次々になくなりポコリ開いているのを見るとこのままで倉吉の経済は大丈夫なのかと不安に思っていたところでした。しかし、何か買い物しようと思っても倉吉ではなく、鳥取や米子へ足が向いてしまいます。個人的には車を持っているため今はどこへでも行くことができますが、歳をとり運転ができなくなった時のことを考えるととても不安になります。不安にならないためには、自分自身の健康管理に気をつけ、介護が必要にならないようにするのが一番だと考えます。まちづくりについては、現在整備中の高速道路が開通すれば状況が変わるのではないのでしょうか。倉吉を素通り？という感じもありますが、それを逆手にとるような案が・・・あればいいですね。高速をわざわざ降りてでも寄りたい「まち」倉吉になることを期待します。	不要	女	50代	高城
15	月末に開催される未来中心でのフリーマーケットのように、SDGsを考えた楽しい企画が増えるといいです。	不要	女	50代	小鴨
16	ボルダリングで売り出したいのか、フィギュアで売り出したいのか。倉吉市の取り組みが中途半端に思える。何か一つ『これ』といったものを決めてアピールし、それに力を注いでほしい。例：コナンの町北栄町のように	要	男	40代	社
17	文化を尊重することと不便をそのままにすることは同じではありません。主要な商業・利用施設も不足していると感じており、倉吉市民でも度々鳥取や米子まで買い物等で出かけます。逆に鳥取米子から倉吉に来ようとする理由が思い当たりません。生活面でも、市民に開かれた利用施設の整備に力を入れているとも感じません。公園、スポーツ、文化芸術等気軽に利用できる施設環境、広報が必要ではないでしょうか。元々国道9号から市内まで時間のかかる立地の悪さを考えると、交通整備や目的となる施設がなければ県外から人を呼び込むのは難しいのではと思います。	不要	男	30代	上灘
18	倉吉市では『元気なまち、くらしよし、未来へ！』のキャッチフレーズに「暮らしやすさ」を実感できるまちづくりを進めているとのことだが、現実ではコロナのためであろうが、公民館活動や学校行事（生活）をはじめ、祭りやいろんな行事を中止または縮小している。このままでは、倉吉市はますます元気がない市となるのが目に見えるように思われる。	不要	男	70以上	明倫
19	鳥取県内でも、若者を中心に活性化がはかられているところがあります。もっと若い人の発揮できる取組が必要ではないでしょうか。自然豊かな所であるから、人が集える環境があるといいですね。川、山に県内外から「行ってみたい」って思えるような。	不要	男	60代	西郷
20	家族で楽しめる娯楽施設がない。	不要	女	60代	社
21	四季があり、とても暮らすには良い所だと思うが、魅力度が低い。若者が県外へ行ってしまうのは、職の選択肢が限られているからではないか。娯楽も少ない。悪天候時に子ども達が遊ぶ所がない。	不要	女	60代	上小鴨
22	保育料・市民税が高い。保育料にかかるお金を考えると、子供を産んで保育園に預けることへの金銭的不安がある。市民税が高い割にはサービスなどが充実していない。市民が暮らしやすい町だとは思えないので、何か改善策はないか。	要	女	30代	社
23	今後を担う若年層の意識改革教育に努めてほしい。	不要	男	40代	上灘
24	倉吉市はコンパクトシティで生活するには困らないが、鳥取市、米子市と比べるとやはり不便を感じる。観光地も点々としていて移動手段が少ない。観光地が線でつながるよう交通手段があればよいと思う。大きな病院がなく、病気になった時を考えると少し不安。	不要	女	60代	上井
25	税金安くしてください。若者の遊ぶ所がありません。	不要	女	20代	社
26	アンケートを採ったのだからしっかり役立ててください。倉吉は住みやすい町です。住みたい町ランキング中四国1位に恥じないためにも。	不要	女	70以上	小鴨
27	病院やスーパーがあって安心でき、交通が便利なので気に入っています。このまま続いてほしいと思います。	不要	女	70以上	上灘
28	住み慣れた町倉吉ではありますが、移動販売車の激減、バス便が少ない、低賃金に対する物価上昇（都会では格安スーパーなど多数）を考えると不便な点は多々あります。財源に限りがある中でいろいろな取組をされており大変だとは思いますが、もう少し絞ってみてもいいのではと素人ながらに思いました（若い世代を増やしたいのなら新婚世帯への家賃補助、子育て世帯へは給食費補助、高齢者へは100円バスなど一定額でのバス利用etc）。どの世代にアプローチするか、もう少し具体的にしてもいいのではないかと思います。湯梨浜町は子育て世帯にアプローチし、子持ち家族が多い気がします。倉吉市も『〇〇には手厚い、〇〇しやすい』と定着すれば、条件の合う人たちは増えるのではないのでしょうか。	不要	女	30代	高城

29	鳥取・米子・境港に比較し、雰囲気的に「暗い」と言われます。土地柄なのかもしれませんが、なんとなく勢いがない気がします。新市長の手腕にとっても期待しています。	不要	女	50代	上井
30	アンケートでは真意はくみ取りにくいですが、頑張ってやっていってください。	不要	男	70以上	上井
31	魅力のない町になってしまったような気がします。県外の友人に勧めるところがありません。ポイントを絞って整備を進めないと、どんどん廃れていくと思います。	不要	男	60代	西郷
32	景観もとても大切なことではありますが、一度地元から離れても、また戻ってきたいと思うような町づくりが出来たらと思っています。私も一度地元を離れ、Uターンして10年ほど経ちますが、改めて倉吉市に戻ってきて良かったなと思っている一人です。 これからの倉吉市に期待をするとともに、私も何か出来たらと思います。	要	女	40代	成徳
33	倉吉市のいいところは交通量が少ないところと駐車場代が無料などところのみ。無印良品、赤ちゃん本舗、しまむらをもう一店舗ほしい。テレビのBSが映らない。 回答はいらないので努力してください。お金なくて大変だろうけど。	不要	女	30代	上井
34	中心市街地を持続可能なものとするため、多くの人々が安心して住み続けられる快適な環境の整備が必要と考えます。外部から新たな資源（観光・アート・交流など）の導入も大事だが、今いる住民が郊外に流出しないようにすることが最も重要だと考えます。そのため具体的なものとして 1. 若い世代に安心して引き継げるよう、安全で快適な住居の確保のため老朽家屋の改修や建て替えを促進する。 2. 中心市街地内で日用品の購入が容易に出来ること。 3. 中心市街地内で仕事が出来るとの確保。 4. 医療、学校、社会福祉、行政サービスなどのインフラサービスが容易に受けられること といった環境整備をぜひ検討していただきたい。 今後どの地域も人口減少するという予測の元、今のままでは活気のない中心市街地となり、観光地とも言えなくなるのではととても心配しています。今ある中心市街地の価値を低下させないよう、住民が住みやすくなるよう町づくりを真剣に考えていただきたい。	不要	男	50代	西郷
35	本当にただの提案ですが、この素敵な町や気候を使った農産物や工芸品、さらには人柄を使って、何か明るく元気な町であり続けてほしいと心から思います。老後、バスがあれば戻ってきて暮らしたいな、と思うくらいいなかで素敵なのですが、バリバリ働く場がないのがネックです。	不要	女	20代	北谷
36	倉吉市は自然が美しく、夜は星が輝いています。人情も豊かでとても生活しやすい町です。くらしよしの町です。少し心配なのは、高齢になってからの交通の便のことです。何かそのことで配慮があればと思います。	不要	女	70以上	関金
37	もうすでに取り組んでおられる事項かもしれませんが、意見・提案させていただきます。 倉吉で生活していて、何か元気がない印象を受けます。また、人口規模のせいかもしれませんが、何かにつけて中途半端な印象も受けます。これを打破する妙案は思い浮かびませんが、「子どもの教育」が一番大事なような気がします。そのためには何をしなければいけないのか？ 例えば、子育てや教育環境の充実に徹底的に投資して、出生率の向上・人口減少への歯止めをかけ、優秀な人材の育成、大学等への進学率の大幅アップなどに市役所の中で横断的に取り組んではどうでしょう。 要は、中途半端に取り組まず『目標に対して全国でもトップクラスを目指す、徹底的に取り組む』くらいの気構えが必要だと感じます。市役所においては、国内外問わず先進地域の良い取り組みを徹底的に真似ていく。財政にも限度がありますので、メリハリが必要となります。役目の終わった施策は徹底的にカットする。トヨタの『カイゼン』のような取り組みもいいかもしれません。 また、外部の有識者や専門機関からも積極的に提言を受ける。これらの情報は『わかりやすく・興味を持てるよう』に後記して、市民に市政の方向性を選択させる。最終的には議会の判断を仰ぐことになる。 これらが、長い目で見れば少子化への歯止め・優秀な人材確保・企業の発展・企業誘致・雇用機会の確保・地域産業の発展・税収の増加とプラスの方向に向かっていくような気がします。	不要	男	50代	社
38	32年ぶりにUターンしてきて、十数年経ちました。後期高齢者の仲間入りをして、正直あまり嬉しくありません。精神的には若いつもりです。 物事がゆったりとして平穏な日々が送れることは、市民性の良いところではないかと思えます。しかしながら率直に言えば、21世紀にも関わらず人心に活気がなく、内にこもる旧弊な人が多く見られるのは残念に思えます。せめて未来を担う子どもたちのためにと、我流のボランティア活動に励んでおります。出会う子どもたちから元気をいただいています。私の生きがいになっています。近況遠来（近くの者が良い政治を行うとその名声を聞いて遠くから人が来る）の考え方、活気ある明るい町倉吉づくり（市民の挨拶運動など）を、笑顔の素晴らしい新市長に陣頭をお取りいただき、ご活躍願いたいと思います。	要	女	70以上	西郷

31. 市議会に関する意見

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	市の行政は、下請けをしてもいいが、市会議員に苦情を言っても議員の方は、何もして下さりませんか！石田市長の時のこと。市政そんなええかげんなことではないのでしょうか？	不要	男	60代	高城

32. その他

	記述内容	回答	性別	年齢	地区
1	この調書を書いて思ったこと。年内には必ず引っ越す。	不要	無回答	40代	小鴨
2	何事にも不便である。	不要	女	70以上	北谷
3	コロナの影響下で周囲とのコミュニケーションがなくなってきているところで、安全で意味のある行動は人々の生活に寄り添う行動だと思う。今行われている行事や集まりは意味をなしていないと感じる。現在の人の価値観を考えてのやりたいこと、それに合う物事を考えて行うのはどうも出来てはいない。お金を儲けるために仕事をしていて、人に寄り添ったことに親身になりきれない人々ばかりなところをまずは考え方に合う行動をすべきである。	不要	男	30代	小鴨

VI 調査結果のうち、対前年比でポイントの変動が大きかったもの

大きく改善・・・5ポイント以上増えたもの
やや改善・・・3ポイント以上5ポイント未満増えたもの
やや後退・・・3ポイント以上5ポイント未満減ったもの
大きく後退・・・5ポイント以上減ったもの

①あなたの日常生活について（問1～問23）

○大きく改善

問9 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。
問19 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。

○やや改善

問2 あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいますか。
問5 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。
問16 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

○やや後退

問20 あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。
問23 あなたは、倉吉市は「暮らしよし」まちだと思いませんか。

②子育て環境について（問24～問27）

○大きく改善

問26 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。
問27 あなたは、子育てに不安を感じていますか。

○やや改善

問25 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について（問28～問39）

○大きく改善

問34 倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組に満足していますか。
--

○やや改善

問28 倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組は今後も重要だと思いませんか。
問29 倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取り組みは今後も重要だと思いませんか。
問30 倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組は今後も重要だと思いませんか。
問33 倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っています。この取組は今後も重要だと思いませんか。
問34 倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っています。この取組は今後も重要だと思いませんか。
問38 倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人を増やす取組を行っています。この取組は今後も重要だと思いませんか。

○やや後退

問29 倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。
問31 倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っています。この取組に満足していますか。
問35 倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組に満足していますか。
問35 倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っています。この取組は今後も重要だと思いませんか。

○大きく後退

問32 倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っています。この取組に満足していますか。

④人権について（問40～問46）

○やや改善

問40 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いませんか。

○大きく後退

問44 あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。
--

⑤生活に関する総合満足度について（問47～問48）

※大きな変化無し

Ⅶ 回答の推移【2020年度～2022年度】

①生活環境や日常生活で感じていることなどについて		2020年	2021年	2022年	20-'21	21-'22
問1 あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	47.7	48.2	47.5	0.5	△ 0.7
問2 あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味などに取り組んでいますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	59.0	60.9	65.7	1.9	4.8
問3 あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	19.5	16.8	16.8	△ 2.7	0.0
問4 65歳以上の方にお伺いします。あなたは、地域において何か活動(老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等)をしていますか。	「1. ほぼ毎日行っている」「2. 週に1回程度行っている」「3. 月に数回程度行っている」と答えた人の割合(%)	29.0	28.2	27.6	△ 0.8	△ 0.6
問5 あなたは、お住まいの地区の学校が出している『学校だより』などをどのくらいの頻度で読んでいますか。	「1. 毎回読んでいる」「2. 時々読んでいる」と答えた人の割合(%)	53.7	51.5	55.7	△ 2.2	4.2
問6 倉吉市は高齢期になっても安心して暮らせるまちだと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	74.4	55.2	54.6	△ 19.2	△ 0.6
問7 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	67.8	65.3	63.7	△ 2.5	△ 1.6
問8 あなたは、普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。	「1. いつも取り組んでいる」「2. どちらかと言えば取り組んでいる」と答えた人の割合(%)	46.6	47.5	50.0	0.9	2.5
問9 あなたは、日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。	「かかりつけ医」を持っていると答えた人の割合(%)	71.8	68.1	73.1	△ 3.7	5.0
問10 あなたは、年に1回は健康診査を受診していますか。	年に1回は健康診査を受診していると答えた人の割合(%)	71.7	72.7	75.6	1.0	2.9
問11 あなたは、身近な場所で必要な時に適切な医療サービスが受けられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	84.9	78.1	77.2	△ 6.8	△ 0.9
問12 あなたは、日頃から買い物などをする際に、倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などを利用していますか。	「1. いつも利用している」「2. 時々利用している」と答えた人の割合(%)	36.4	31.9	32.1	△ 4.5	0.2
問13 あなたは倉吉駅周辺の商店や銀座商店街などの商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	20.3	16.9	14.8	△ 3.4	△ 2.1
問14 あなたは、買い物をするときに、マイバッグ等買い物袋を持参していますか。	「1. いつも持参している」「2. たまに持参している」と答えた人の割合(%)	-	91.2	90.4	-	△ 0.8
問15 あなたは、ご自身や家族が悪質商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていますか。	「1. いつも注意を払っている」「2. 時々注意を払っている」と答えた人の割合(%)	88.0	81.7	83.3	△ 6.3	1.6
問16 あなたは、消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合(%)	68.9	53.6	57.2	△ 15.3	3.6

		2020年	2021年	2022年	20-'21	21-'22
問17 あなたの住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない災害に備えた防災体制が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	49.1	44.5	44.0	△ 4.6	△ 0.5
問18 あなたは、倉吉市の文化財を知っていますか	「1. 知っている」「2. どちらかと言えば知っている」と答えた人の割合 (%)	42.0	50.3	51.9	8.3	1.6
問19 あなたは、倉吉市の情報を知るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見ていますか。	「1. 月に数回程度見ている」「2. 年に数回程度見ている」と答えた人の割合 (%)	77.1	52.3	59.1	△ 24.8	6.8
問20 あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	34.8	32.2	27.6	△ 2.6	△ 4.6
問21 あなたは、住まいの地域まちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	58.3	30.9	33.1	△ 27.4	2.2
問22 あなたの住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	58.3	55.3	54.1	△ 3.0	△ 1.2
問23 あなたは、倉吉市は「暮らしよし」まちだと思いませんか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	-	70.5	65.9	-	△ 4.6

②子育て環境について		2020年	2021年	2022年	20-'21	21-'22
問24 あなたにとって、理想的な子どもの数は何人ですか。	理想とする子どもの数の平均 (人)	-	2.43	2.49	-	-
問25 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。	「1. できている」「2. どちらかと言えばできている」と答えた人の割合 (%)	79.4	64.8	68.2	△ 14.6	3.4
問26 倉吉市は、子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	61.0	44.1	49.5	△ 16.9	5.4
問27 あなたは、子育てに不安を感じていますか。	「1. かなり不安である」「2. どちらかと言えば不安である」と答えた人の割合 (%)	47.7	54.9	49.2	7.2	△ 5.7

③倉吉市の取組の現状の満足度と今後の重要度について		2020年	2021年	2022年	20-'21	21-'22
問28 倉吉市では、農業が持続的に発展していく取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足」「2. やや満足」と答えた人の割合 (%)	-	27.0	24.1	-	△ 2.9
問28 また、この取組は今後も重要だと思いませんか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	76.2	79.2	-	3.0
問29 倉吉市では、地域の経済活動が力強く行われ、地元での消費が活発に行われる取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	23.1	18.5	-	△ 4.6
問29 また、この取組は今後も重要だと思いませんか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	75.5	78.6	-	3.1
問30 倉吉市では、安定した雇用を確保する取組を行っています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	23.1	20.3	-	△ 2.8

		2020年	2021年	2022年	20-'21	21-'22
問30 また、この取組は今後も重要だと思えますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	82.2	85.7	-	3.5
問31 倉吉市では、地域資源を活かして観光客を増やす取組を行っていますか。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	31.0	27.7	-	△ 3.3
問31 また、この取組は今後も重要だと思えますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	81.9	82.0	-	0.1
問32 倉吉市では、子育てに希望と喜びを感じられる子育て支援の取組を行っていますか。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	33.0	28.0	-	△ 5.0
問32 また、この取組は今後も重要だと思えますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	85.6	86.3	-	0.7
問33 倉吉市では、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らすことが出来る取組を行っていますか。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	39.4	39.9	-	0.5
問33 また、この取組は今後も重要だと思えますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	85.4	89.0	-	3.6
問34 倉吉市では、健康づくりを推進する取組を行っていますか。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	54.1	60.3	-	6.2
問34 また、この取組は今後も重要だと思えますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	85.7	89.0	-	3.3
問35 倉吉市では、人権尊重と男女共同参画の実現を目指す取組を行っていますか。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	35.3	32.3	-	△ 3.0
問35 また、この取組は今後も重要だと思えますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	70.7	67.1	-	△ 3.6
問36 倉吉市では、生きる力を育む学校教育の充実を目指す取組を行っていますか。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	35.1	33.2	-	△ 1.9
問36 また、この取組は今後も重要だと思えますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	79.7	81.6	-	1.9
問37 倉吉市では、文化・芸術活動を振興する取組を行っていますか。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	39.9	39.2	-	△ 0.7
問37 また、この取組は今後も重要だと思えますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	70.2	72.9	-	2.7
問38 倉吉市では、県外からの移住者や交流を持つ人々を増やす取組を行っていますか。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	32.2	30.5	-	△ 1.7
問38 また、この取組は今後も重要だと思えますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	72.9	76.5	-	3.6

		2020年	2021年	2022年	20-'21	21-'22
問39 倉吉市では、地区コミュニティセンターを拠点に、地域住民が地域づくりに参画する取組を推進しています。この取組に満足していますか。	「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	31.6	31.7	-	0.1
問39 また、この取組は今後も重要だと思いますか。	「1. 重要」「2. やや重要」と答えた人の割合 (%)	-	69.8	69.9	-	0.1

④人権について		2020年	2021年	2022年	20-'21	21-'22
問40 あなたは、男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。	「3. どちらかと言えばその通りだとは思わない」「4. その通りだとは思わない」と答えた人の割合 (%)	83.5	81.3	84.7	△ 2.2	3.4
問41 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	45.0	33.4	30.6	△ 11.6	△ 2.8
問42 あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	56.9	55.8	53.1	△ 1.1	△ 2.7
問43 あなたは、過去5年間に身の回りで、ご自身の人権が侵害されたと思ったことはありますか。	「1. ある」と答えた人の割合 (%)	-	12.2	12.9	-	0.7
問44 あなたは、過去5年間に人権問題に関する学習会や講演会・研修会に参加したことはありますか。	「1. 10回以上参加した」「2. 5~9回参加した」「3. 1~4回参加した」と答えた人の割合 (%)	-	57.7	51.0	-	△ 6.7
問45 あなたは、職場や学校、地域など身近なところで、人権が十分に保障されていると感じていますか。	「1. そう思う」「2. どちらかと言えばそう思う」と答えた人の割合 (%)	70.5	50.7	51.1	△ 19.8	0.4
問46 あなたは、同和地区(被差別部落)の起源や歴史、部落差別の現実を認識していますか。	「1. よく知っている」「2. 少し知っている」と答えた人の割合 (%)	-	63.1	64.0	-	0.9

⑤生活に関する総合満足度について		2020年	2021年	2022年	20-'21	21-'22
問47 あなたは、倉吉市での生活にどの程度満足していますか。	「1. とても満足している」「2. どちらかと言えば満足している」と答えた人の割合 (%)	-	66.6	67.0	-	0.4
問48 あなたは、これからも倉吉市に住み続けたいと思いますか。	「1. ずっと住み続けたい」「2. 出来るなら住み続けたい」と答えた人の割合 (%)	-	75.8	77.5	-	1.7
問59 あなたの世帯は、お住まいの地域の自治公民館等に参加していますか。(新規質問)	「1. 加入している」と答えた人の割合 (%)	-	-	89.3	-	-